

IV 幼児・小学生調査

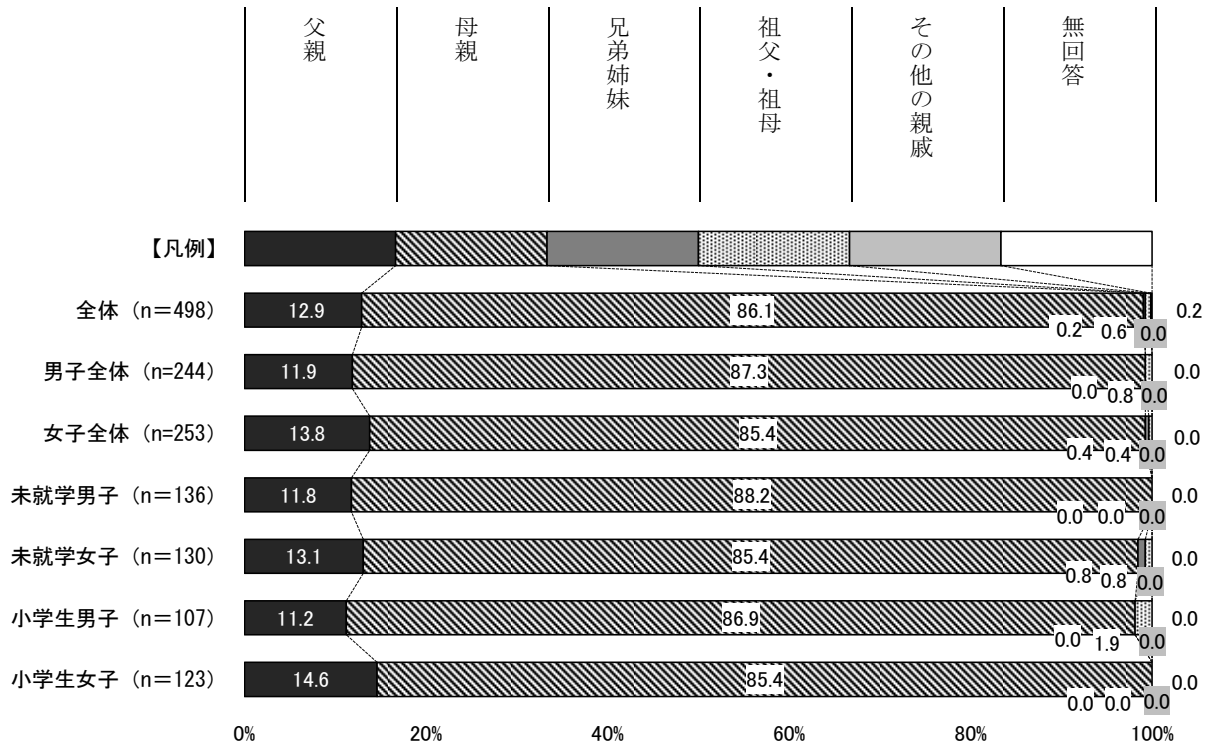
1 保護者の基本属性

問1 お子さんからみた、あなたの続柄をお答えください。(○は1つ)

「母親」が86.1%と最も多く、次いで「父親」が12.9%となっている。

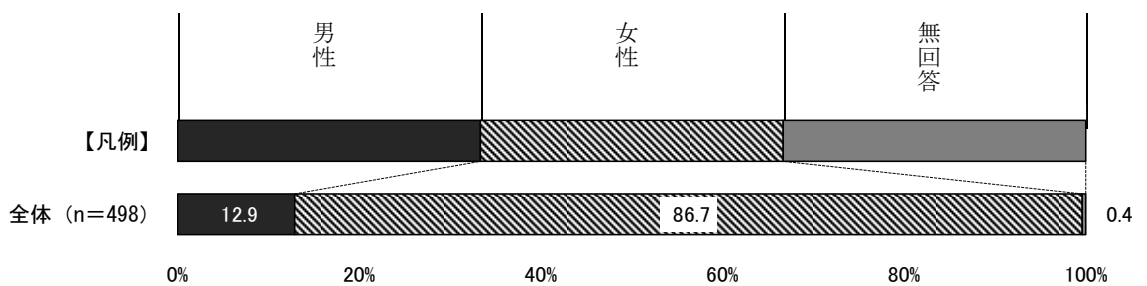
性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみても、おおむね同じ傾向となっている。



問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

「男性」が12.9%、「女性」が86.7%となっている。



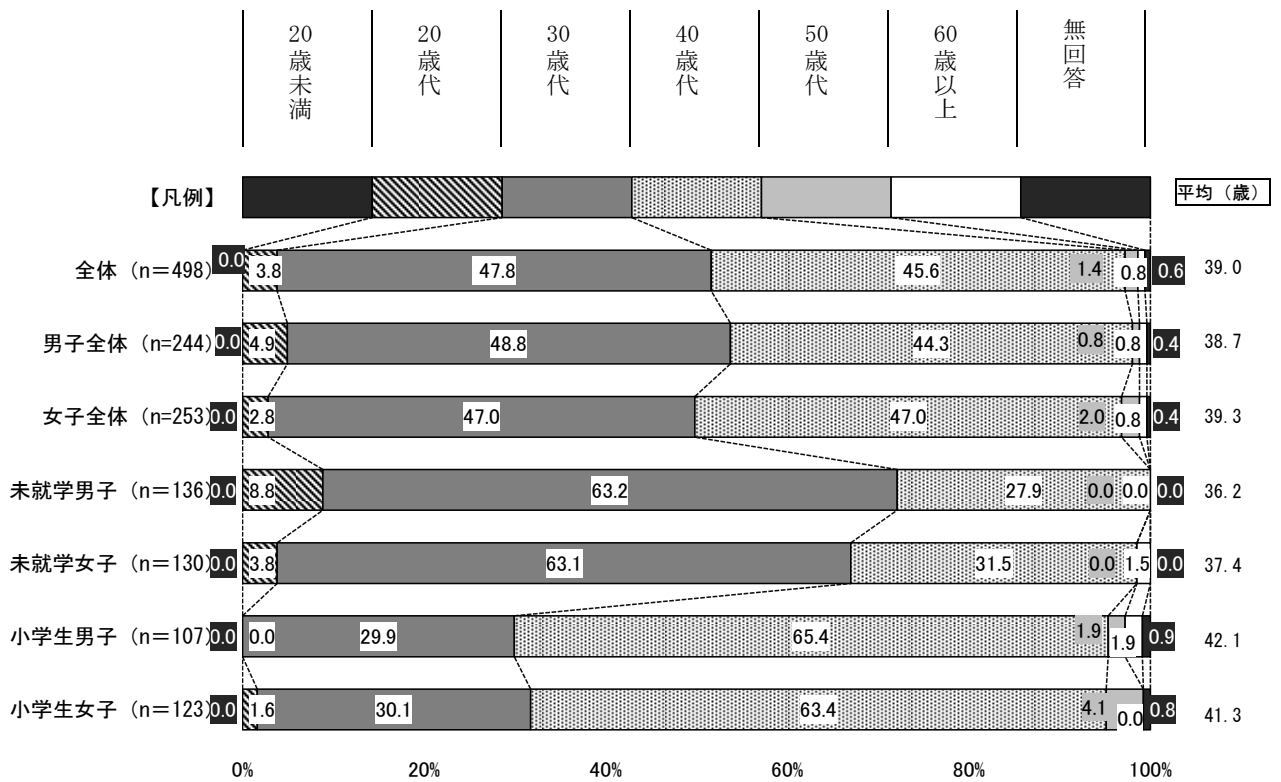
【幼児・小学生調査】

問3 あなたの年齢（平成28年11月1日現在）をお答えください。（数字を記入）

「30歳代」が47.8%と最も多く、次いで「40歳代」が45.6%、「20歳代」が3.8%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別でみると、未就学男女で「30歳代」、小学生男女で「40歳代」が多い。

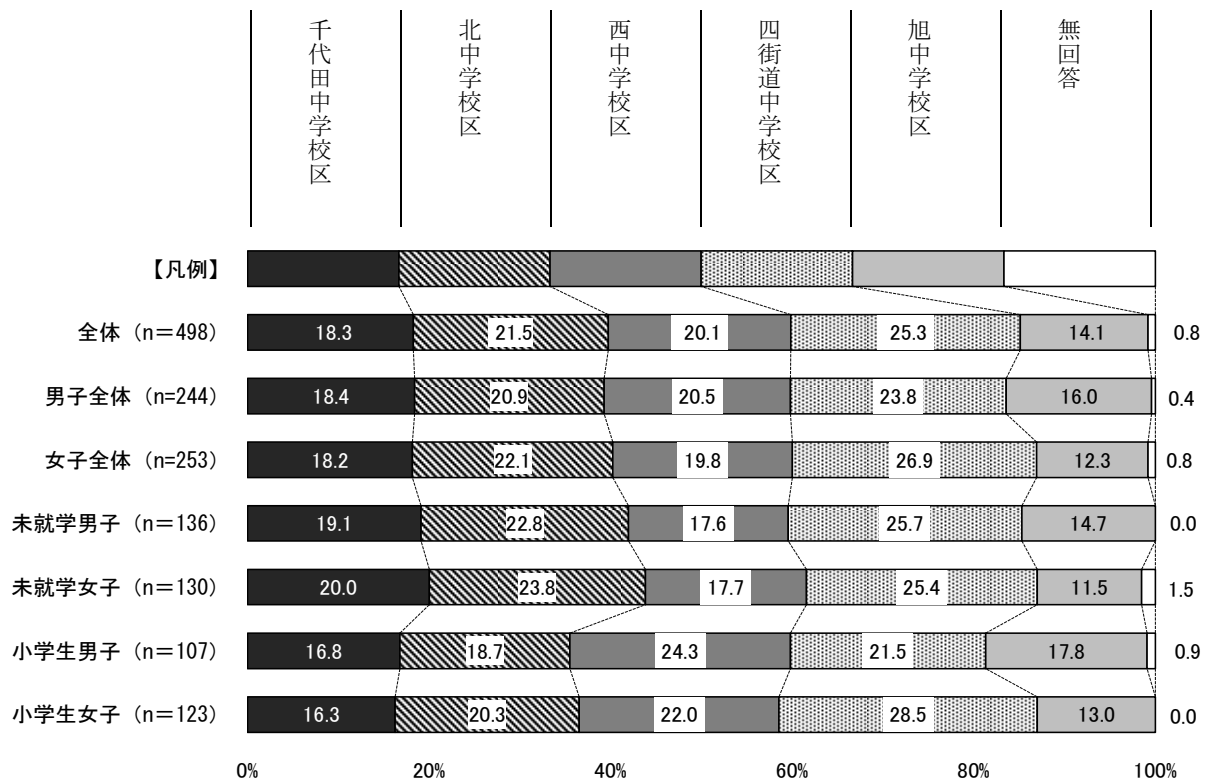


【幼児・小学生調査】

問4 お子さんのお住まいの地域はどちらですか。(〇は1つ)

中学校区

「四街道中学校区」が25.3%と最も多く、次いで「北中学校区」が21.5%、「西中学校区」が20.1%となっている。

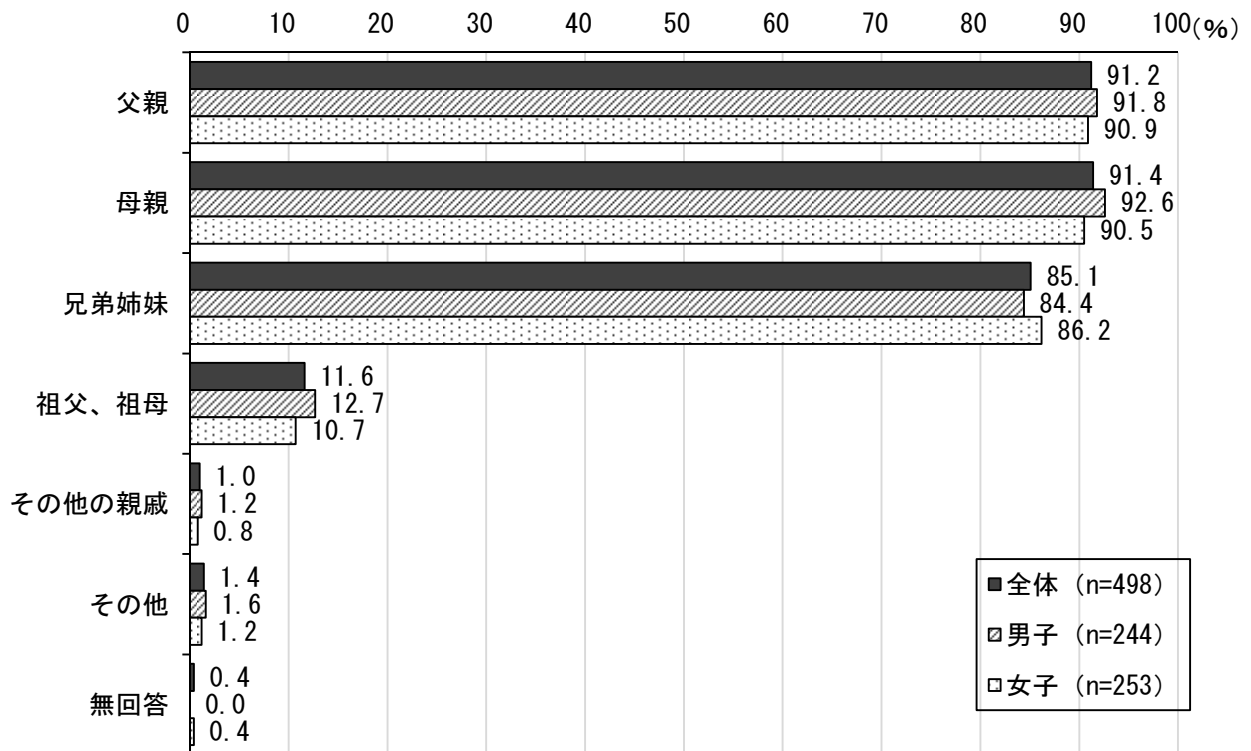


千代田中学校区	亀崎、物井、長岡、内黒田、千代田、池花、もねの里
北中学校区	栗山、萱橋、大日（緑ヶ丘・桜ヶ丘以外）、鹿渡（JR線路北側：四街道市役所側）、つくし座、さちが丘、中央
西中学校区	下志津新田、四街道、大日（緑ヶ丘・桜ヶ丘）、鹿放ヶ丘、さつきヶ丘
四街道中学校区	鹿渡（JR線路南側：四街道警察署側）、和良比、みのり町、美しが丘、めいわ
旭中学校区	山梨、吉岡、小名木、成山・中台・中野、南波佐間・上野・和田、旭ヶ丘、みそら、鷹の台

【幼児・小学生調査】

問5 お子さんからみた続柄で、現在の同居者をすべて選んでください。(あてはまるものすべてに○)

「母親」が91.4%と最も多く、次いで「父親」が91.2%、「兄弟姉妹」が85.1%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	父親	母親	兄弟姉妹	祖父、祖母	その他の親戚	その他	無回答
全体	498	91.2	91.4	85.1	11.6	1.0	1.4	0.4
男子全体	244	91.8	92.6	84.4	12.7	1.2	1.6	0.0
女子全体	253	90.9	90.5	86.2	10.7	0.8	1.2	0.4
未就学男子	136	94.1	94.1	83.1	8.8	0.7	0.7	0.0
未就学女子	130	91.5	90.0	83.8	12.3	0.0	2.3	0.8
小学生男子	107	88.8	90.7	86.0	17.8	1.9	2.8	0.0
小学生女子	123	90.2	91.1	88.6	8.9	1.6	0.0	0.0

問5で「3 兄弟姉妹」を選んだ方にお聞きします。

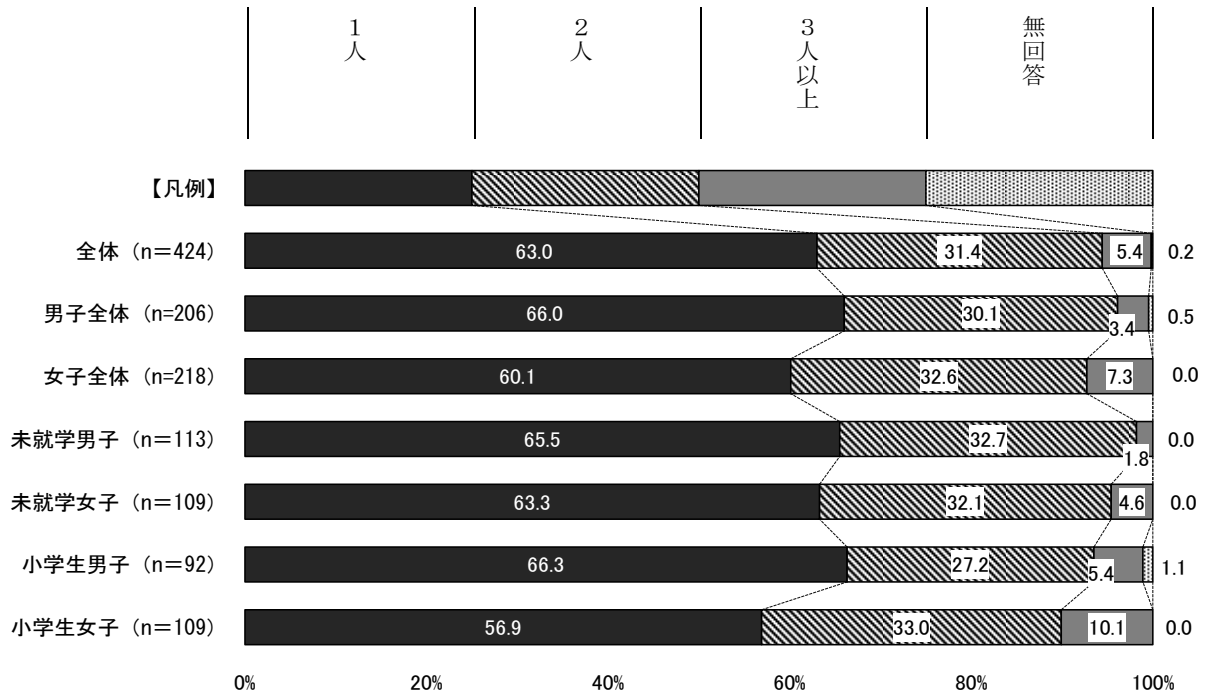
問5-1 お子さんには兄弟姉妹が何人いますか。またその年齢をお答えください。

(あて名のお子さんを除く)(○は1つ、数字を記入)

「1人」が63.0%と最も多く、次いで「2人」が31.4%、「3人以上」が5.4%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「1人」が小学生女子で少なく、56.9%となっている。



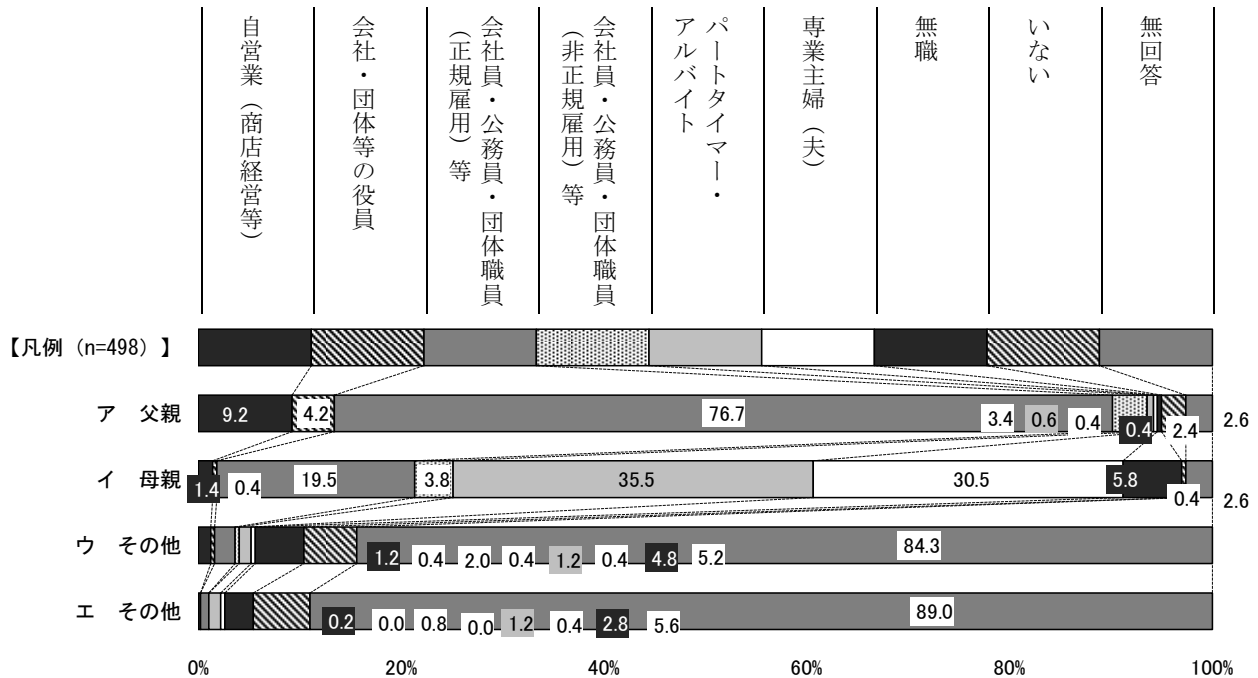
【幼児・小学生調査】

ここからは、すべての方にお聞きします。

問6 お子さんが属する世帯の就業状況をお答えください。

(「ア」から「エ」についてそれぞれ〇は1つ)

「ア 父親」で「会社員・公務員・団体職員（正規雇用）等」が 76.7%と最も多く、「イ 母親」で「パートタイマー・アルバイト」が 35.5%と最も多い。



◆「ウ その他」回答の内訳

項目	件数
祖父・祖母	43 件
兄弟姉妹	18 件
その他	6 件

◆「エ その他」回答の内訳

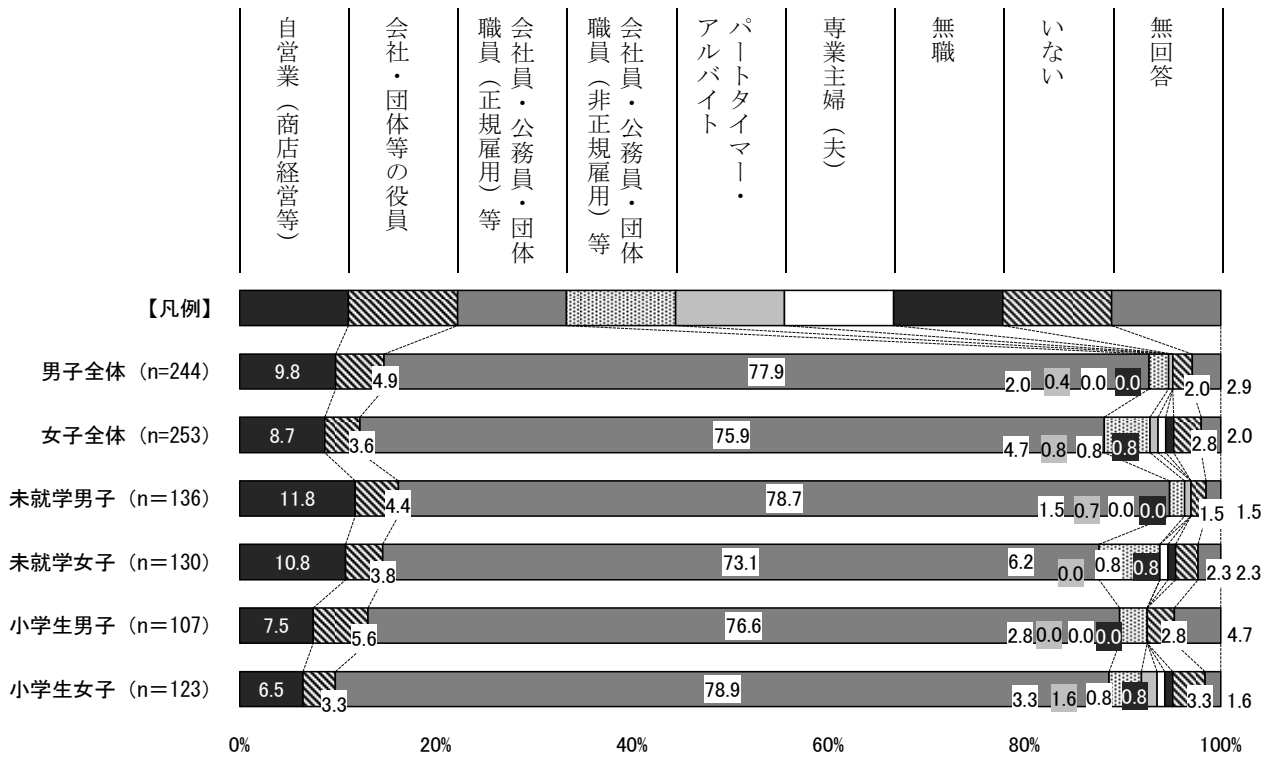
項目	件数
祖父・祖母	17 件
兄弟姉妹	6 件
その他	1 件

【幼児・小学生調査】

ア 父親

性別にみると、大きな違いは見られない。

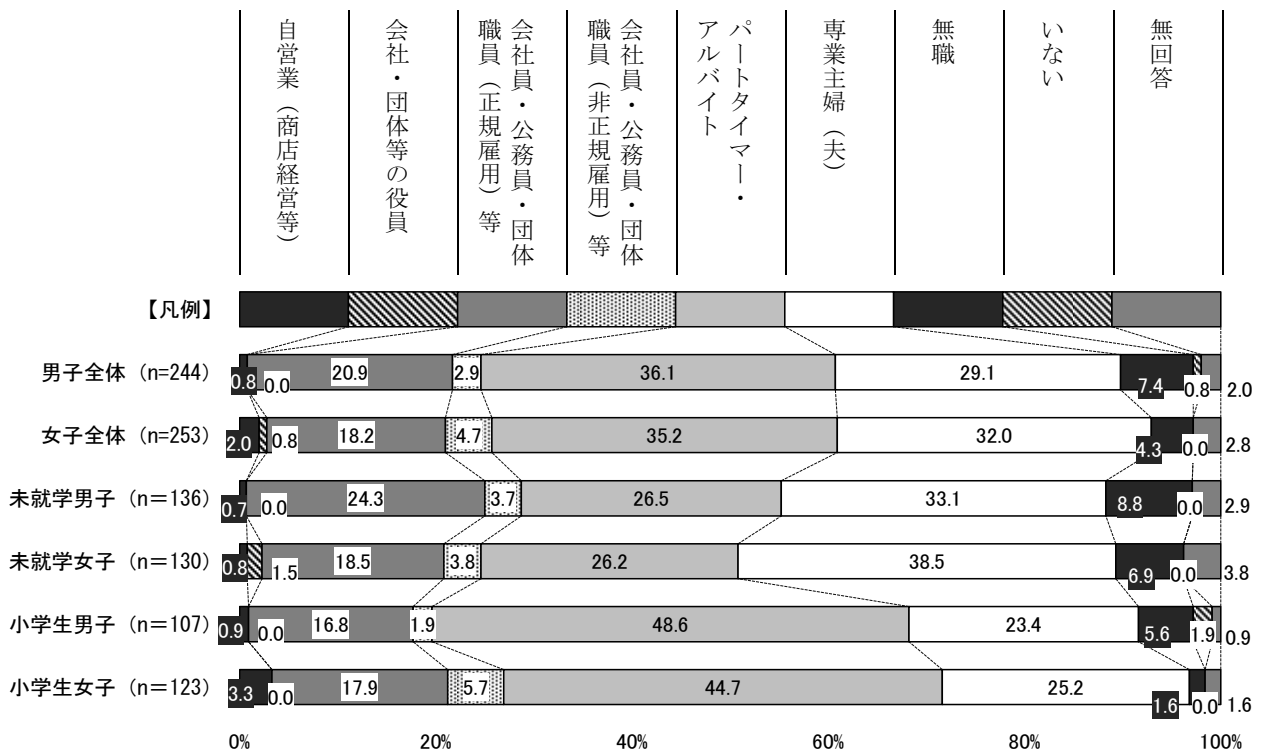
性年代別にみると、「自営業（商店経営等）」が未就学男女で1割を超えている。



イ 母親

性別にみると、大きな違いは見られない。

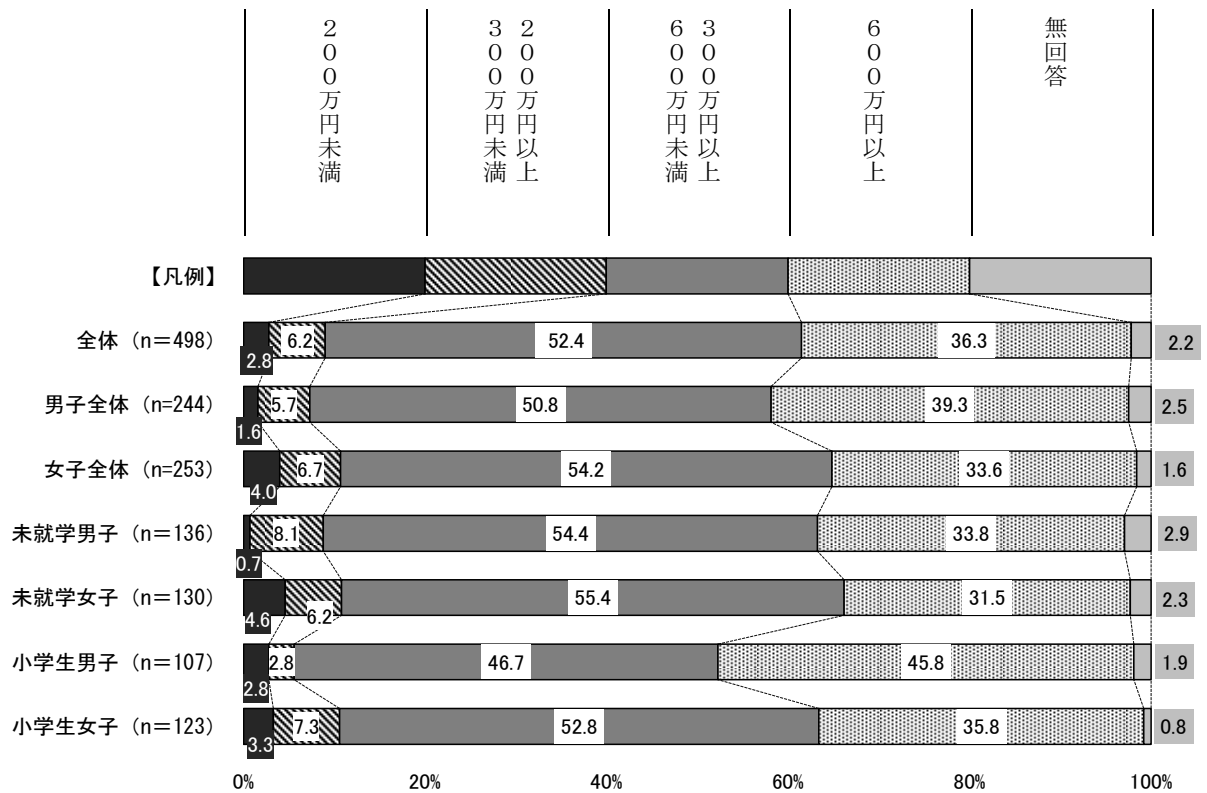
性年代別にみると、「専業主婦（夫）」が未就学男女で3割を超え、「パートタイマー・アルバイト」が小学生男女で4割を超えている。



【幼児・小学生調査】

問7 お子さんが属する世帯の収入は年間おいくらですか。(〇は1つ)

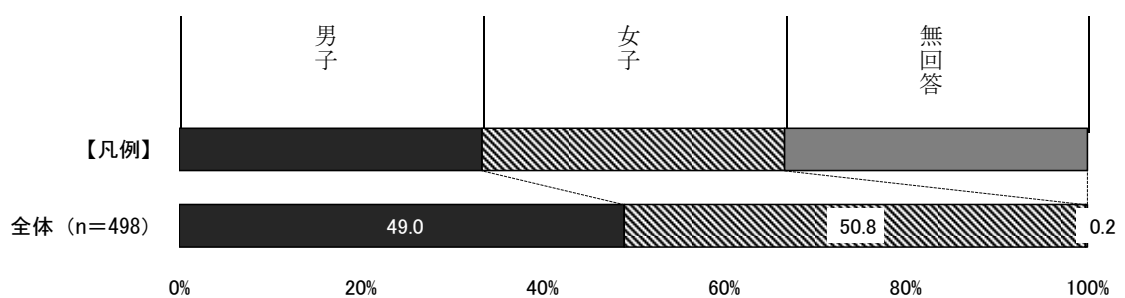
「300万円以上 600万円未満」が52.4%と最も多く、次いで「600万円以上」が36.3%、「200万円以上 300万円未満」が6.2%となっている。



2 子どもの基本属性

問8 お子さんの性別をお答えください。(〇は1つ)

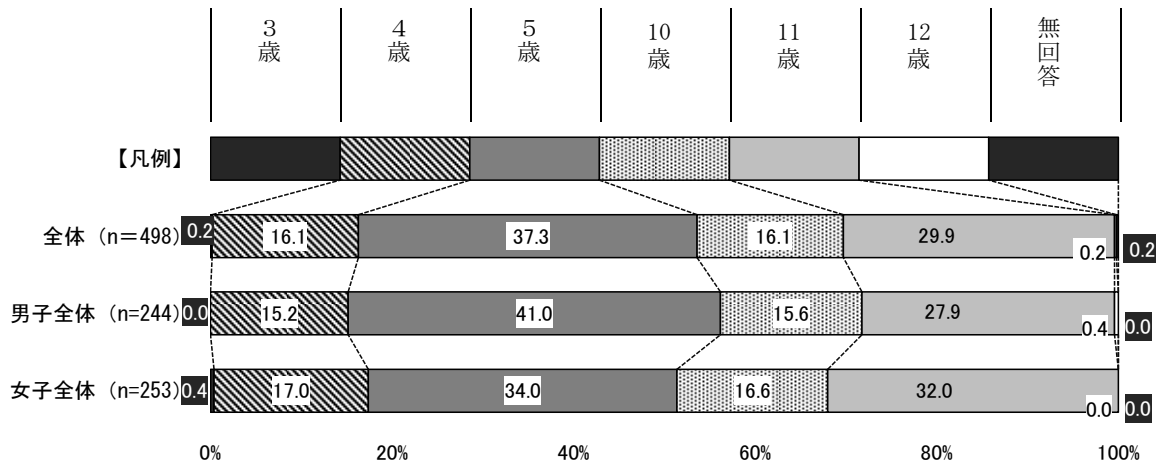
「男子」が49.0%、「女子」が50.8%となっている。



【幼児・小学生調査】

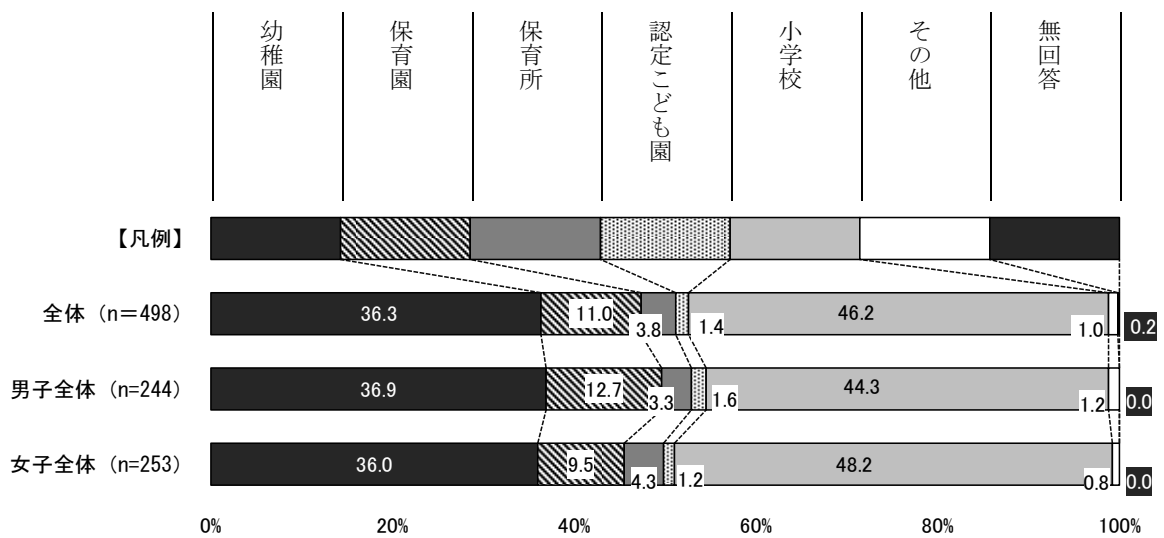
問9 お子さんの年齢（平成28年11月1日現在）をお答えください。（数字を記入）

「5歳」が37.3%と最も多く、次いで「11歳」が29.9%、「4歳」と「10歳」が16.1%となっている。
性別にみると、大きな違いは見られない。



問10 お子さんはどちらに通っていますか。（○は1つ）

「小学校」が46.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が36.3%、「保育園」が11.0%となっている。
性別にみると、大きな違いは見られない。



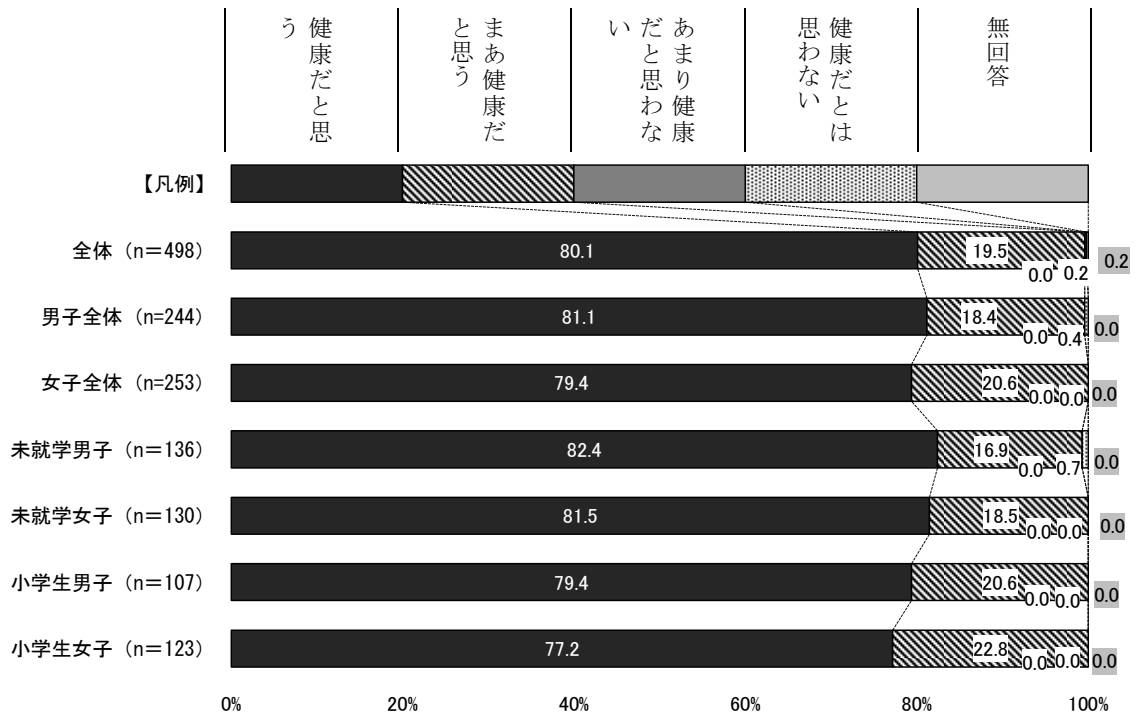
3 健康状態・健康に対する意識について

問 11 あなたは、お子さんの健康状態をどのように感じていますか。(○は1つ)

「健康だと思う」が80.1%と最も多く、次いで「まあ健康だと思う」が19.5%と、「健康だと思う」が大半を占めている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。

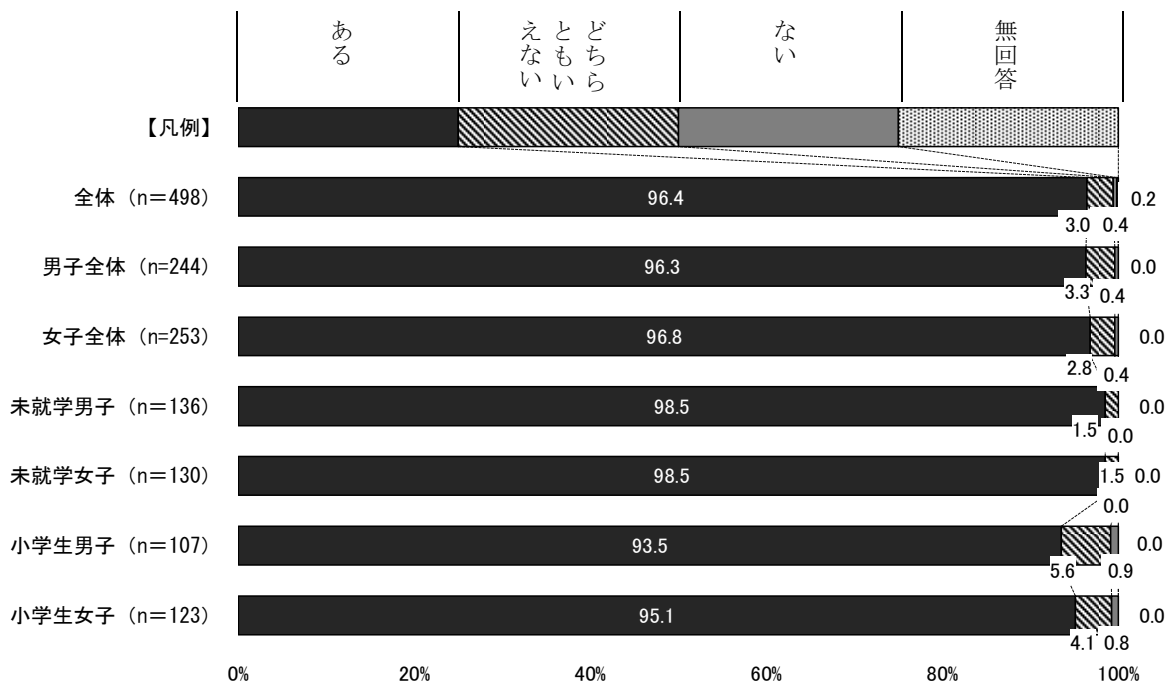


問 12 あなたは、お子さんの健康に関心がありますか。(○は1つ)

「ある」が96.4%、「どちらともいえない」が3.0%、「ない」が0.4%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみても、おおむね同じ傾向となっている。



【幼児・小学生調査】

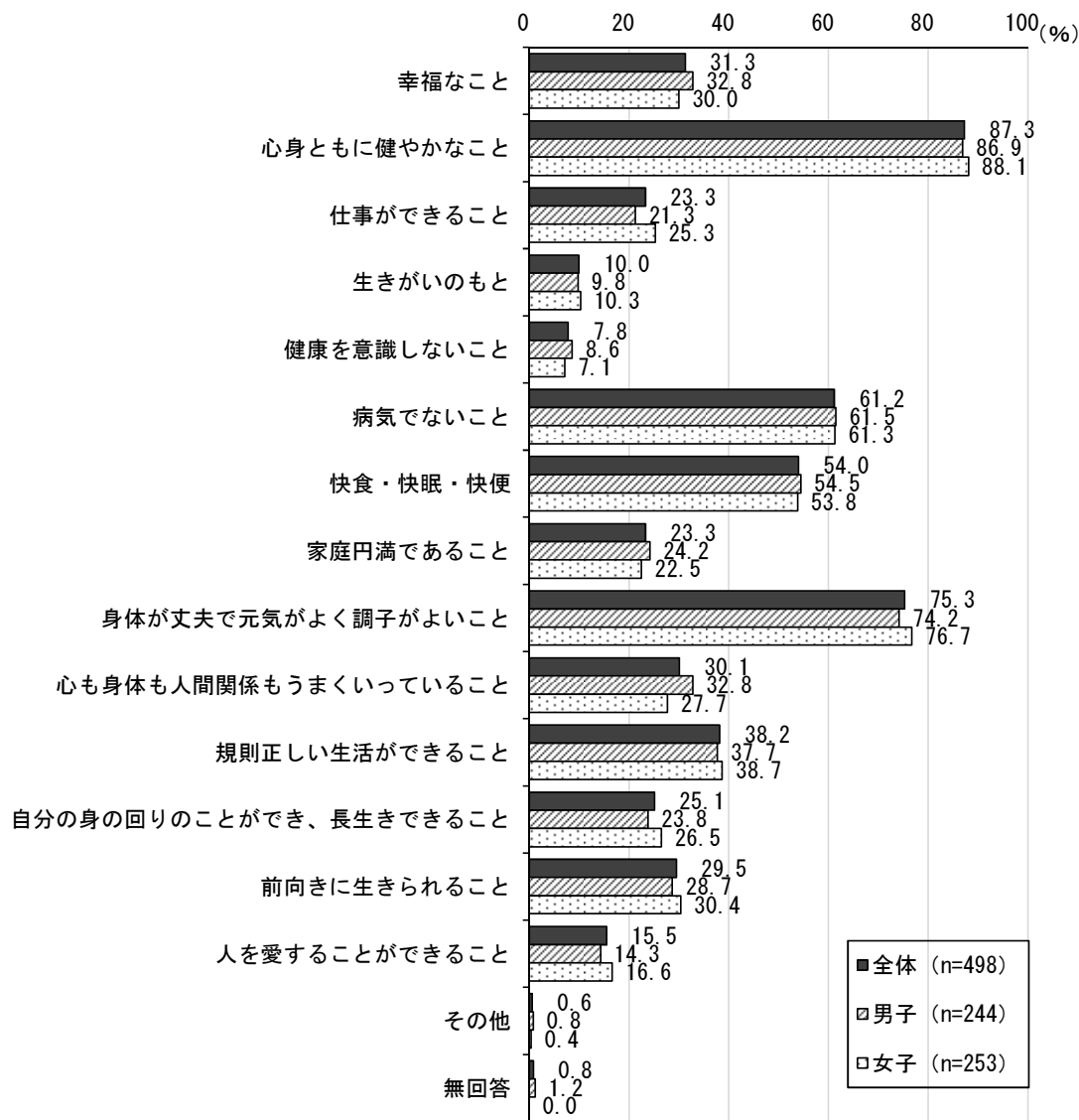
問 13 あなたは「健康とは何ですか」と聞かれたらどのように答えますか。

(あてはまるものすべてに○)

「心身ともに健やかなこと」が 87.3%と最も多く、次いで「身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと」が 75.3%、「病気でないこと」が 61.2%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「心身ともに健やかなこと」が小学校男子で多く、91.6%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	幸福なこと	心身ともに健やかなこと	仕事ができること	生きがいのもと	健康を意識しないこと	病気でないこと	快食・快眠・快便	家庭円満であること	身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと	心も身体も人間関係もうまくいっていること	規則正しい生活ができること	自分の身の回りのことができ、長生きできること	前向きに生きられること	人を愛することができること	その他	無回答
全体	498	31.3	87.3	23.3	10.0	7.8	61.2	54.0	23.3	75.3	30.1	38.2	25.1	29.5	15.5	0.6	0.8
男子全体	244	32.8	86.9	21.3	9.8	8.6	61.5	54.5	24.2	74.2	32.8	37.7	23.8	28.7	14.3	0.8	1.2
女子全体	253	30.0	88.1	25.3	10.3	7.1	61.3	53.8	22.5	76.7	27.7	38.7	26.5	30.4	16.6	0.4	0.0
未就学男子	136	35.3	83.1	20.6	12.5	9.6	64.7	58.8	25.7	77.9	31.6	39.7	27.9	28.7	16.9	0.7	1.5
未就学女子	130	36.2	89.2	24.6	11.5	4.6	62.3	53.1	24.6	76.2	30.8	36.9	23.1	27.7	20.0	0.0	0.0
小学生男子	107	29.9	91.6	21.5	6.5	7.5	57.9	49.5	21.5	70.1	33.6	35.5	18.7	29.0	11.2	0.9	0.9
小学生女子	123	23.6	87.0	26.0	8.9	9.8	60.2	54.5	20.3	77.2	24.4	40.7	30.1	33.3	13.0	0.8	0.0

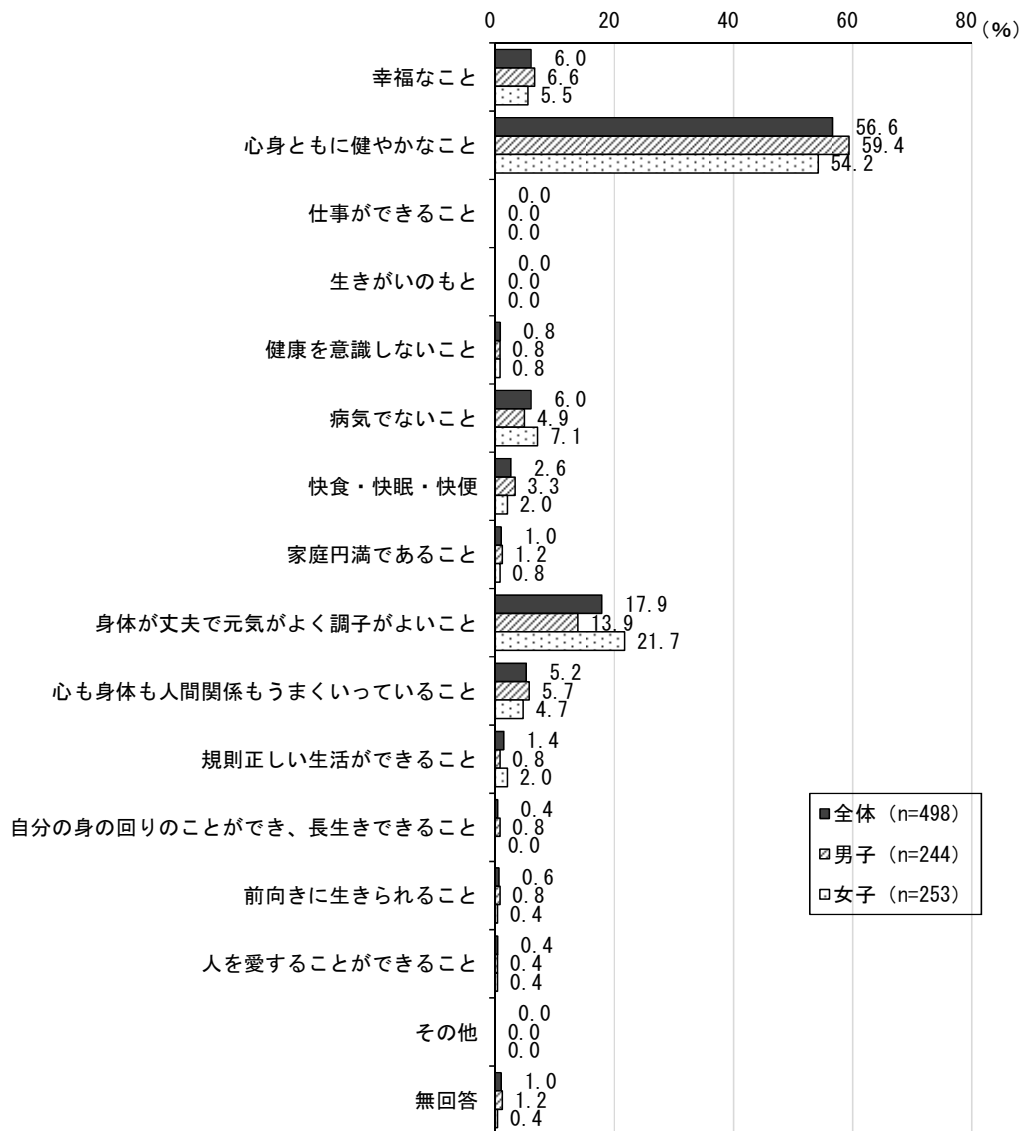
【幼児・小学生調査】

問 13-1 問 13 で選んだ中で、あなたのお考えに最も合うものを1つだけ選び、その番号を記入してください。(数字を記入)

「心身ともに健やかなこと」が 56.6%と最も多く、次いで「身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと」が 17.9%、「幸福なこと」と「病気でないこと」が 6.0%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「心身ともに健やかなこと」が未就学女子と小学生男子で多く、6割を超えている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	幸福なこと	心身ともに健やかなこと	仕事ができること	生きがいのもと	健康を意識しないこと	病気でないこと	快食・快眠・快便	家庭円満であること	身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと	心も身体も人間関係もうまくいっていること	規則正しい生活ができること	自分の身の回りのことができ、長生きできること	前向きに生きられること	人を愛することができること	その他	無回答
全体	498	6.0	56.6	0.0	0.0	0.8	6.0	2.6	1.0	17.9	5.2	1.4	0.4	0.6	0.4	0.0	1.0
男子全体	244	6.6	59.4	0.0	0.0	0.8	4.9	3.3	1.2	13.9	5.7	0.8	0.8	0.8	0.4	0.0	1.2
女子全体	253	5.5	54.2	0.0	0.0	0.8	7.1	2.0	0.8	21.7	4.7	2.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.4
未就学男子	136	5.9	57.4	0.0	0.0	1.5	7.4	5.1	1.5	14.0	3.7	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	1.5
未就学女子	130	6.9	60.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.8	0.0	21.5	3.8	1.5	0.0	0.8	0.8	0.0	0.8
小学生男子	107	7.5	62.6	0.0	0.0	0.0	1.9	0.9	0.9	14.0	7.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.0	0.9
小学生女子	123	4.1	48.0	0.0	0.0	1.6	11.4	3.3	1.6	22.0	5.7	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

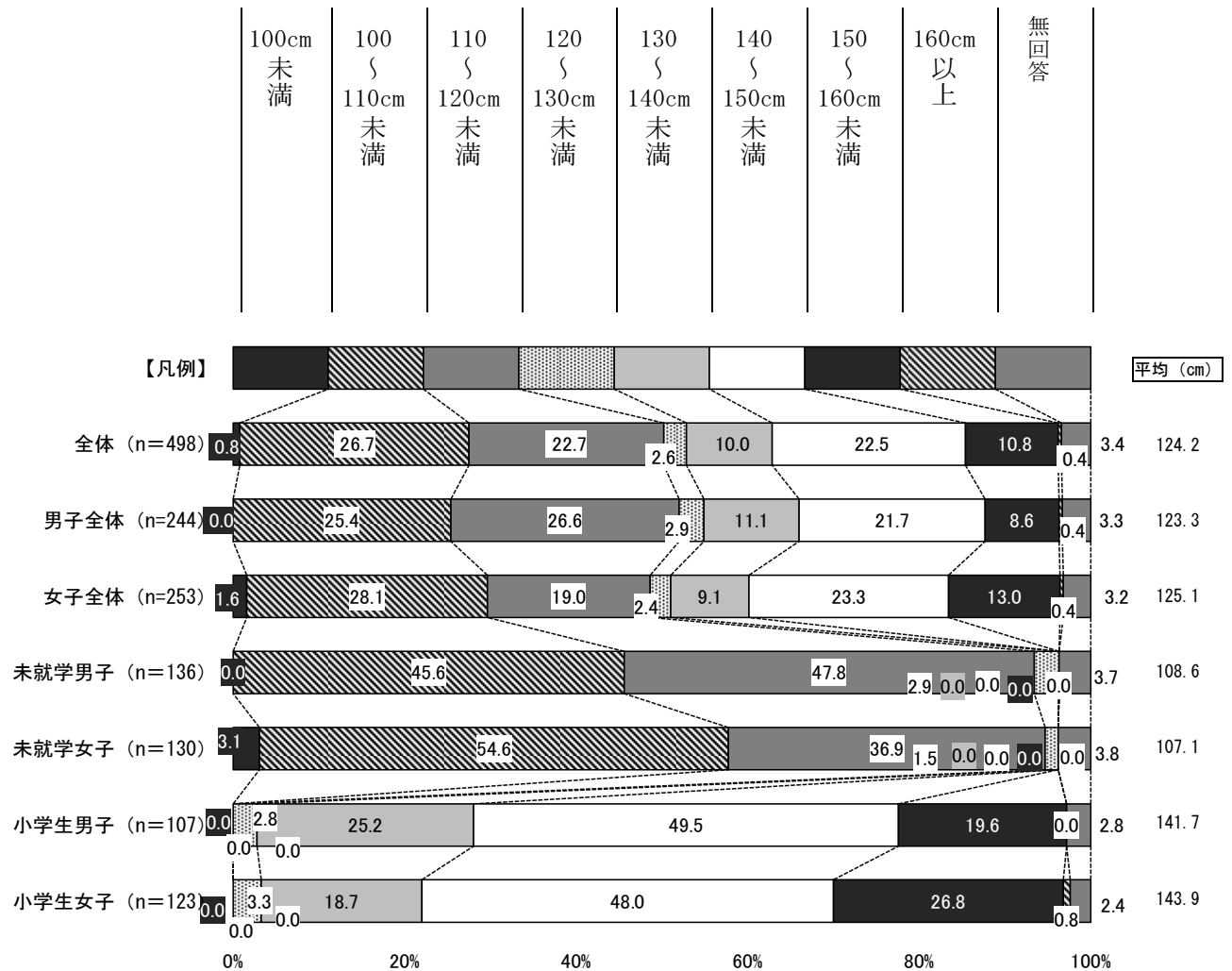
【幼児・小学生調査】

問 14 お子さんのおよその身長、体重を整数で教えてください。

(小数点以下は四捨五入し、数字を記入してください)

身長

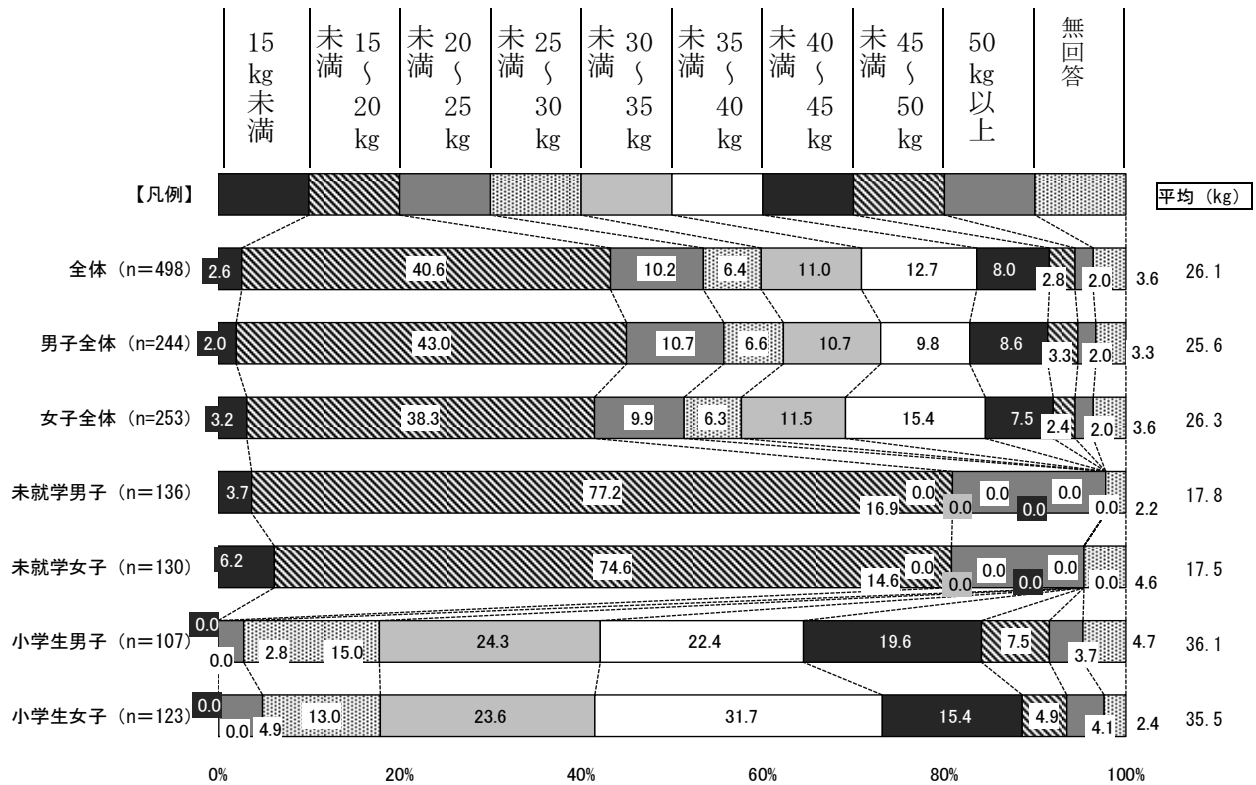
未就学男子では、「110～120cm 未満」が 47.8%、未就学女子では、「100～110cm 未満」が 54.6%と最も多い。小学生では、男女とも「140～150cm 未満」が最も多く、男子で 49.5%、女子で 48.0%となっている。



【幼児・小学生調査】

体重

未就学児では男女とも「15～20 kg未満」が最も多く、男子で77.2%、女子で74.6%となっている。
小学生男子では、「30～35 kg未満」が24.3%、小学生女子では、「35～40 kg未満」が31.7%と最も多い。

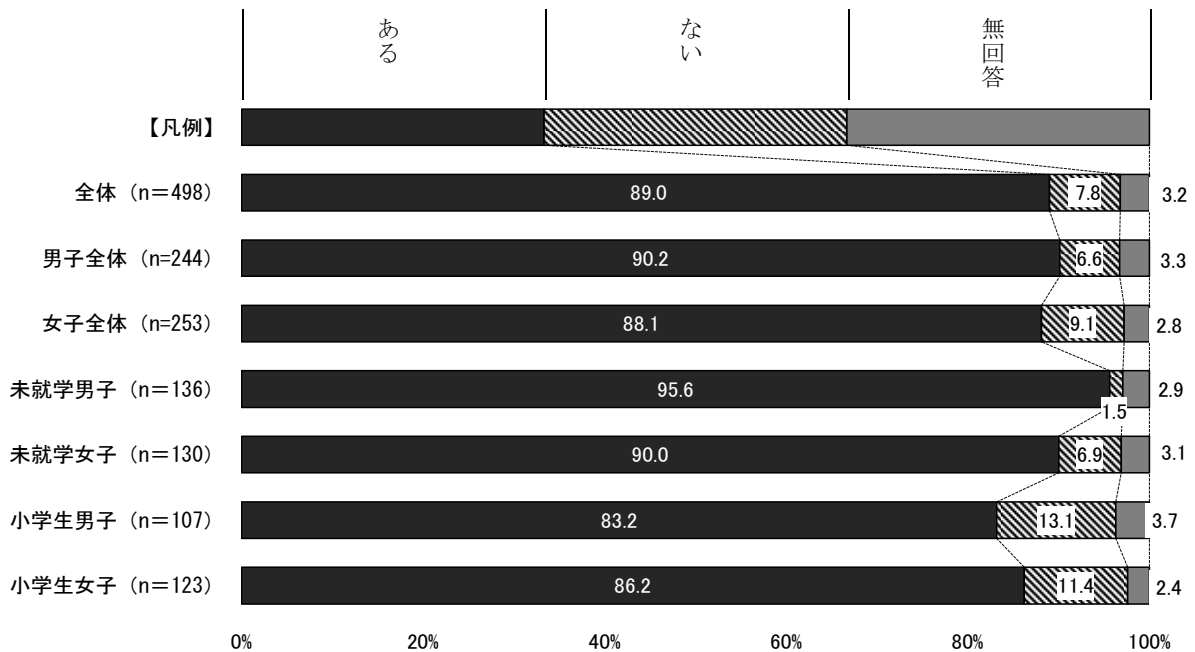


問 15 お子さんには、かかりつけの病院、診療所がありますか。(○は1つ)

「ある」が89.0%、「ない」が7.8%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「ある」が未就学男子で最も多く、95.6%となっている。



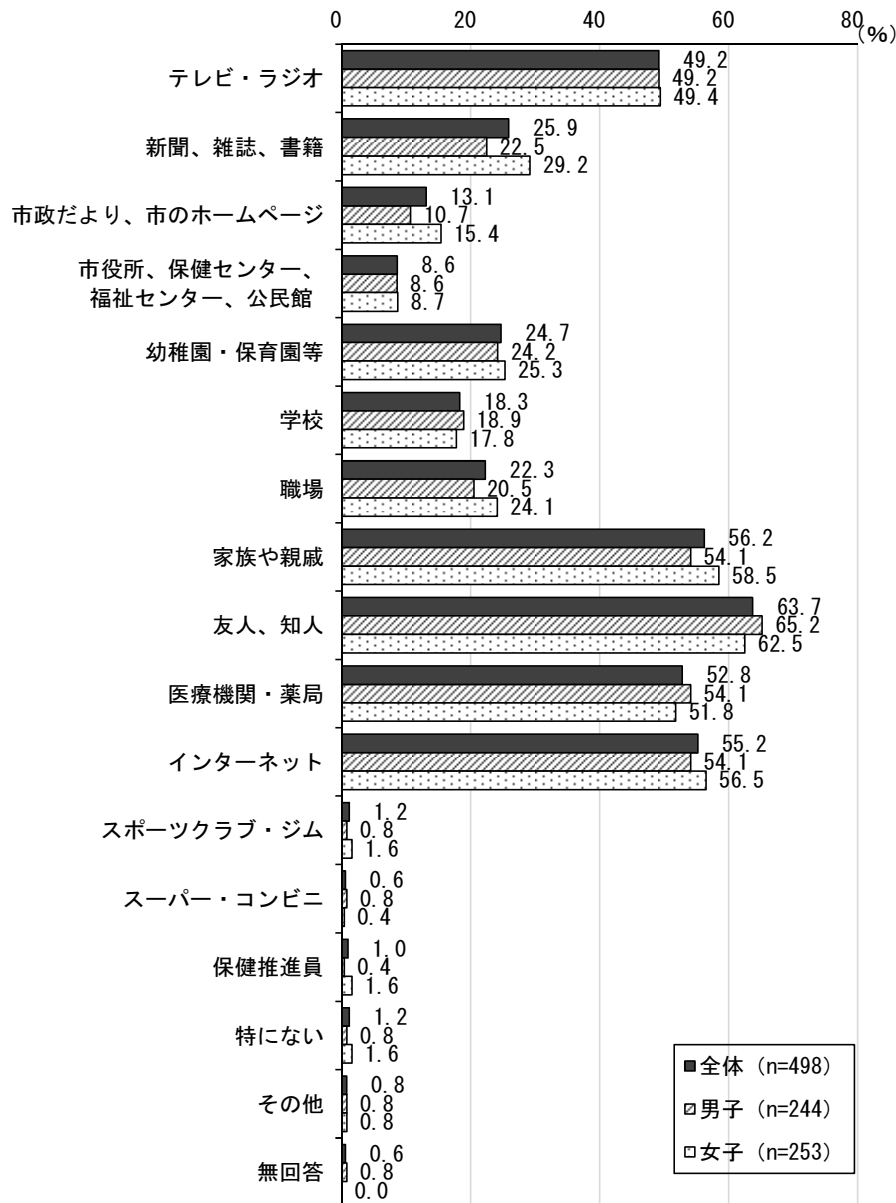
【幼児・小学生調査】

問 16 あなたは、どこ（だれ）に、健康に関する情報を聞いたり、相談をしたりしていますか。
（あてはまるものすべてに○）

「友人、知人」が63.7%と最も多く、次いで「家族や親戚」が56.2%、「インターネット」が55.2%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみても、「幼稚園・保育園等」で未就学男女が4割を超え、「学校」で小学生男女が約3割と多い。



単位 (%)	サンプル数 (人)	テレビ・ラジオ	新聞、雑誌、書籍	市政だより、市のホームページ	市役所、保健センター、福祉センター、公民館	幼稚園・保育園等	学校	職場	家族や親戚	友人、知人	医療機関・薬局	インターネット	スポーツクラブ・ジム	スーパー・コンビニ	保健推進員	特にない	その他	無回答
全体	498	49.2	25.9	13.1	8.6	24.7	18.3	22.3	56.2	63.7	52.8	55.2	1.2	0.6	1.0	1.2	0.8	0.6
男子全体	244	49.2	22.5	10.7	8.6	24.2	18.9	20.5	54.1	65.2	54.1	54.1	0.8	0.8	0.4	0.8	0.8	0.8
女子全体	253	49.4	29.2	15.4	8.7	25.3	17.8	24.1	58.5	62.5	51.8	56.5	1.6	0.4	1.6	1.6	0.8	0.0
未就学男子	136	49.3	19.9	12.5	11.0	41.9	5.9	16.9	58.1	72.8	56.6	59.6	1.5	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
未就学女子	130	46.2	29.2	13.8	12.3	46.2	7.7	18.5	63.8	72.3	49.2	60.0	0.0	0.8	2.3	1.5	0.8	0.0
小学生男子	107	49.5	26.2	8.4	5.6	1.9	35.5	25.2	49.5	56.1	50.5	47.7	0.0	0.9	0.0	0.9	0.9	0.9
小学生女子	123	52.8	29.3	17.1	4.9	3.3	28.5	30.1	52.8	52.0	54.5	52.8	3.3	0.0	0.8	1.6	0.8	0.0

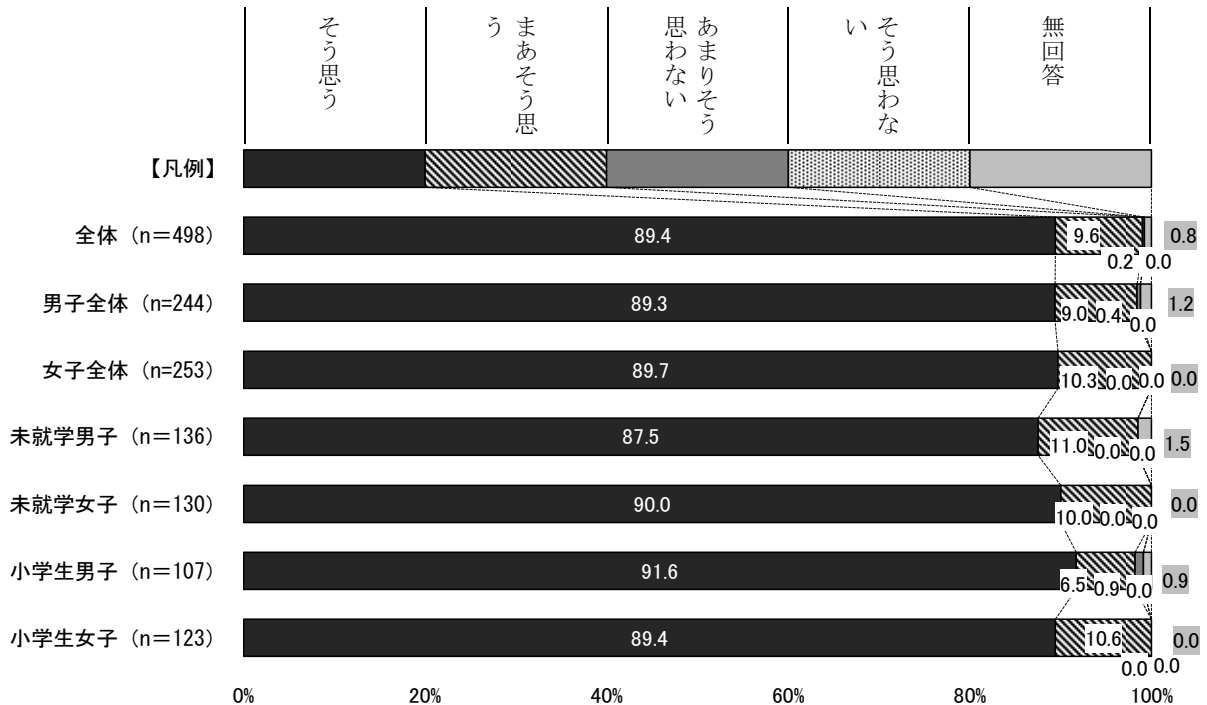
4 食生活・栄養について

問 17 あなたは、食事がお子さんの健康にとって重要だと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“思う”が99.0%となっている。

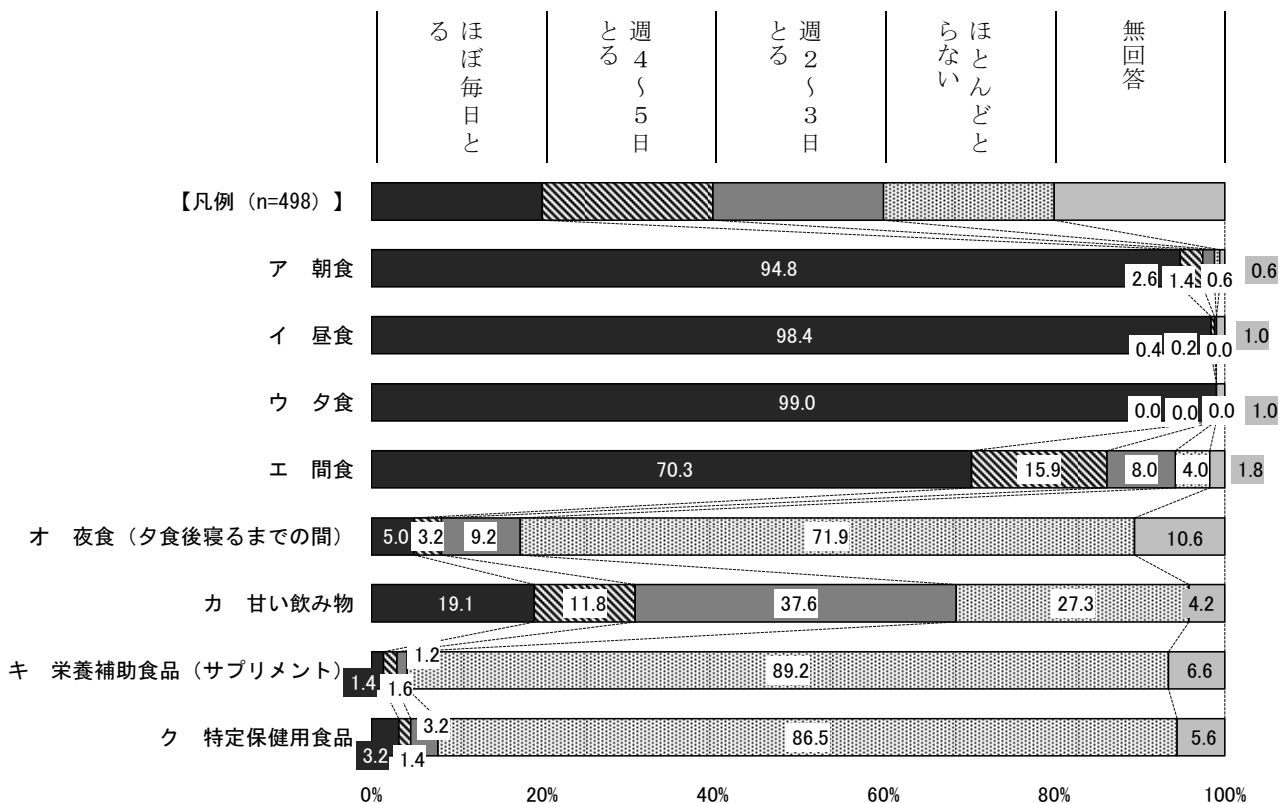
性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみても、おおむね同じ傾向となっている。



問 18 お子さんの食生活についてお聞きします。(「ア」から「ク」についてそれぞれ〇は1つ)

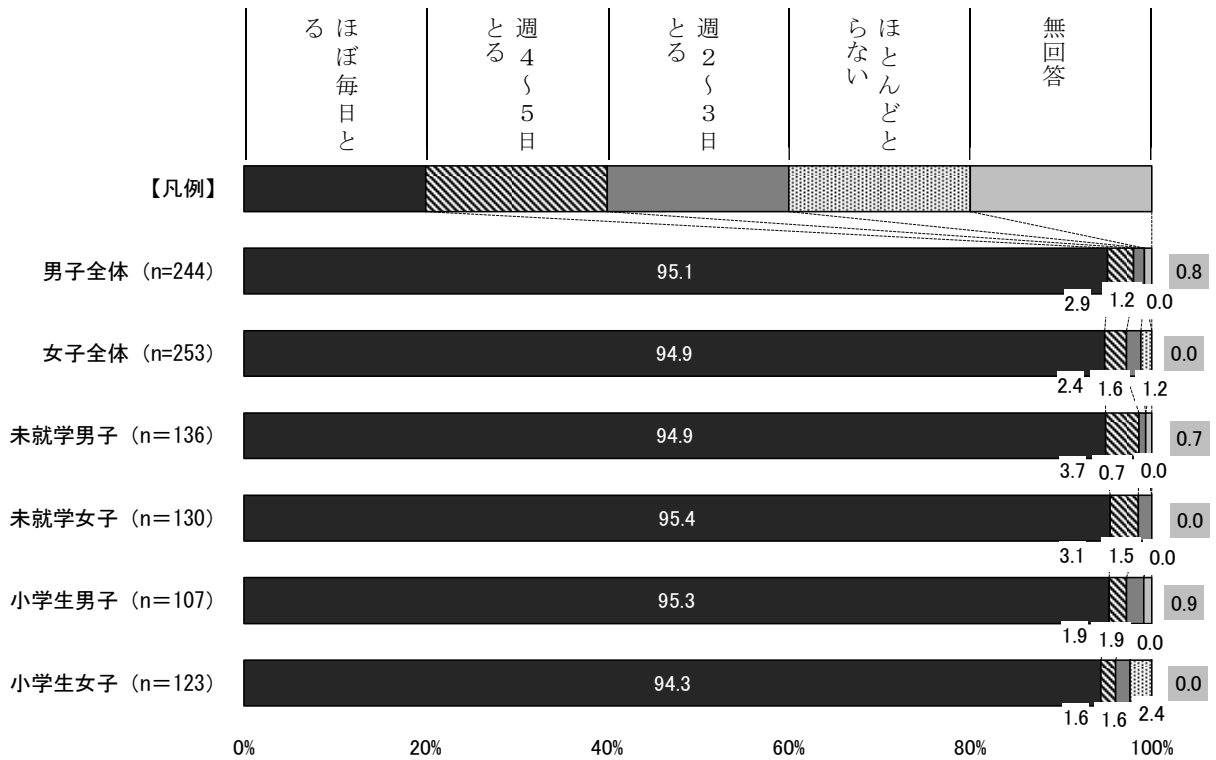
「ほぼ毎日とる」で「ウ 夕食」が99.0%と最も多く、次いで「イ 昼食」が98.4%、「ア 朝食」が94.8%となっている。



【幼児・小学生調査】

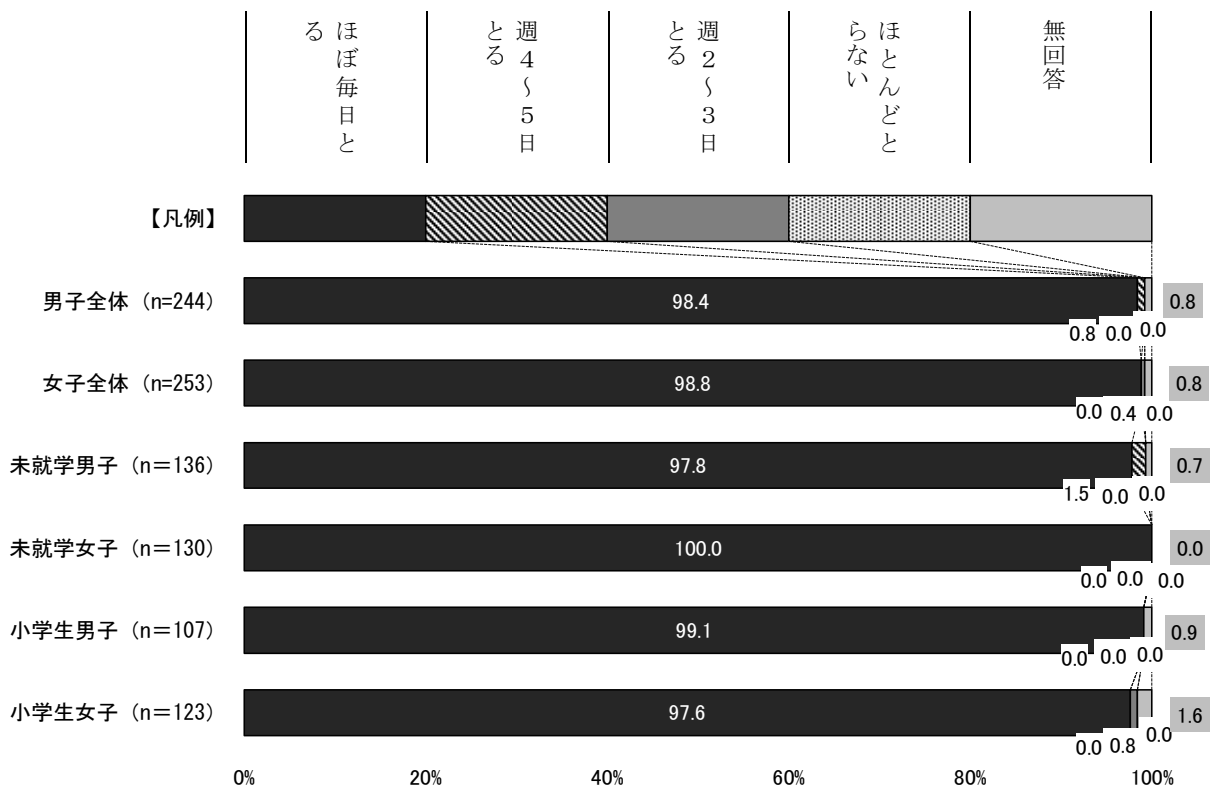
ア 朝食

性別にみると、大きな違いは見られない。
 性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



イ 昼食

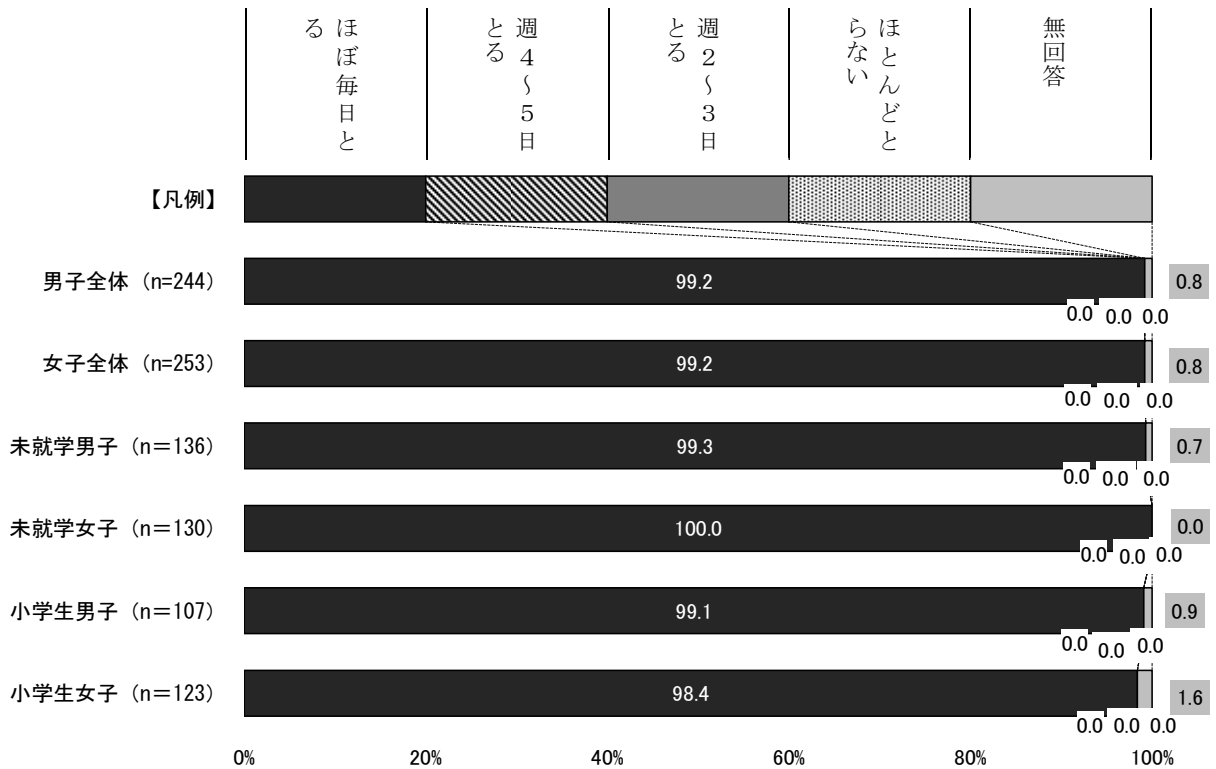
性別にみると、大きな違いは見られない。
 性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



【幼児・小学生調査】

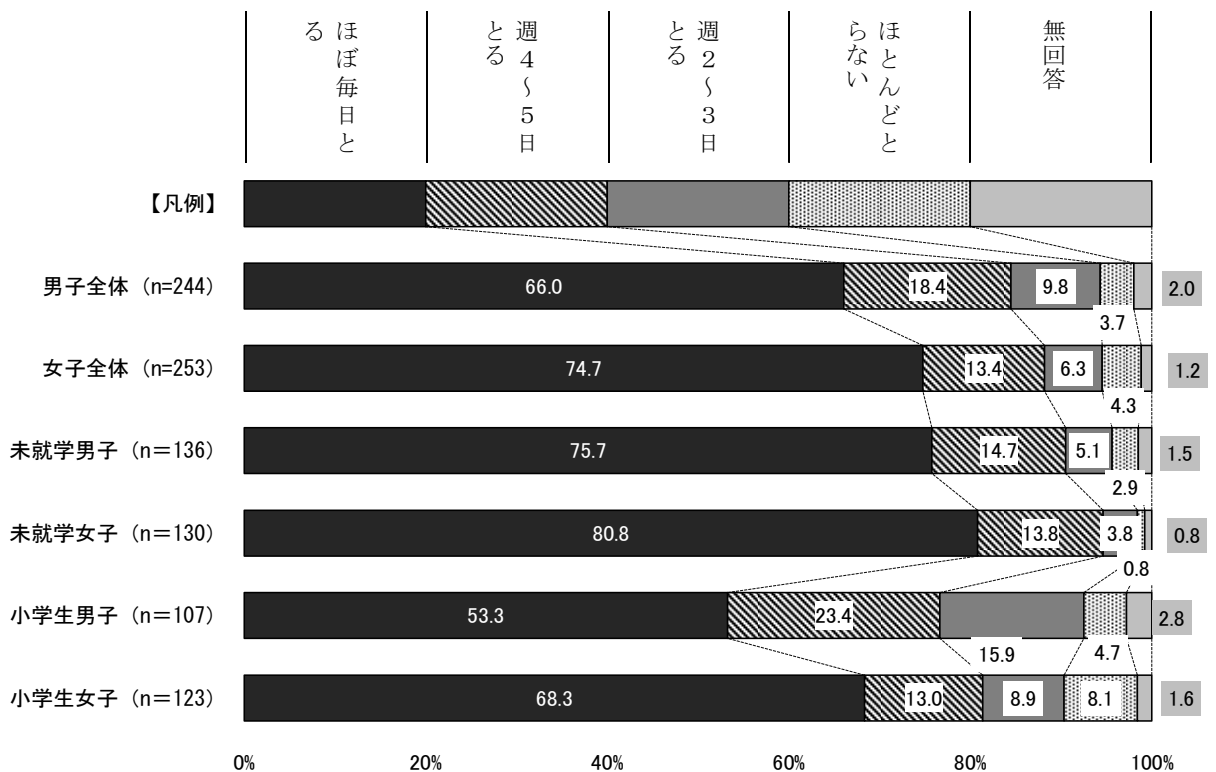
ウ 夕食

性別にみると、大きな違いは見られない。
 性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



エ 間食

性別にみると、「ほぼ毎日とる」が女子で74.7%と、男子に比べて多い。
 性年代別にみると、「ほぼ毎日とる」が未就学男女で多く、7割を超えている。

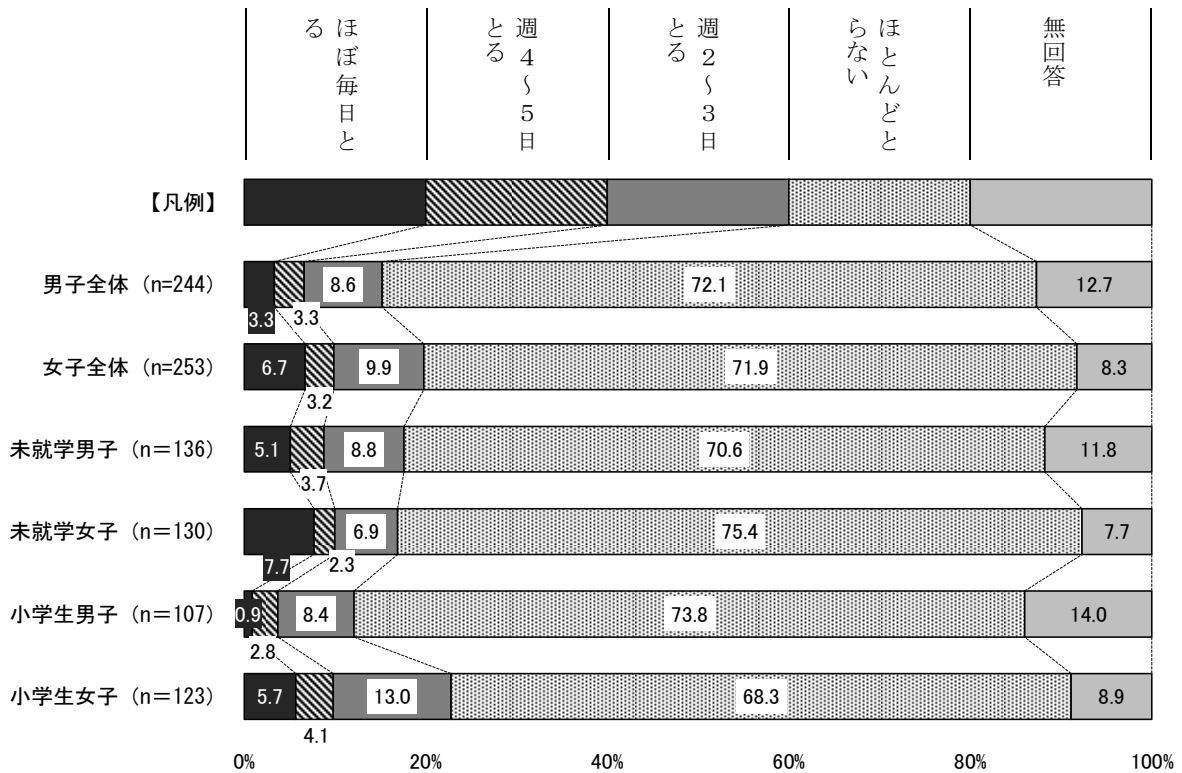


【幼児・小学生調査】

オ 夜食（夕食後寝るまでの間）

性別にみると、大きな違いは見られない。

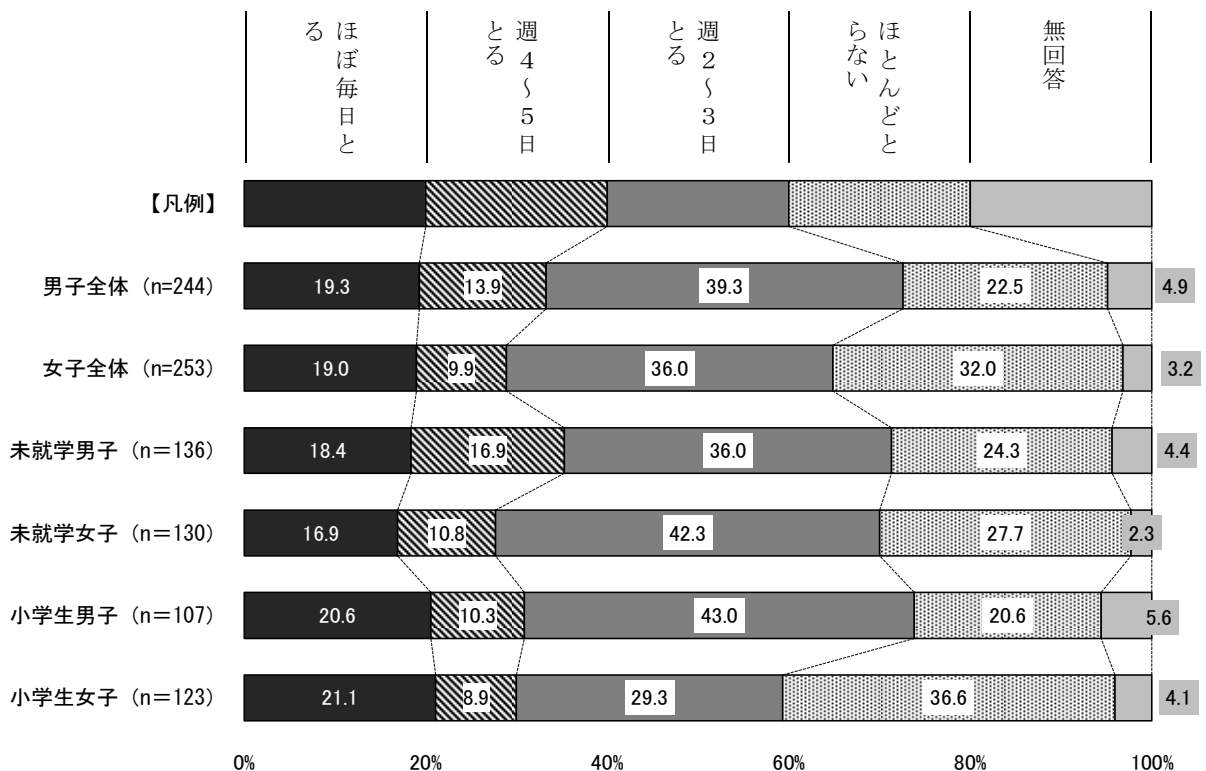
性年代別にみると、「週2～3日とる」が小学生女子で多く、13.0%となっている。



カ 甘い飲み物

性別にみると、「ほぼ毎日とる」と「週4～5日とる」を合わせた“とる”が男子で33.2%と、女子に比べて多い。

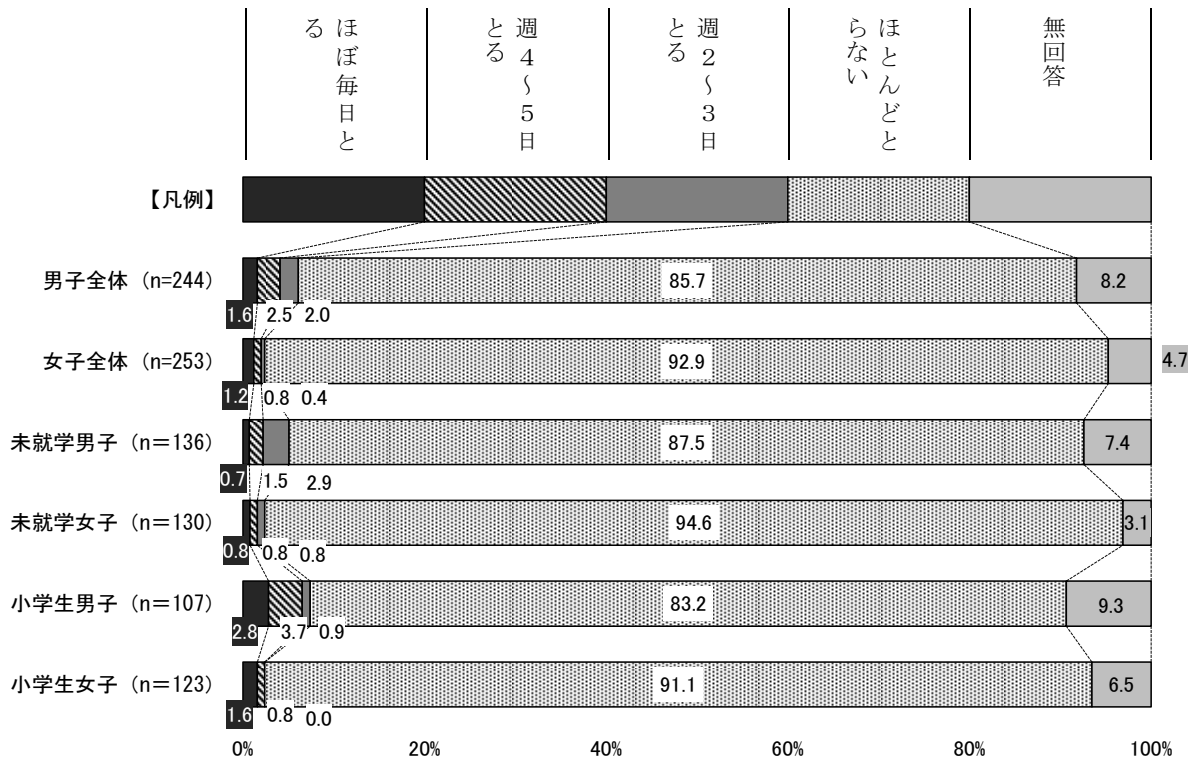
性年代別にみると、“とる”が未就学男子で35.3%と多い。



【幼児・小学生調査】

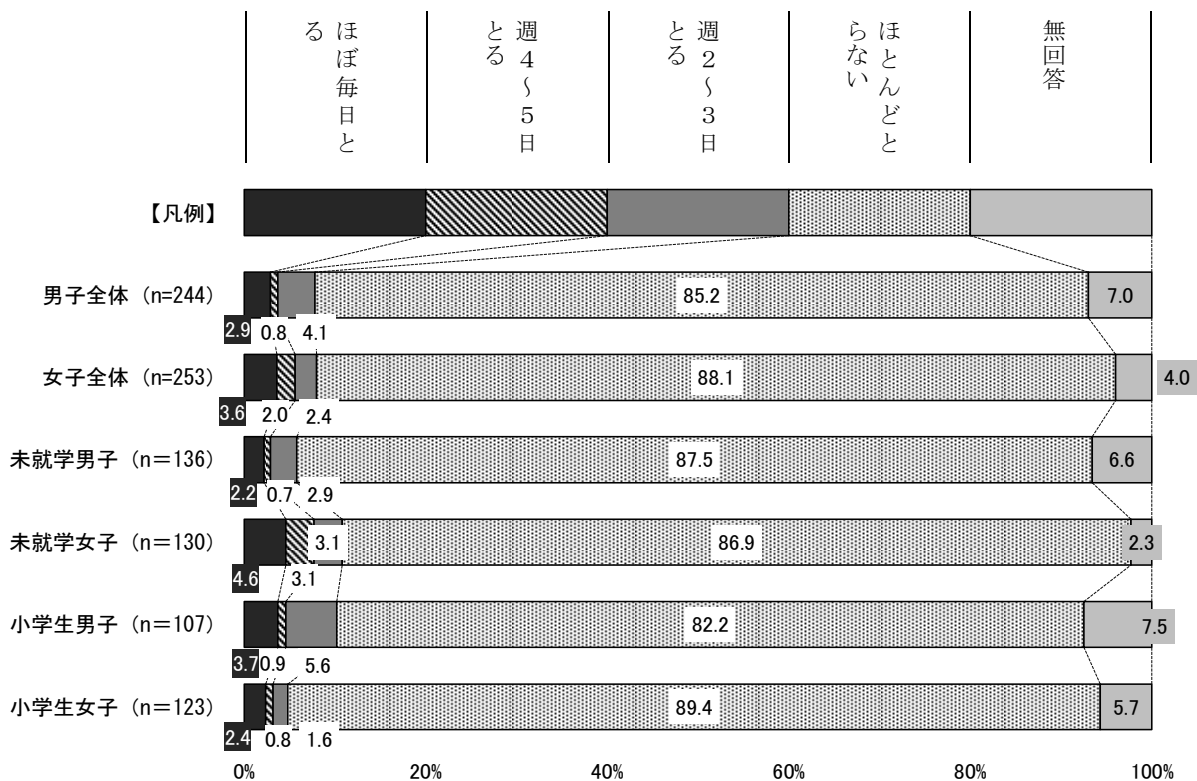
キ 栄養補助食品（サプリメント）

性別にみると、大きな違いは見られない。
 性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



ク 特定保健用食品

性別にみると、大きな違いは見られない。
 性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。

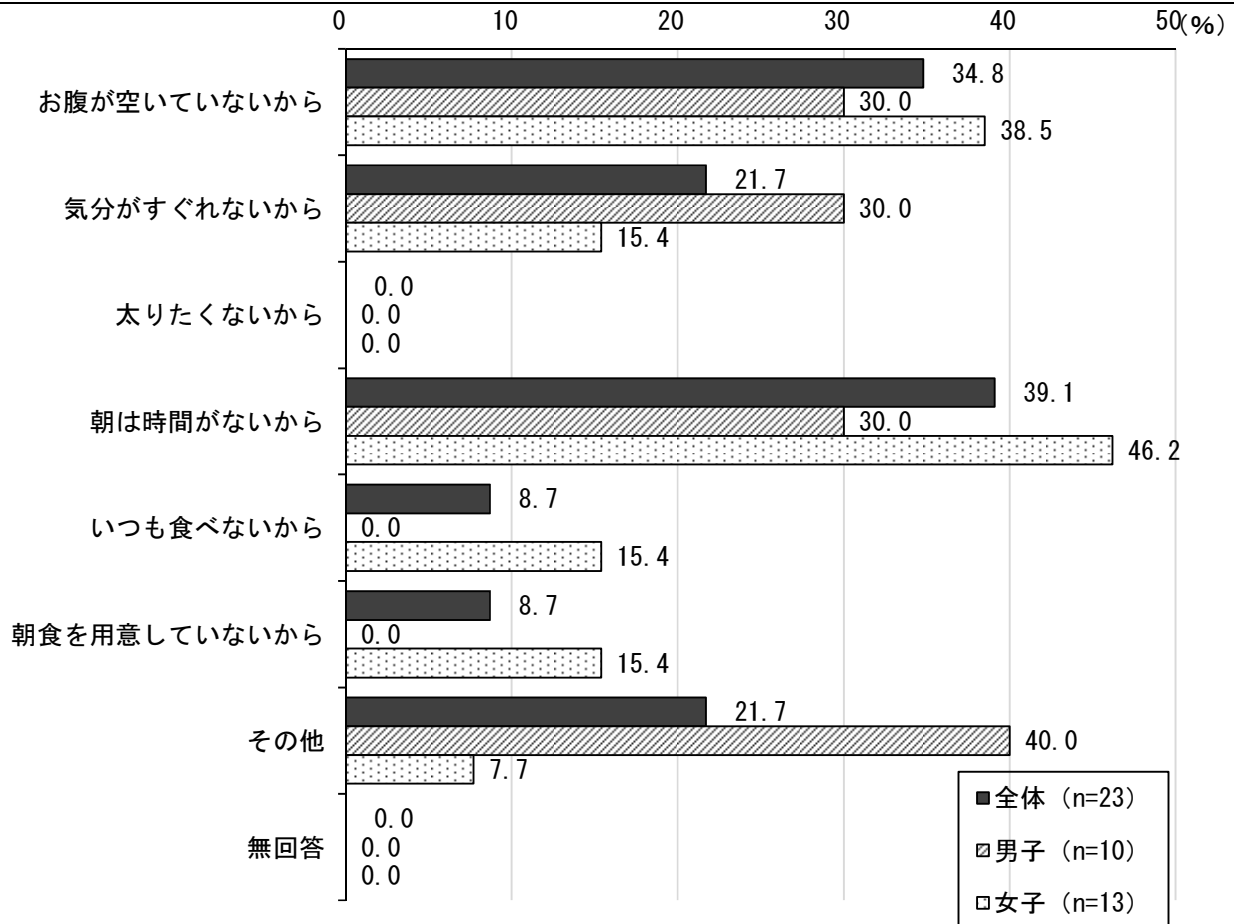


問 18<ア 朝食>で「2」、「3」、「4」のいずれか（朝食を毎日とはらない）を回答した方にお聞きします。

問 18-1 お子さんが朝食を毎日とらない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「朝は時間がないから」が39.1%と最も多く、次いで「お腹が空いていないから」が34.8%、「気分がすぐれないから」が21.7%となっている。

性別にみると、「お腹が空いていないから」と「朝は時間がないから」では女子が男子に比べて多い。



◆「その他」回答の内訳

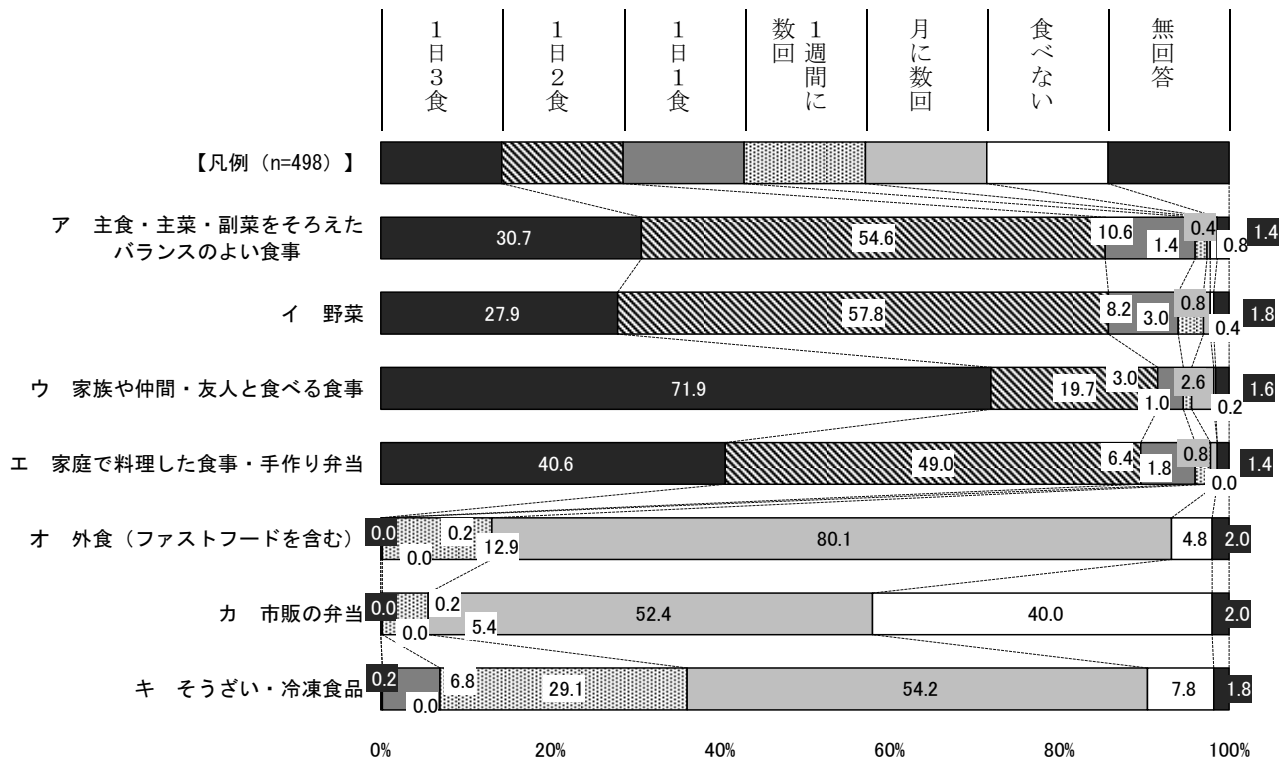
項目	件数
起きられない・寝ているため	3件(13.0%)
用意しても食べたがらない	1件(4.3%)
未記入	1件(4.3%)

すべての方にお聞きします。

問 19 お子さんはそれぞれの食事を日常的にどのぐらい食べていますか。

(「ア」から「キ」についてそれぞれ○は1つ)

「ウ 家族や仲間・友人と食べる食事」で「1日3食」が71.9%と最も多い。また、「オ 外食(ファストフードを含む)」では「月に数回」が80.1%と最も多い。



ア 主食・主菜・副菜*をそろえたバランスのよい食事

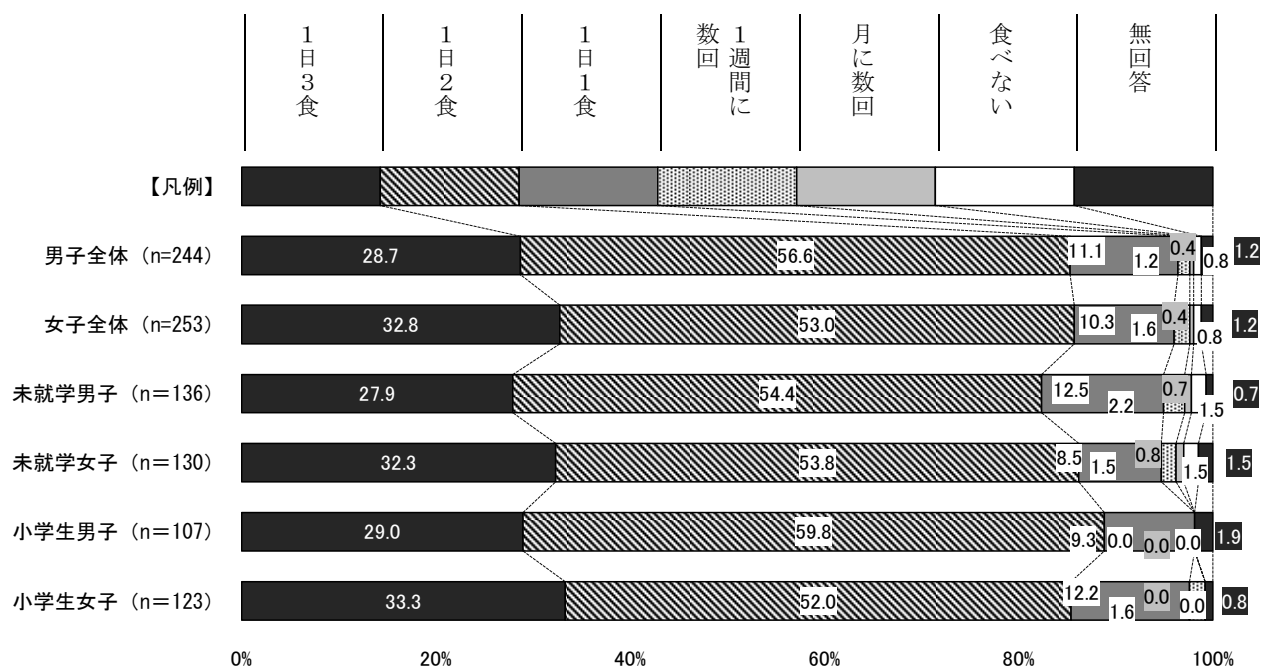
※主食：ごはん・パン・めんなど

主菜：魚や肉・卵・大豆製品を使ったおかず

副菜：野菜を使った料理

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、すべての性年代で「1日2食」が5割を超えて多い。

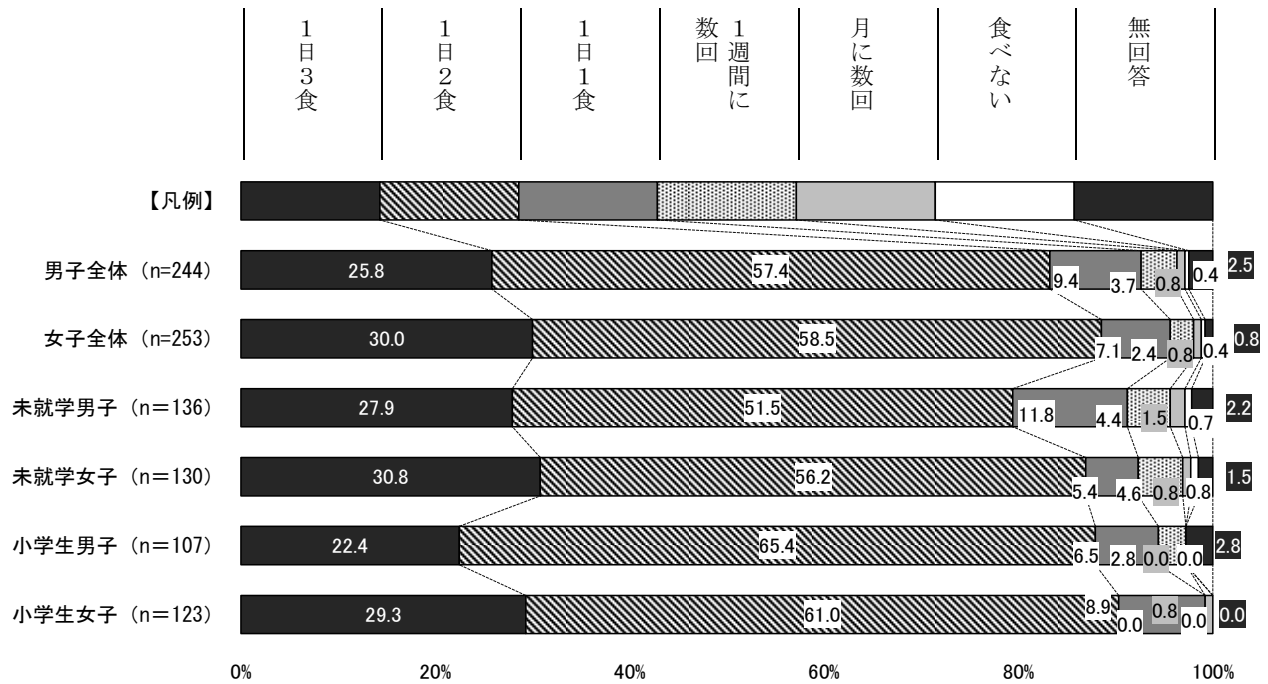


【幼児・小学生調査】

イ 野菜

性別にみると、大きな違いは見られない。

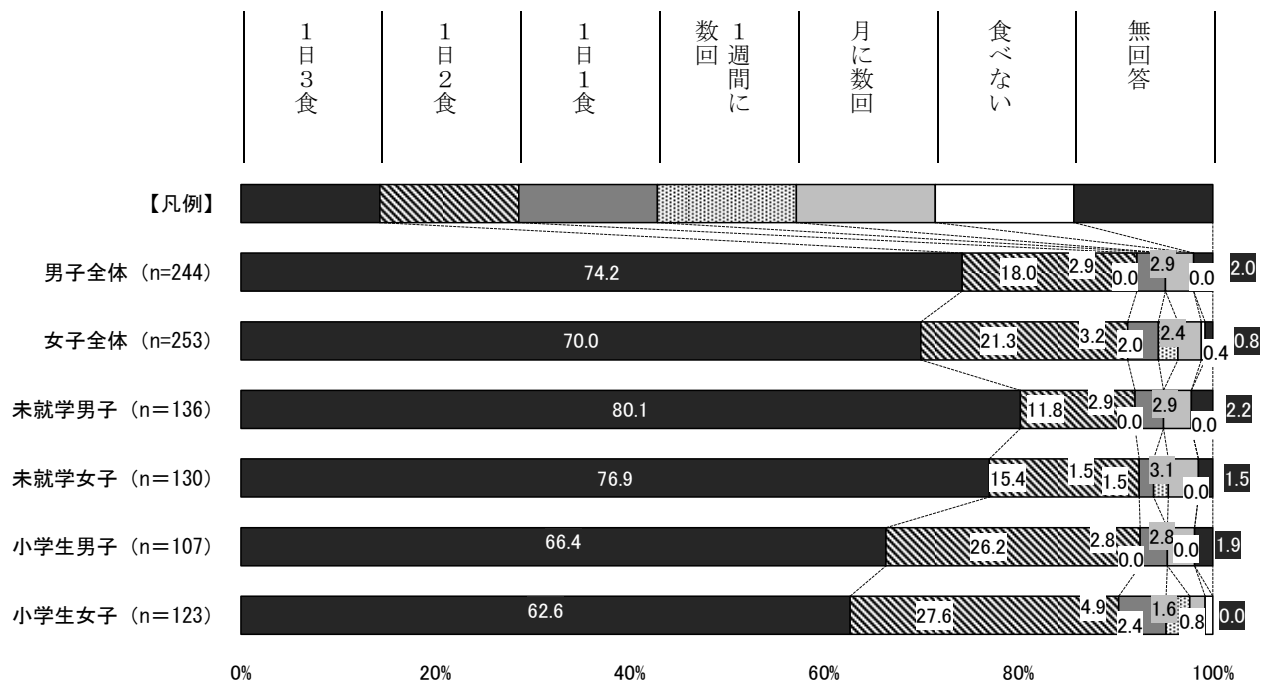
性年代別にみると、すべての性年代で「1日2食」が5割を超えて多い。



ウ 家族や仲間・友人と食べる食事

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、すべての性年代で「1日3食」が6割を超えて多い。

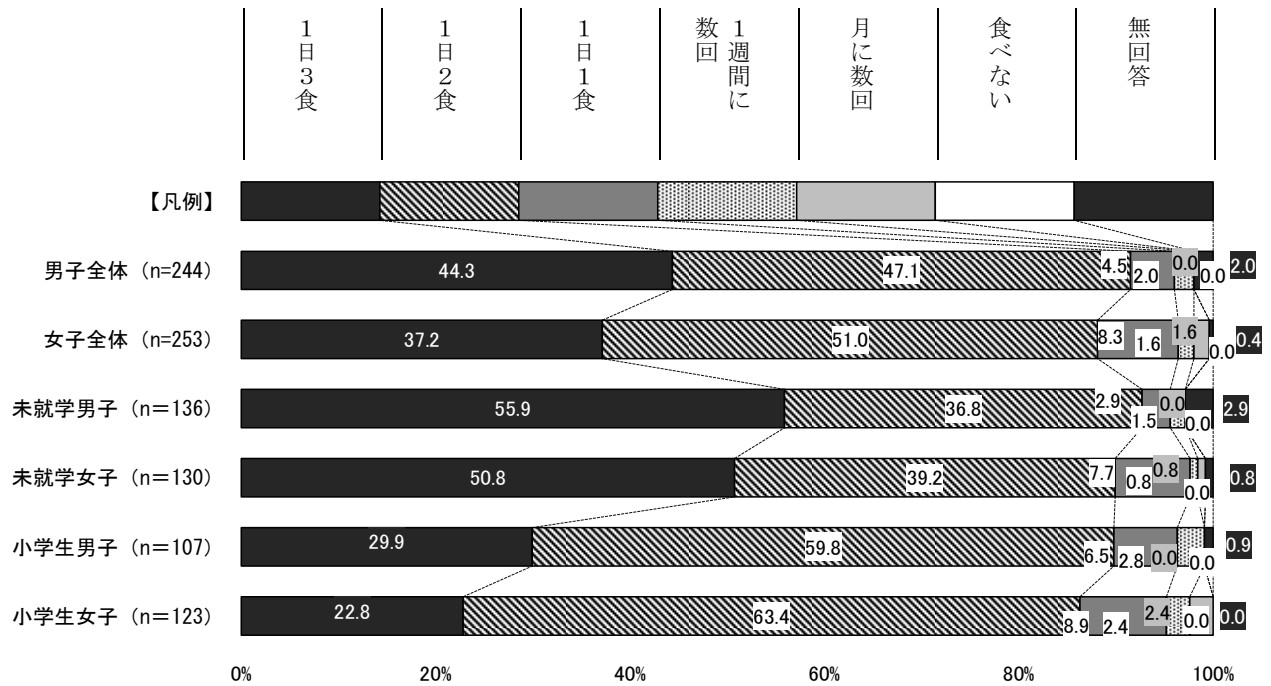


【幼児・小学生調査】

エ 家庭で料理した食事・手作り弁当

性別にみると、大きな違いは見られない。

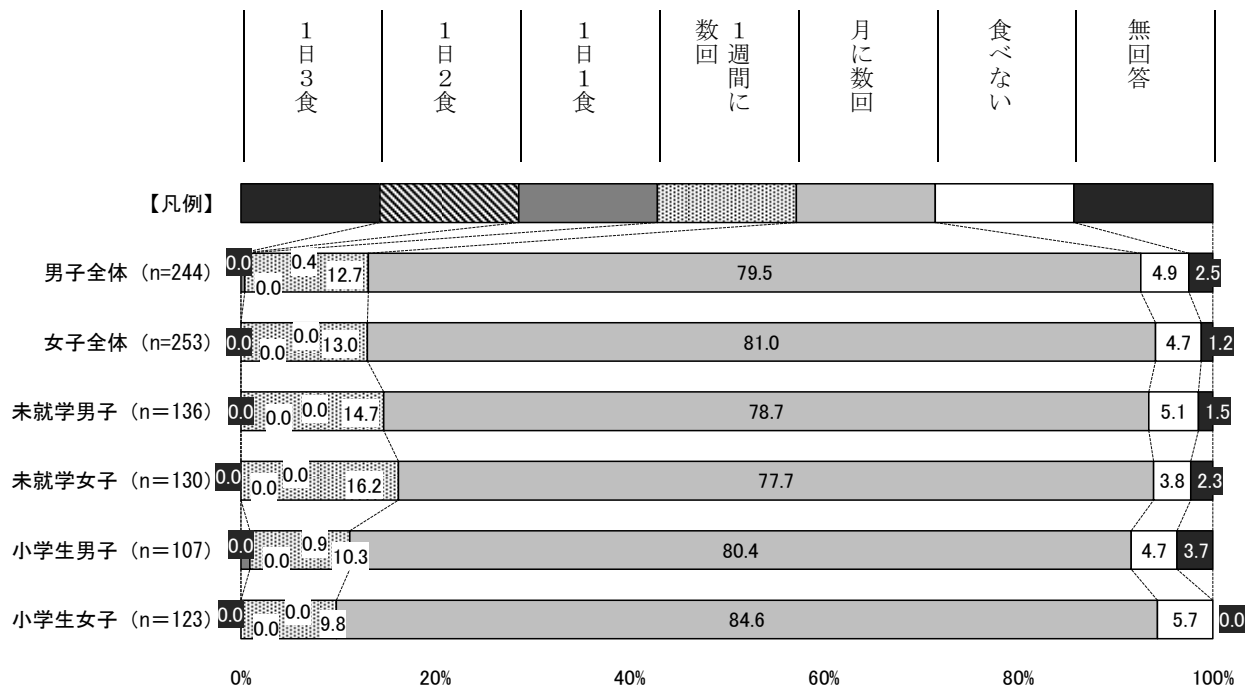
性年代別にみると、「1日3食」が未就学男女で多く、5割を超えている。また、「1日2食」で小学生男女が多く、約6割となっている。



オ 外食（ファストフードを含む）

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「月に数回」が小学生男女で8割を超えている。

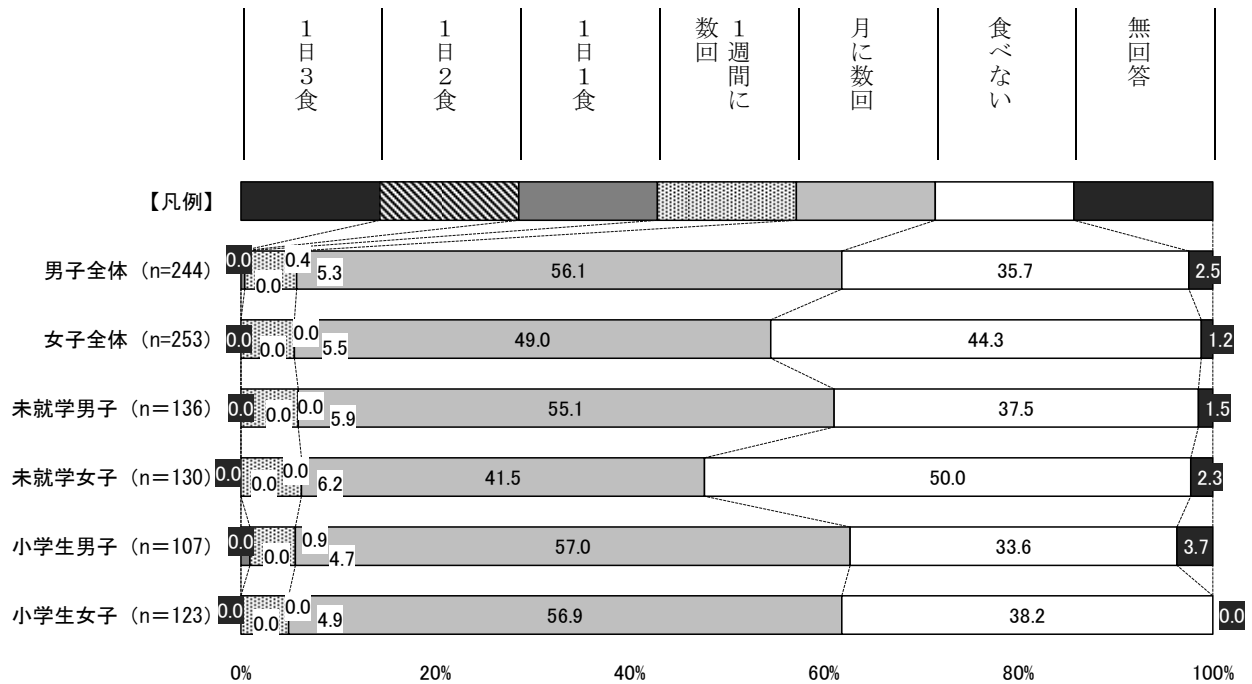


【幼児・小学生調査】

カ 市販の弁当

性別にみると、「食べない」が女子で44.3%と、男子に比べて多い。

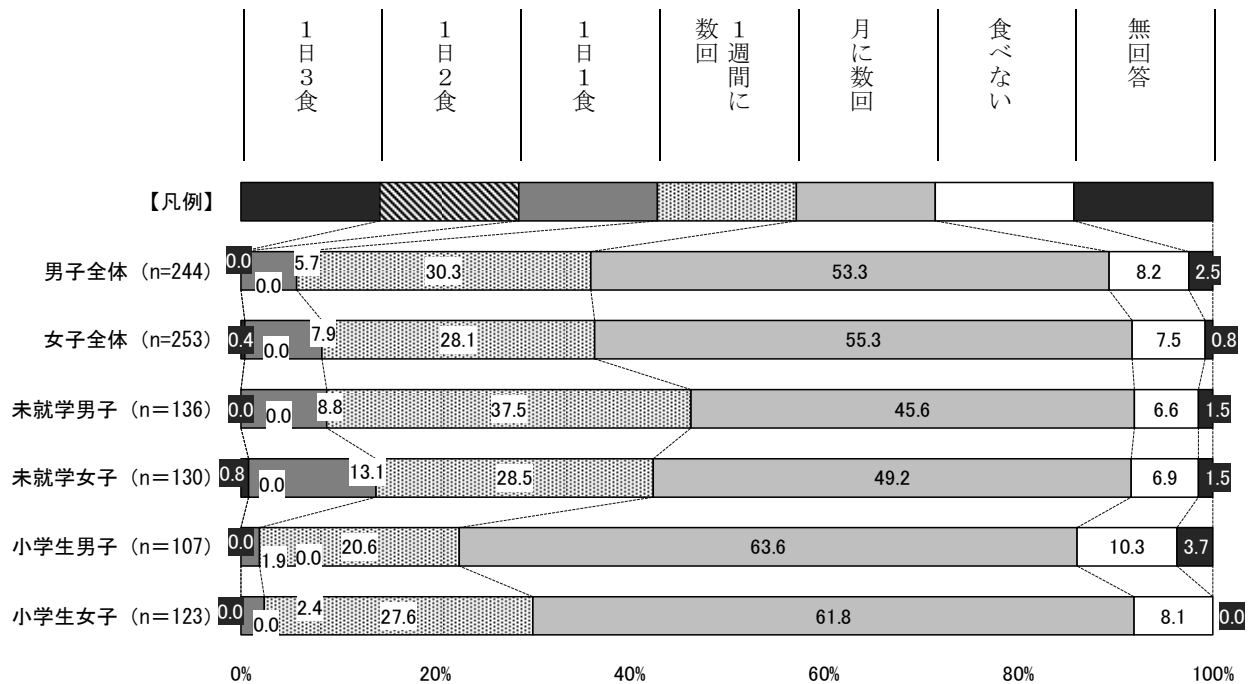
性年代別にみると、「食べない」が未就学女子で多く、50.0%となっている。



キ そうざい・冷凍食品

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「月に数回」が小学生男女で6割を超えている。



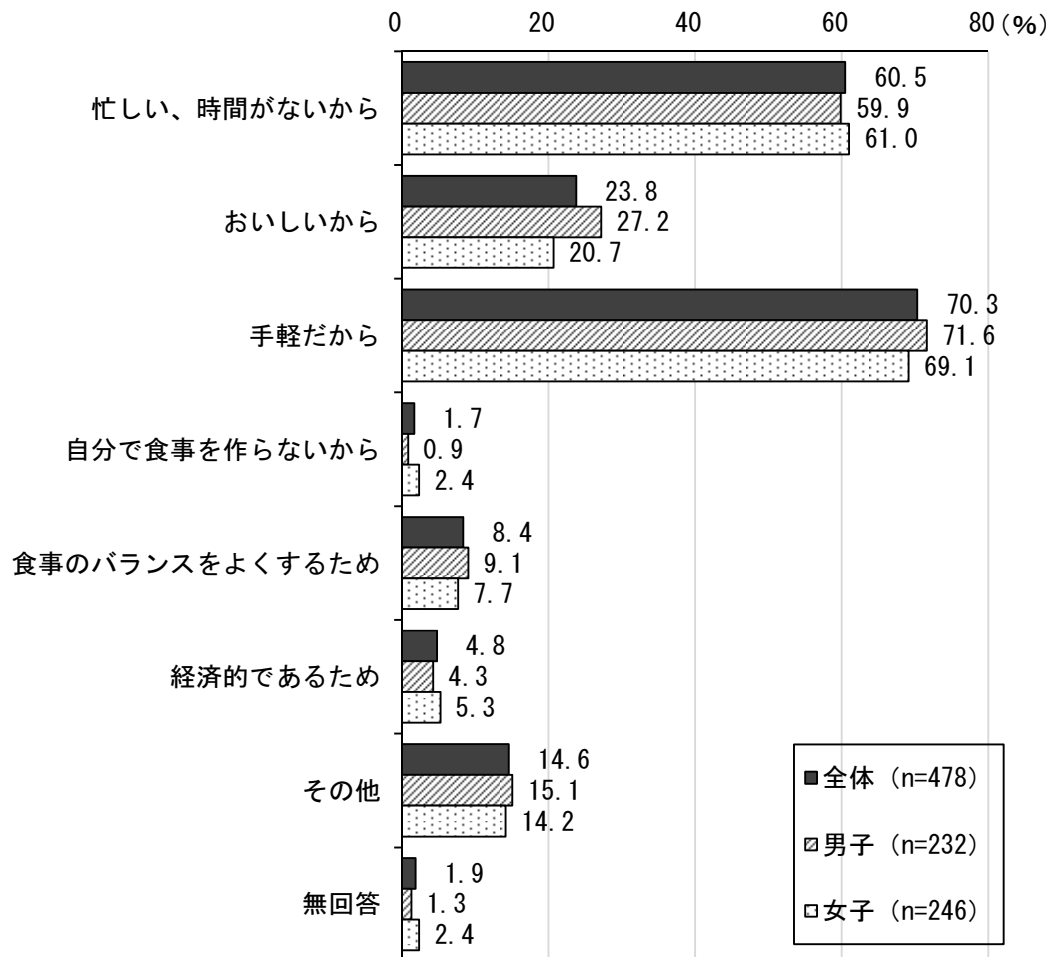
問 19<オ>、<カ>、<キ>のいずれかひとつでも「1」～「5」(外食や市販の弁当、そうざいや冷凍食品を食べる)と回答した方にお聞きします。

問 19-1 外食や市販の弁当、そうざいや冷凍食品を利用する理由を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

「手軽だから」が70.3%と最も多く、次いで「忙しい、時間がないから」が60.5%、「おいしいから」が23.8%となっている。

性別にみると、「おいしいから」が男子で27.2%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



単位 (%)	(サン プル 数)	忙 し い 、 時 間 が な い か ら	お い し い か ら	手 軽 だ か ら	自 分 で 食 事 を 作 ら な い か ら	食 事 の バ ラ ン ス を よ く す る た め	経 済 的 で あ る た め	そ の 他	無 回 答
全体	478	60.5	23.8	70.3	1.7	8.4	4.8	14.6	1.9
男子全体	232	59.9	27.2	71.6	0.9	9.1	4.3	15.1	1.3
女子全体	246	61.0	20.7	69.1	2.4	7.7	5.3	14.2	2.4
未就学男子	132	57.6	27.3	72.0	0.0	10.6	6.1	17.4	0.8
未就学女子	125	64.8	19.2	71.2	0.8	12.0	4.8	15.2	2.4
小学生男子	99	62.6	27.3	71.7	2.0	7.1	2.0	12.1	2.0
小学生女子	121	57.0	22.3	66.9	4.1	3.3	5.8	13.2	2.5

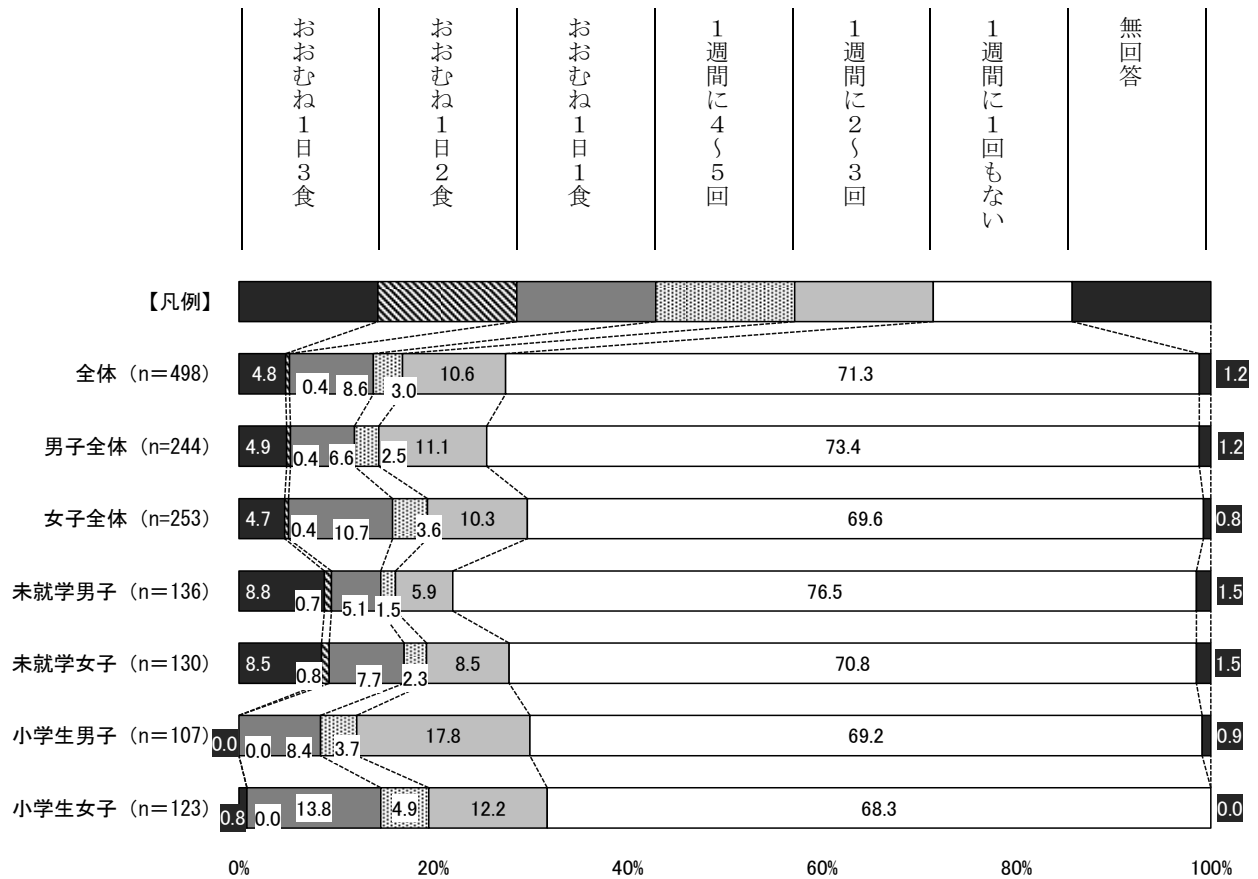
ここからは、すべての方にお聞きします。

問 20 お子さんがひとりで食べている食事の頻度はどのくらいですか。(〇は1つ)

「1週間に1回もない」が71.3%と最も多く、次いで「1週間に2～3回」が10.6%、「おおむね1日1食」が8.6%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。

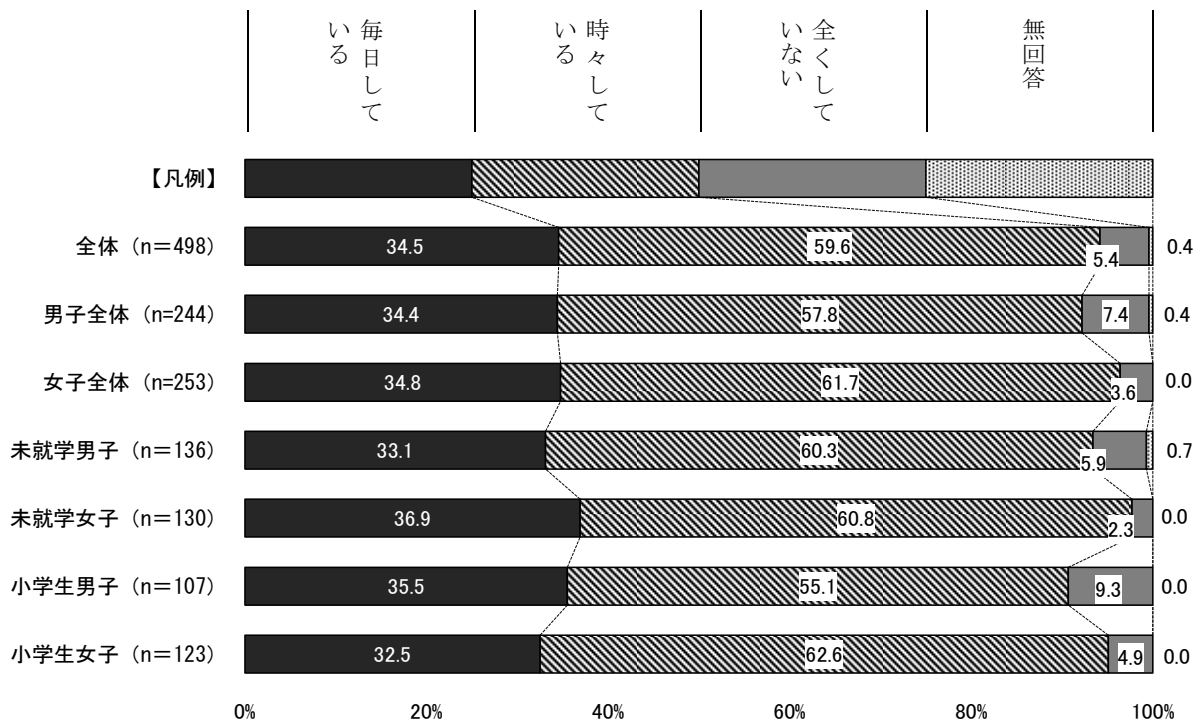


【幼児・小学生調査】

問 21 お子さんは、食事に関わるお手伝いをしますか。(〇は1つ)

「時々している」が59.6%と最も多く、次いで「毎日している」が34.5%、「全くしていない」が5.4%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

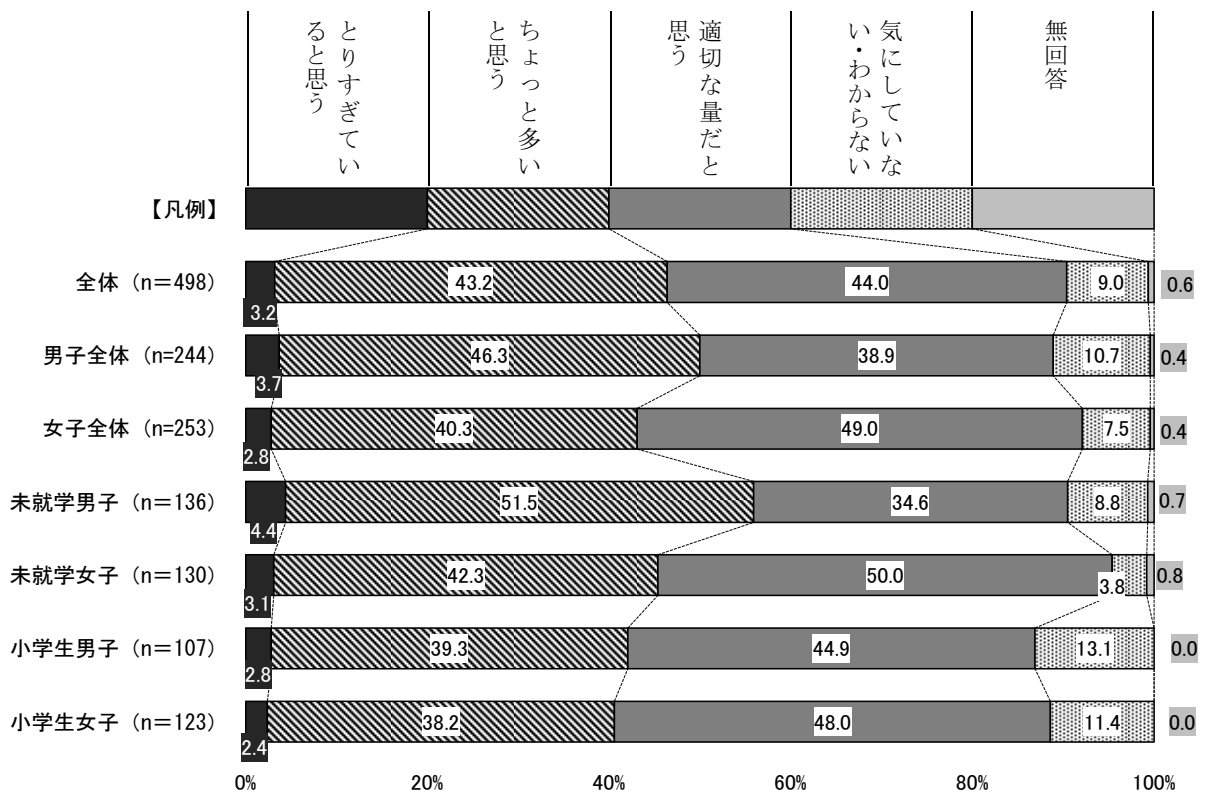


問 22 お子さんは、食生活の中で塩分をとりすぎていると思いますか。(〇は1つ)

「適切な量だと思う」が44.0%と最も多く、次いで「ちょっと多いと思う」が43.2%、「気にしていない・わからない」が9.0%となっている。

性別にみると、「ちょっと多いと思う」が男子で46.3%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「ちょっと多いと思う」が未就学男子で多く、51.5%となっている。



【幼児・小学生調査】

問 23 お子さんが食事をする時にあなたが気をつけていることはどのようなことですか。

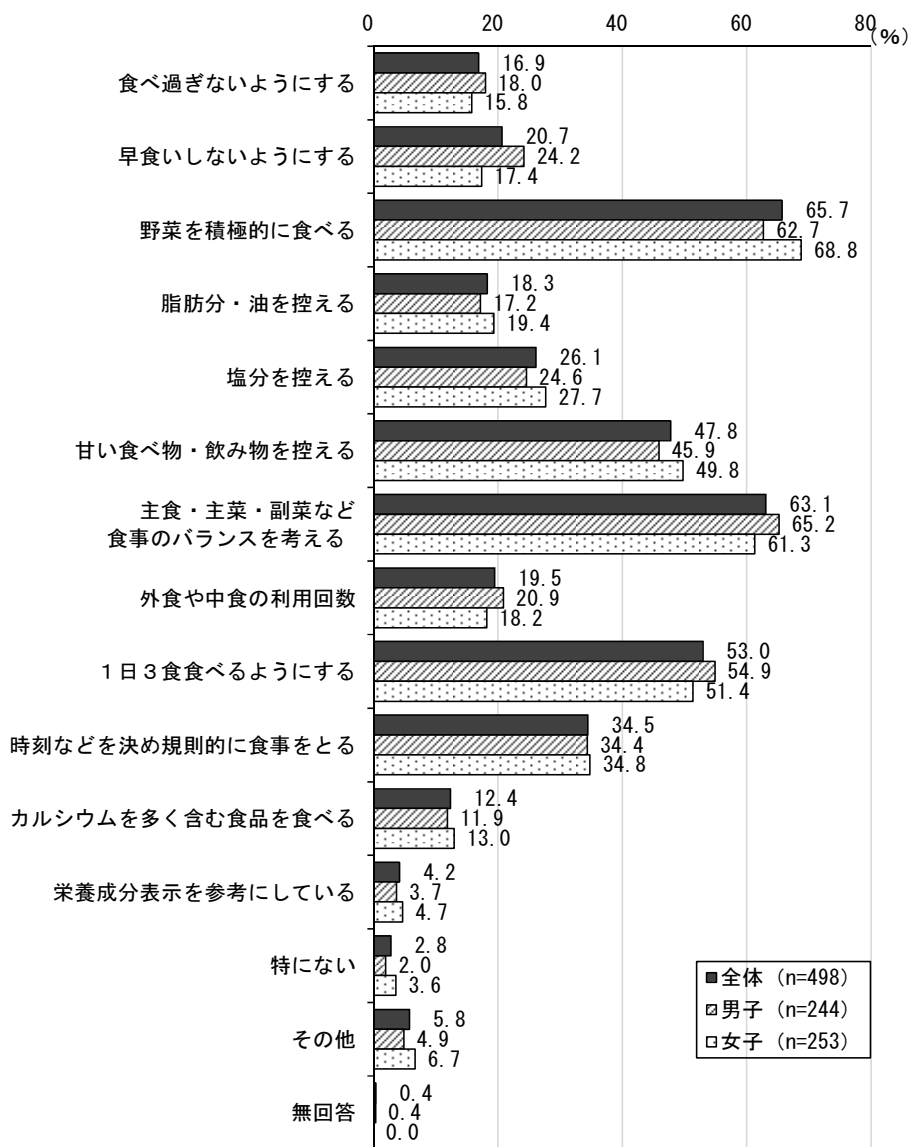
(あてはまるものすべてに○)

※中食：スーパーやコンビニエンスストア、お弁当屋などで調理されたものを購入し食べること。

「野菜を積極的に食べる」が65.7%と最も多く、次いで「主食・主菜・副菜など食事のバランスを考える」が63.1%、「1日3食食べるようにする」が53.0%となっている。

性別にみると、「早食いしないようにする」が男子で24.2%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「主食・主菜・副菜など食事のバランスを考える」が小学生男子で多く、72.9%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	食べ過ぎないようにする	早食いしないようにする	野菜を積極的に食べる	脂肪分・油を控える	塩分を控える	甘い食べ物・飲み物を控える	主食・主菜・副菜など食事のバランスを考える	外食や中食の利用回数	1日3食食べるようにする	時刻などを決め定期的に食事をする	カルシウムを多く含む食品を食べる	栄養成分表示を参考にしている	特にない	その他	無回答
全体	498	16.9	20.7	65.7	18.3	26.1	47.8	63.1	19.5	53.0	34.5	12.4	4.2	2.8	5.8	0.4
男子全体	244	18.0	24.2	62.7	17.2	24.6	45.9	65.2	20.9	54.9	34.4	11.9	3.7	2.0	4.9	0.4
女子全体	253	15.8	17.4	68.8	19.4	27.7	49.8	61.3	18.2	51.4	34.8	13.0	4.7	3.6	6.7	0.0
未就学男子	136	17.6	20.6	58.8	16.2	21.3	52.2	59.6	25.7	52.9	35.3	8.8	5.9	3.7	6.6	0.7
未就学女子	130	16.2	15.4	67.7	20.8	31.5	59.2	62.3	16.2	53.1	33.8	15.4	3.8	1.5	6.9	0.0
小学生男子	107	18.7	29.0	67.3	18.7	28.0	37.4	72.9	15.0	57.0	33.6	15.9	0.9	0.0	2.8	0.0
小学生女子	123	15.4	19.5	69.9	17.9	23.6	39.8	60.2	20.3	49.6	35.8	10.6	5.7	5.7	6.5	0.0

【幼児・小学生調査】

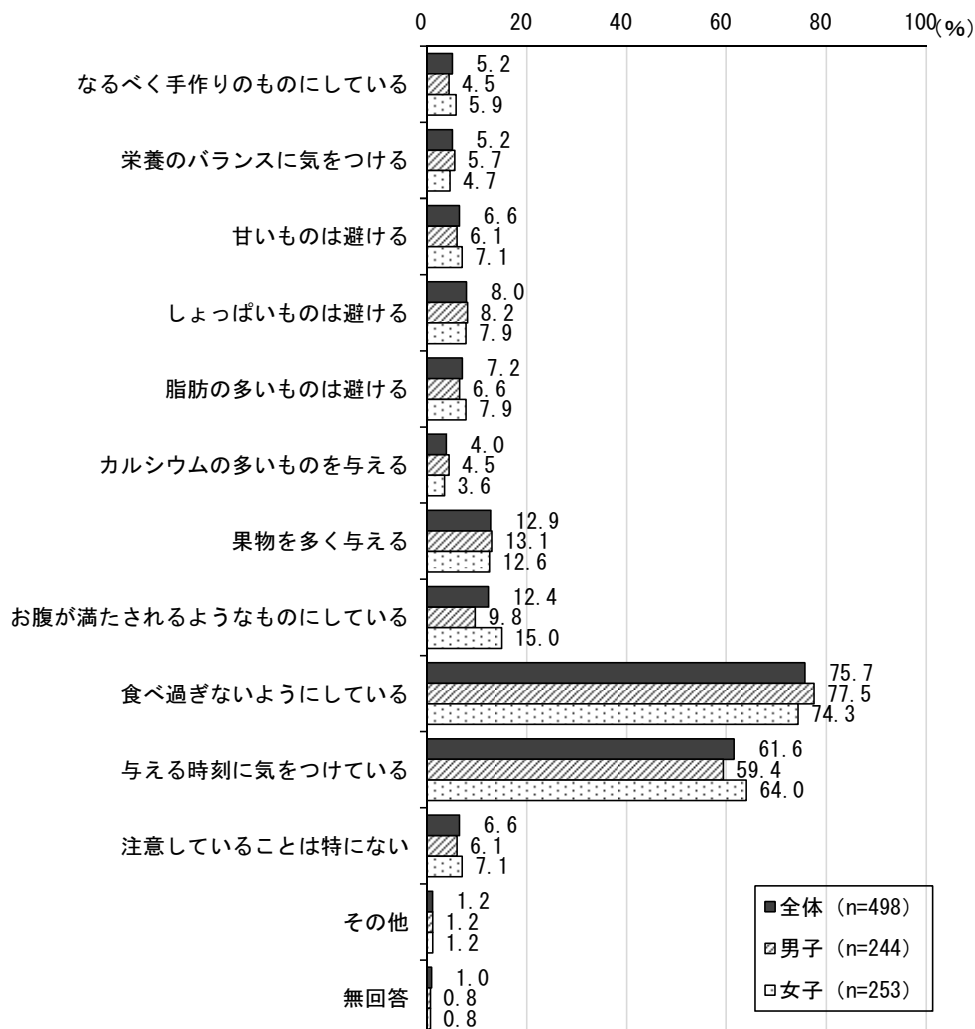
問 24 あなたは、お子さんにおやつや間食を与えるとき、何に注意していますか。

(あてはまるものすべてに○)

「食べ過ぎないようにしている」が 75.7%と最も多く、次いで「与える時刻に気をつけている」が 61.6%、「果物を多く与える」が 12.9%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「なるべく手作りのものになっている」が未就学女子で多く、10.0%となっている。

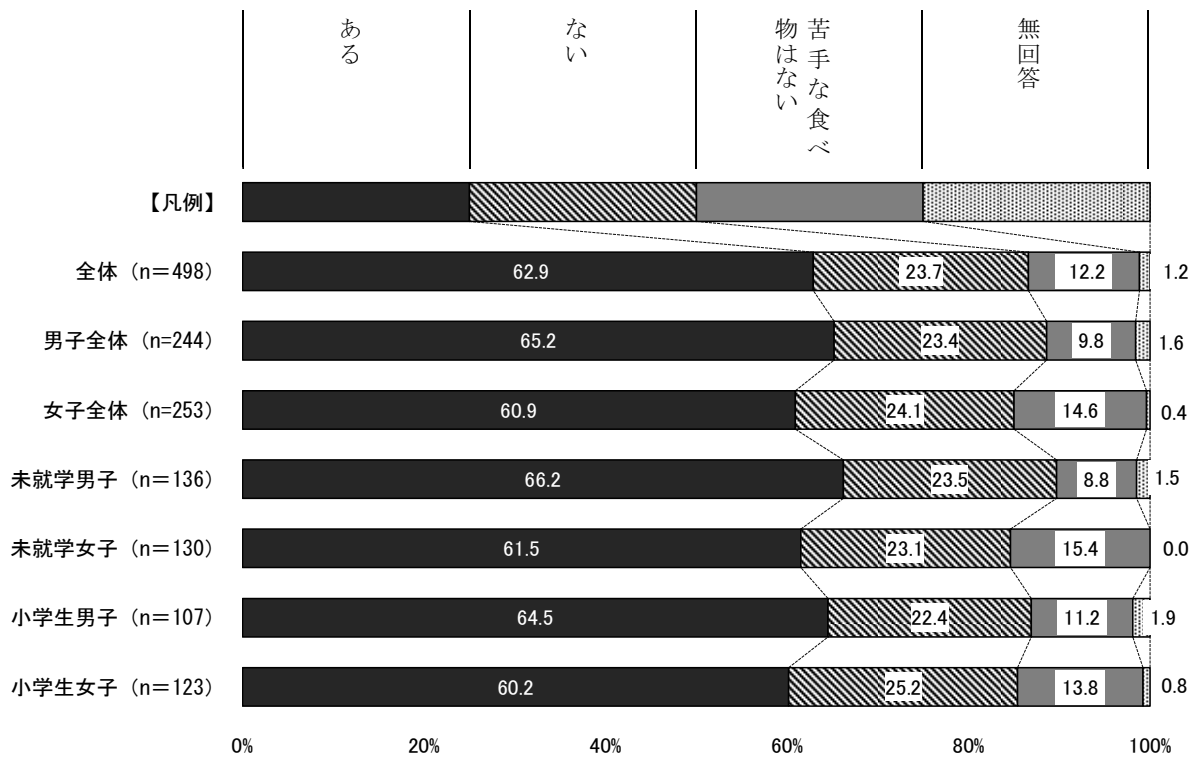


単位 (%)	(サンプル数)	なるべく手作りのものになっている	栄養のバランスに気をつける	甘いものは避ける	しょっぱいものは避ける	脂肪の多いものは避ける	カルシウムの多いものを与える	果物を多く与える	お腹が満たされるようなものになっている	食べ過ぎないようにしている	与える時刻に気をつけている	注意していることは特にない	その他	無回答
全体	498	5.2	5.2	6.6	8.0	7.2	4.0	12.9	12.4	75.7	61.6	6.6	1.2	1.0
男子全体	244	4.5	5.7	6.1	8.2	6.6	4.5	13.1	9.8	77.5	59.4	6.1	1.2	0.8
女子全体	253	5.9	4.7	7.1	7.9	7.9	3.6	12.6	15.0	74.3	64.0	7.1	1.2	0.8
未就学男子	136	5.9	8.8	6.6	8.8	4.4	4.4	14.0	8.8	80.1	62.5	6.6	0.7	1.5
未就学女子	130	10.0	6.9	9.2	11.5	4.6	3.8	16.2	10.0	80.0	67.7	3.8	0.0	0.8
小学生男子	107	2.8	1.9	4.7	6.5	9.3	4.7	12.1	11.2	73.8	56.1	5.6	1.9	0.0
小学生女子	123	1.6	2.4	4.9	4.1	11.4	3.3	8.9	20.3	68.3	60.2	10.6	2.4	0.8

【幼児・小学生調査】

問 25 お子さんは、苦手な食べ物を克服したことがありますか。(〇は1つ)

「ある」が62.9%、「ない」が23.7%、「苦手な食べ物はない」が12.2%となっている。
性別にみると、大きな違いは見られない。
性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



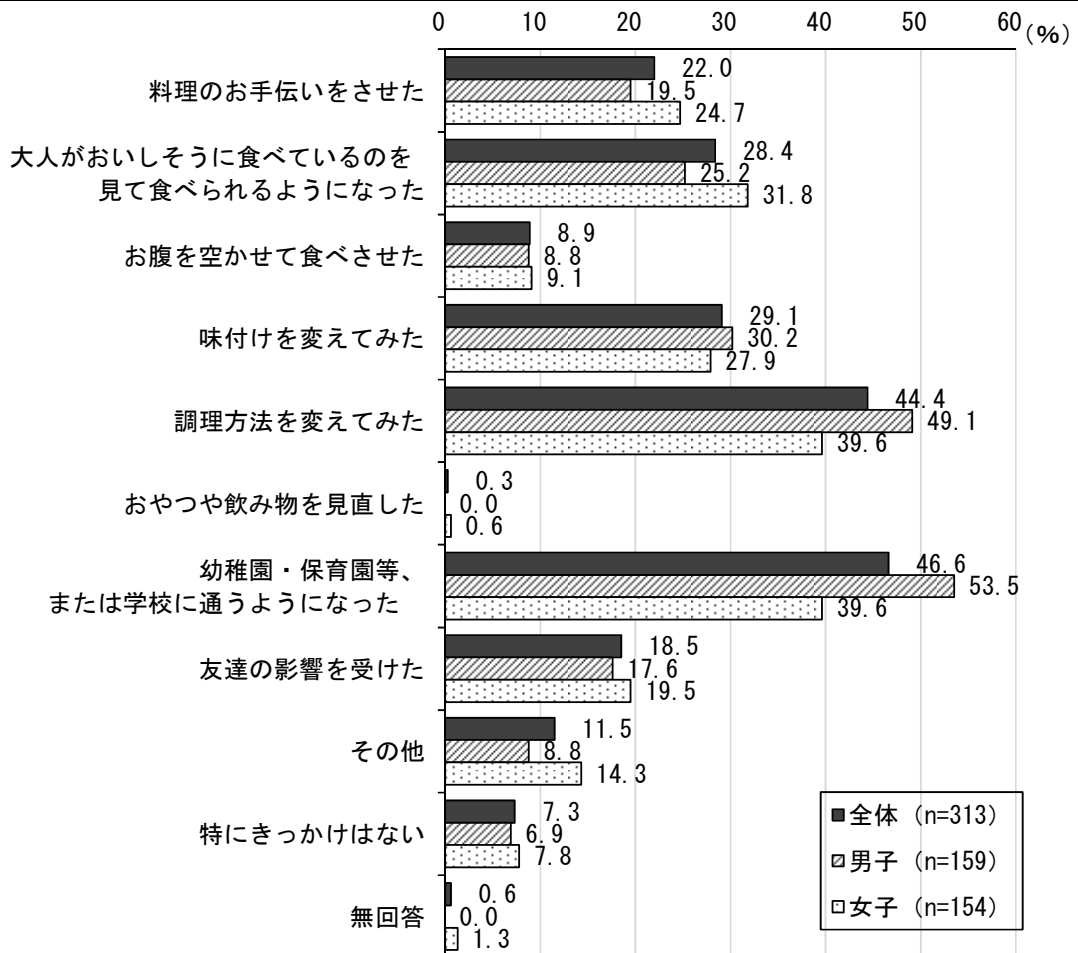
問 25 で「1 ある」と回答した方にお聞きします。

問 25-1 苦手な食べ物を食べられるようになったきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園・保育園等、または学校に通うようになった」が 46.6%と最も多く、次いで「調理方法を変えてみた」が 44.4%、「味付けを変えてみた」が 29.1%となっている。

性別にみると、「幼稚園・保育園等、または学校に通うようになった」が男子で 53.5%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「料理のお手伝いをさせた」が未就学女子で多く、36.3%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	料理のお手伝いをさせた	大人がおいしそうに食べているのを見て食べられるようになった	お腹を空かせて食べさせた	味付けを変えてみた	調理方法を変えてみた	おやつや飲み物を見直した	幼稚園・保育園等、または学校に通うようになった	友達の影響を受けた	その他	特にきっかけはない	無回答
全体	313	22.0	28.4	8.9	29.1	44.4	0.3	46.6	18.5	11.5	7.3	0.6
男子全体	159	19.5	25.2	8.8	30.2	49.1	0.0	53.5	17.6	8.8	6.9	0.0
女子全体	154	24.7	31.8	9.1	27.9	39.6	0.6	39.6	19.5	14.3	7.8	1.3
未就学男子	90	23.3	28.9	10.0	34.4	46.7	0.0	55.6	21.1	6.7	5.6	0.0
未就学女子	80	36.3	36.3	8.8	28.8	37.5	0.0	48.8	27.5	11.3	6.3	0.0
小学生男子	69	14.5	20.3	7.2	24.6	52.2	0.0	50.7	13.0	11.6	8.7	0.0
小学生女子	74	12.2	27.0	9.5	27.0	41.9	1.4	29.7	10.8	17.6	9.5	2.7

すべての方にお聞きします。

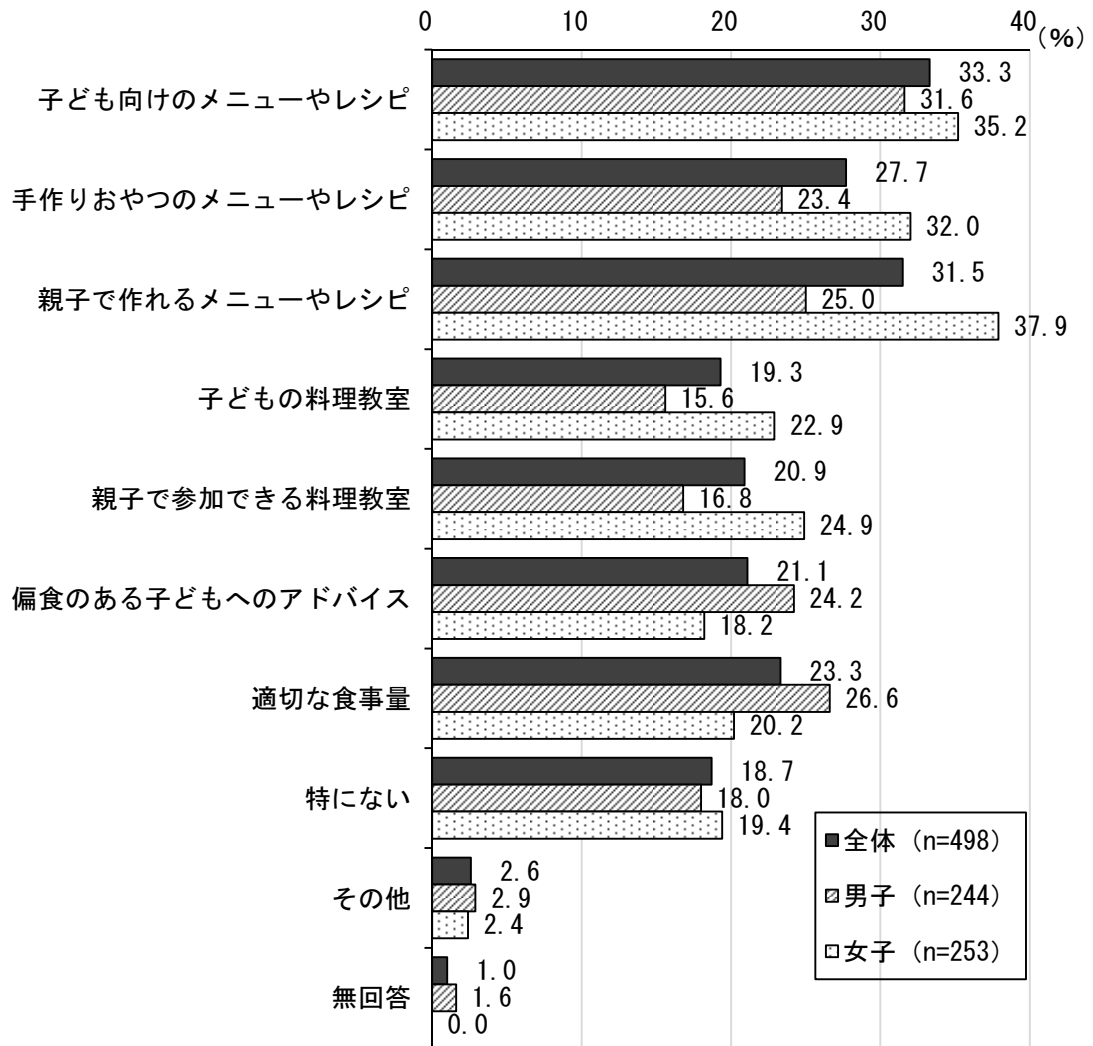
問 26 あなたが「お子さんの食事」に関することで知りたいことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

「子ども向けのメニューやレシピ」が33.3%と最も多く、次いで「親子で作れるメニューやレシピ」が31.5%、「手作りおやつメニューやレシピ」が27.7%となっている。

性別にみると、「親子で作れるメニューやレシピ」が女子で37.9%と、男子に比べて多い。

性年代別にみると、「子ども向けのメニューやレシピ」が未就学女子で多く、47.7%となっている。



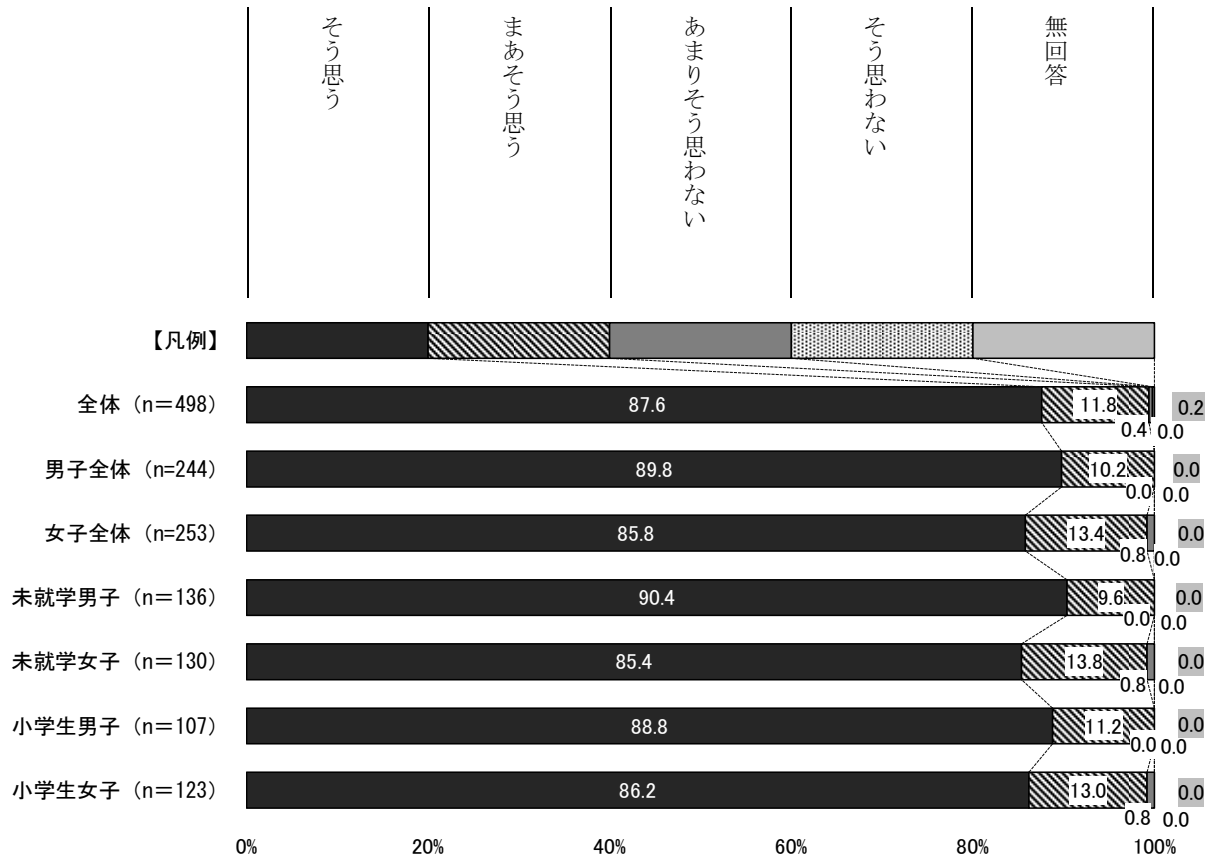
単位 (%)	サンプル数 (人)	子ども向けのメニューやレシピ	手作りおやつメニューやレシピ	親子で作れるメニューやレシピ	子どもの料理教室	親子で参加できる料理教室	偏食のある子どもへのアドバイス	適切な食事量	特にない	その他	無回答
全体	498	33.3	27.7	31.5	19.3	20.9	21.1	23.3	18.7	2.6	1.0
男子全体	244	31.6	23.4	25.0	15.6	16.8	24.2	26.6	18.0	2.9	1.6
女子全体	253	35.2	32.0	37.9	22.9	24.9	18.2	20.2	19.4	2.4	0.0
未就学男子	136	39.0	27.2	28.7	12.5	19.1	30.1	29.4	16.2	0.0	0.7
未就学女子	130	47.7	37.7	40.0	20.8	28.5	19.2	16.9	15.4	2.3	0.0
小学生男子	107	22.4	18.7	20.6	18.7	13.1	16.8	23.4	20.6	6.5	2.8
小学生女子	123	22.0	26.0	35.8	25.2	21.1	17.1	23.6	23.6	2.4	0.0

5 身体活動・運動について

問 27 あなたは、運動がお子さんの健康にとって重要だと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」が87.6%、「まあそう思う」が11.8%と、2つを合わせた“思う”が大半を占めている。
性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「そう思う」が未就学男子で多く、90.4%となっている。



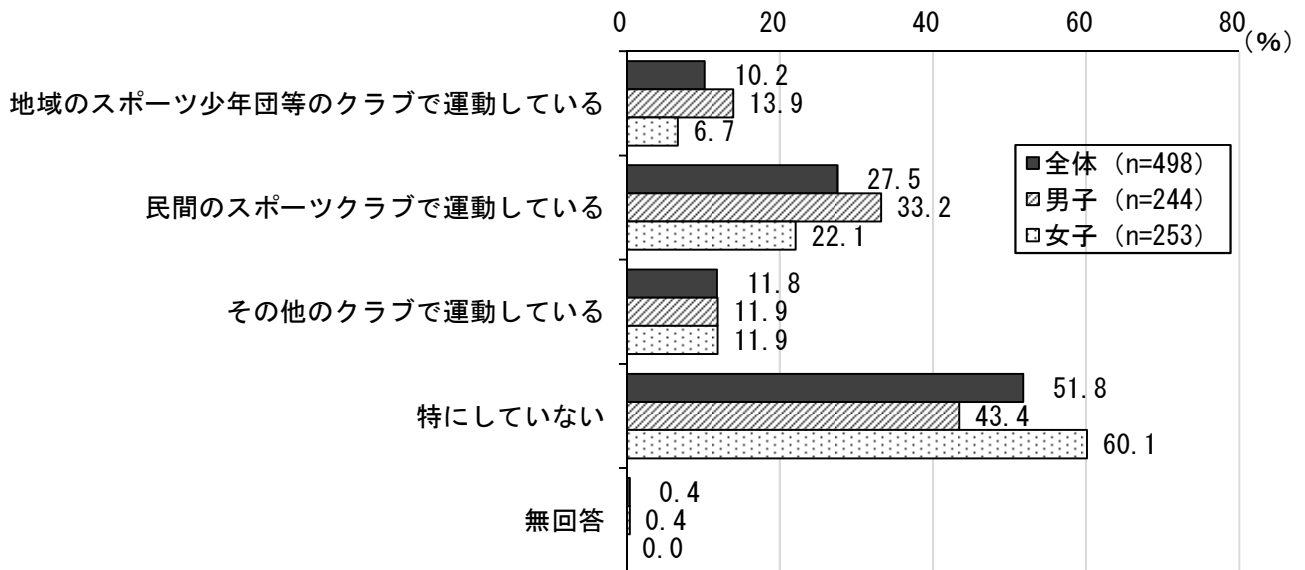
【幼児・小学生調査】

問 28 お子さんは、地域のスポーツ少年団や民間のスポーツクラブ等で運動、スポーツをしていますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「特にしていない」が51.8%と最も多く、次いで「民間のスポーツクラブで運動している」が27.5%、「その他のクラブで運動している」が11.8%となっている。

性別にみると、「特にしていない」が女子で60.1%と、男子に比べて多い。

性年代別にみると、「特にしていない」が未就学女子で70.0%と、最も多くなっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	地域のスポーツ少年団で運動している (%)	民間のスポーツクラブで運動している (%)	その他のクラブで運動している (%)	特にしていない (%)	無回答 (%)
全体	498	87.6	11.8	0.4	0.0	0.2
男子全体	244	13.9	33.2	11.9	43.4	0.4
女子全体	253	6.7	22.1	11.9	60.1	0.0
未就学男子	136	4.4	25.7	13.2	58.1	0.7
未就学女子	130	0.0	15.4	14.6	70.0	0.0
小学生男子	107	26.2	43.0	10.3	24.3	0.0
小学生女子	123	13.8	29.3	8.9	49.6	0.0

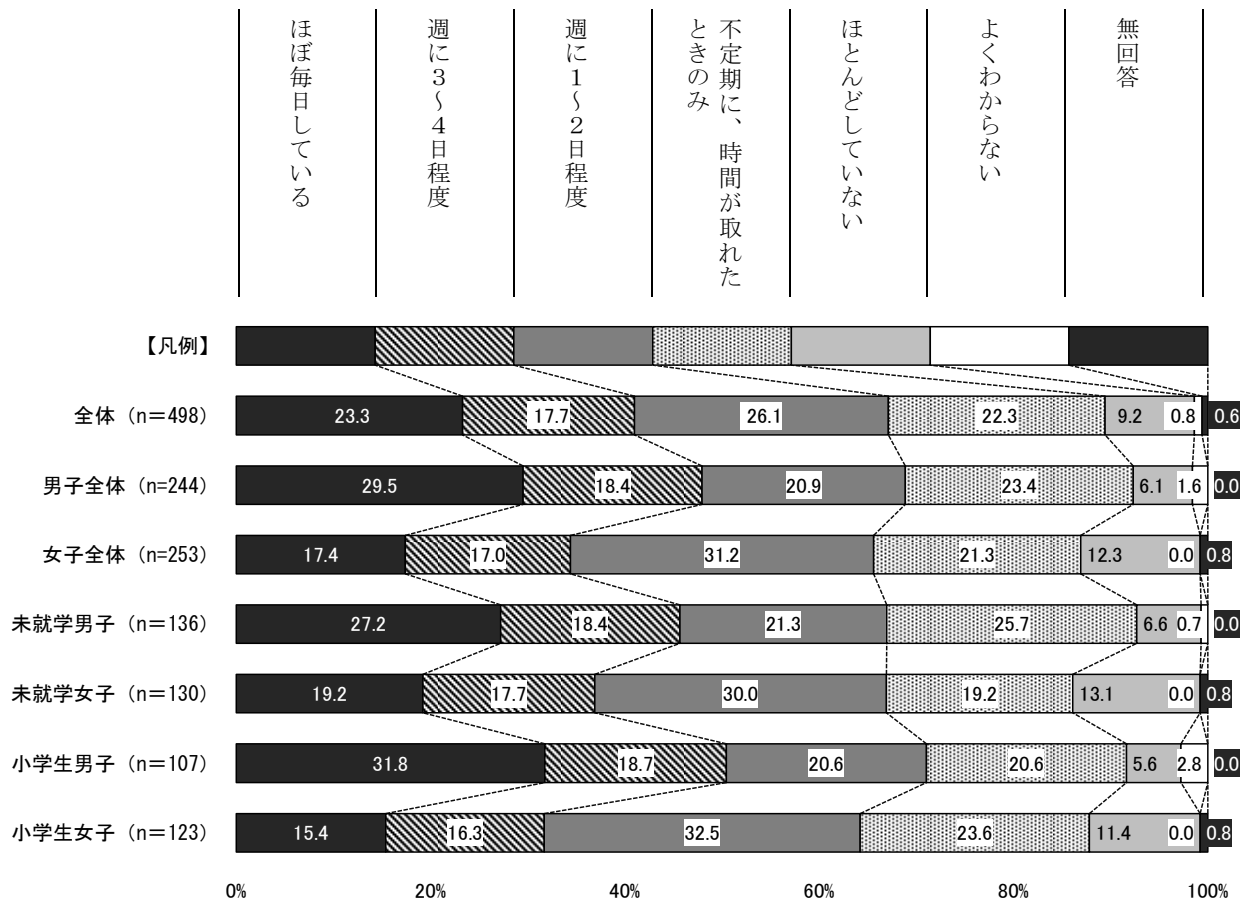
【幼児・小学生調査】

問 29 お子さんは、どれくらい外遊び（自然とのふれあいを含む）をしますか。
 （幼稚園・保育園等、または学校などに通っている場合は、帰宅後の外遊び）（○は1つ）

「週に1～2日程度」が26.1%と最も多く、次いで「ほぼ毎日している」が23.3%、「不定期に、時間が取れたときのみ」が22.3%となっている。

性別にみると、「ほぼ毎日している」が男子で29.5%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「ほぼ毎日している」が小学生男子で多く、31.8%となっている。



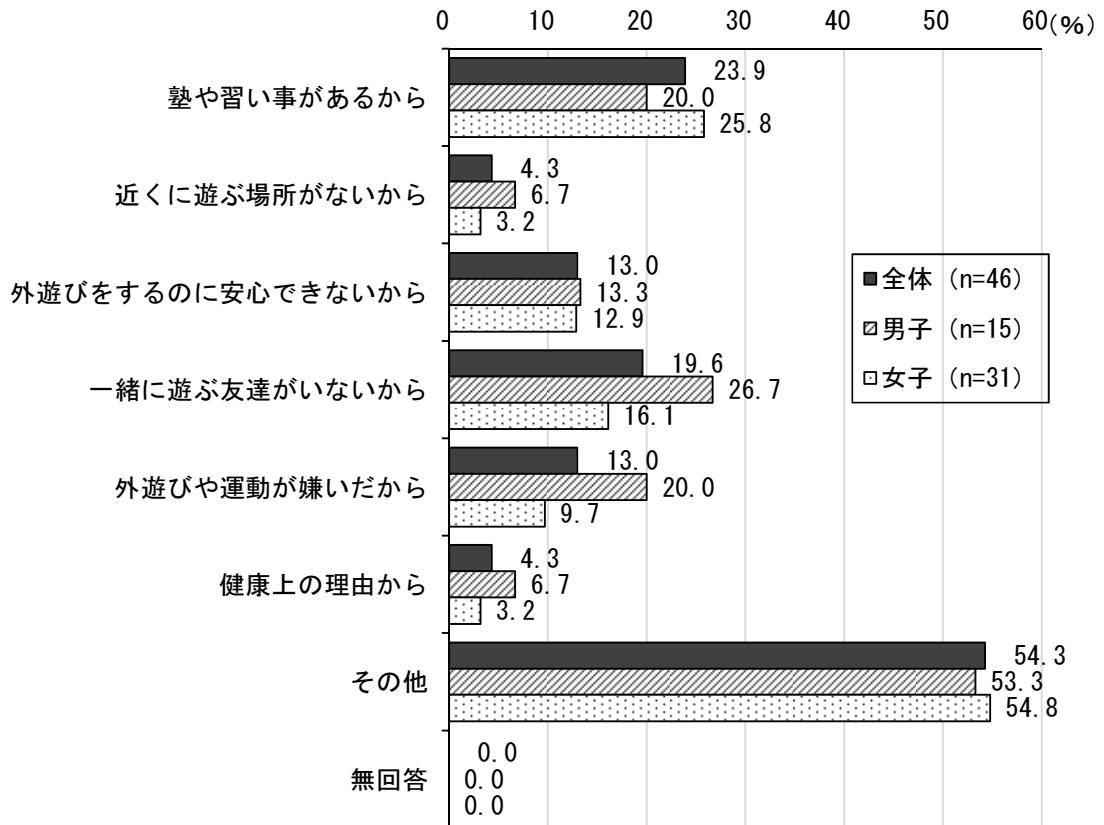
問 29 で「5 ほとんどしていない」と回答した方にお聞きします。

問 29-1 外遊びをほとんどしていないのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

「塾や習い事があるから」が 23.9%、「一緒に遊ぶ友達がいないから」が 19.6%となっている。

性別にみると、「外遊びや運動が嫌いだから」が男子で 20.0%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、小学生男女ともに「塾や習い事があるから」が 50.0%、小学生男子で「外遊びや運動が嫌いだから」が 50.0%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	塾や習い事があるから	近くに遊ぶ場所がない	外遊びをするのに安心できないから	一緒に遊ぶ友達がいない	外遊びや運動が嫌いだから	健康上の理由から	その他	無回答
全体	46	23.9	4.3	13.0	19.6	13.0	4.3	54.3	0.0
男子全体	15	20.0	6.7	13.3	26.7	20.0	6.7	53.3	0.0
女子全体	31	25.8	3.2	12.9	16.1	9.7	3.2	54.8	0.0
未就学男子	9	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	66.7	0.0
未就学女子	17	5.9	5.9	17.6	11.8	0.0	5.9	70.6	0.0
小学生男子	6	50.0	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	33.3	0.0
小学生女子	14	50.0	0.0	7.1	21.4	21.4	0.0	35.7	0.0

◆「その他」回答の内訳

項目	件数
帰宅時間が遅いため	15件 (32.6%)
保護者が忙しい・帰りが遅いため	4件 (8.7%)
その他	6件 (13.0%)

すべての方にお聞きします。

問 30 お子さんは、次のことを1日にどのくらいしていますか。

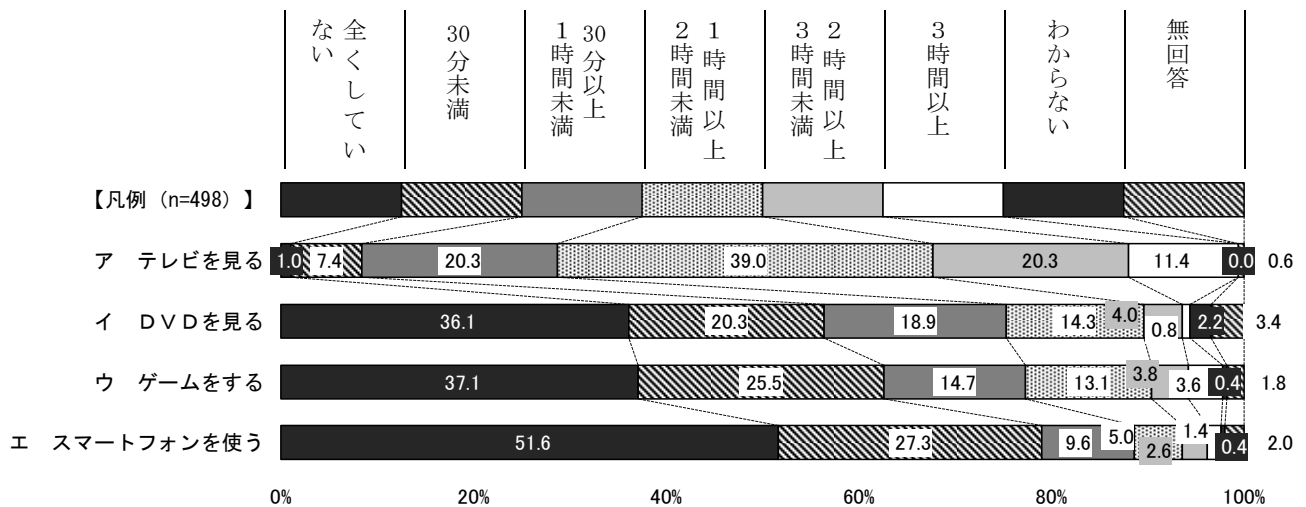
(「ア」から「エ」についてそれぞれ○は1つ)

「ア テレビを見る」については、「1時間以上2時間未満」が39.0%と最も多く、次いで「30分以上1時間未満」、「2時間以上3時間未満」が20.3%となっている。

「イ DVDを見る」については、「全くしていない」が36.1%と最も多く、次いで「30分未満」が20.3%、「30分以上1時間未満」が18.9%となっている。

「ウ ゲームをする」については、「全くしていない」が37.1%と最も多く、次いで「30分未満」が25.5%、「30分以上1時間未満」が14.7%となっている。

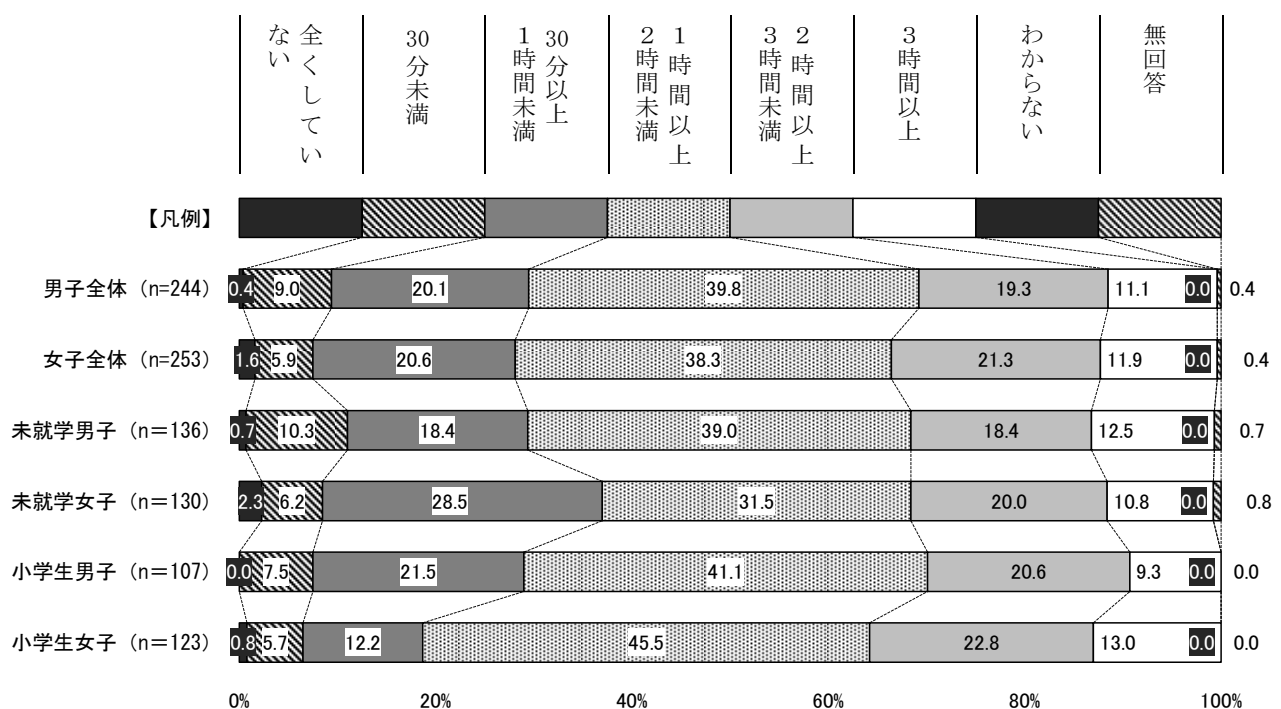
「エ スマートフォンを使う」については、「全くしていない」が51.6%と最も多く、次いで「30分未満」が27.3%、「30分以上1時間未満」が9.6%となっている。



ア テレビを見る

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。

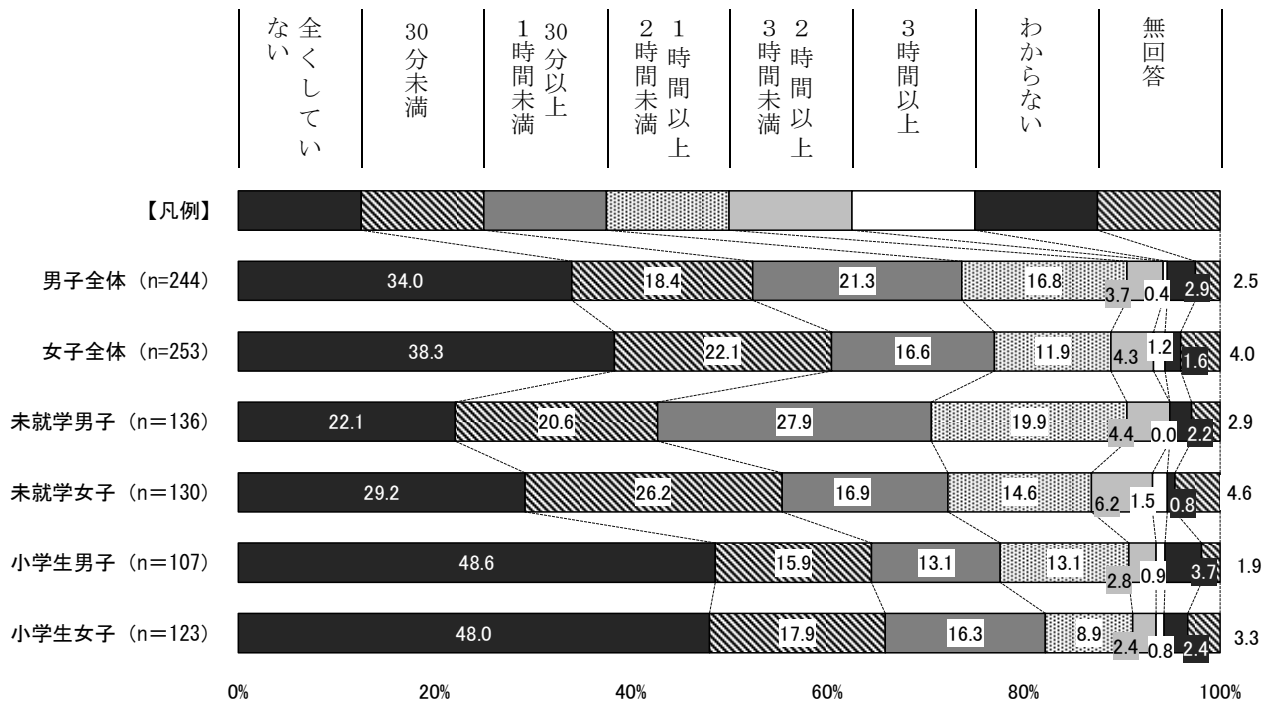


【幼児・小学生調査】

イ DVDを見る

性別にみると、大きな違いは見られない。

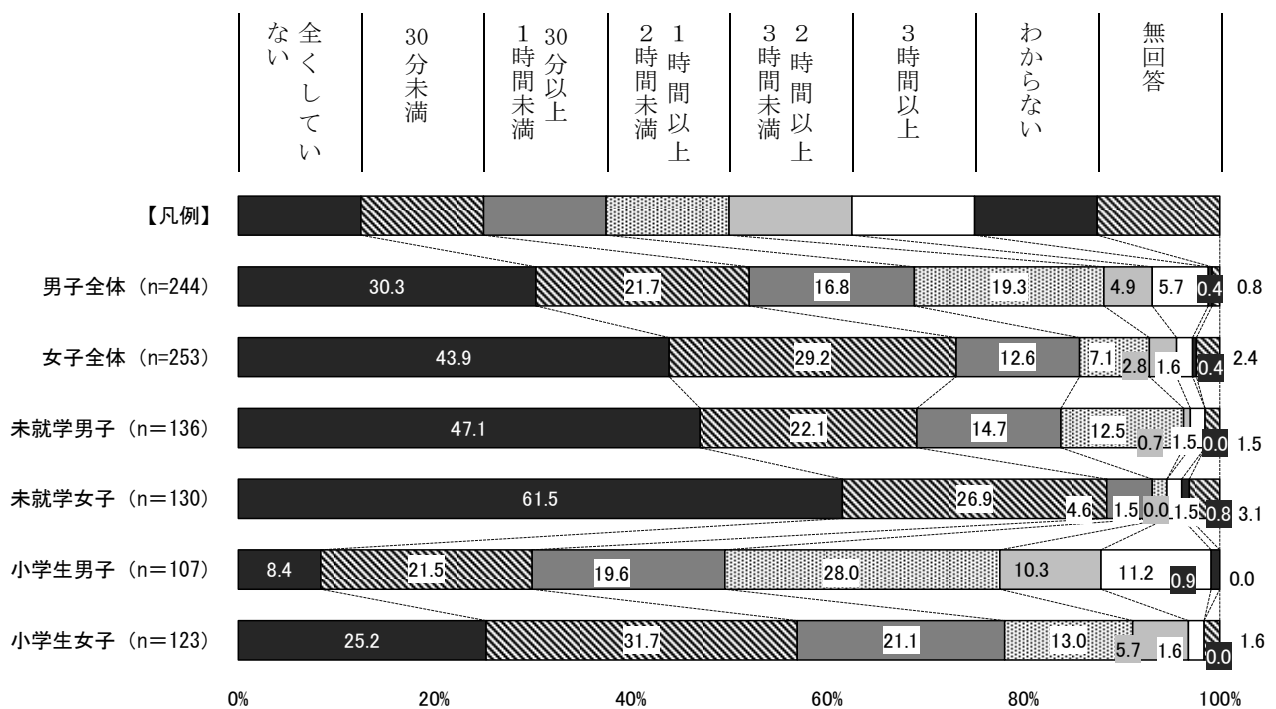
性年代別にみると、「30分以上1時間未満」が未就学男子で多く、27.9%となっている。



ウ ゲームをする

性別にみると、「全くしていない」が女子で43.9%と、男子に比べて多く、「1時間以上2時間未満」が男子で19.3%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「1時間以上2時間未満」が未就学男子で多く、28.0%となっている。

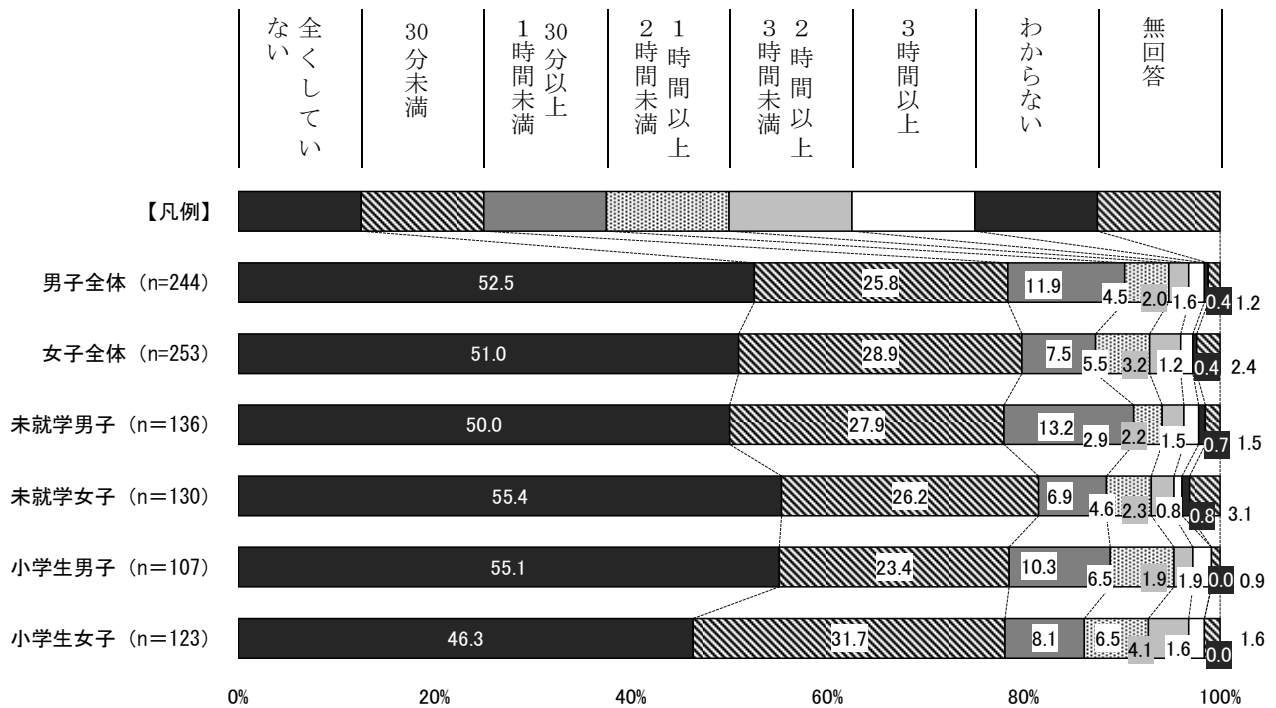


【幼児・小学生調査】

エ スマートフォンを使う

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、おおむね同じ傾向となっている。



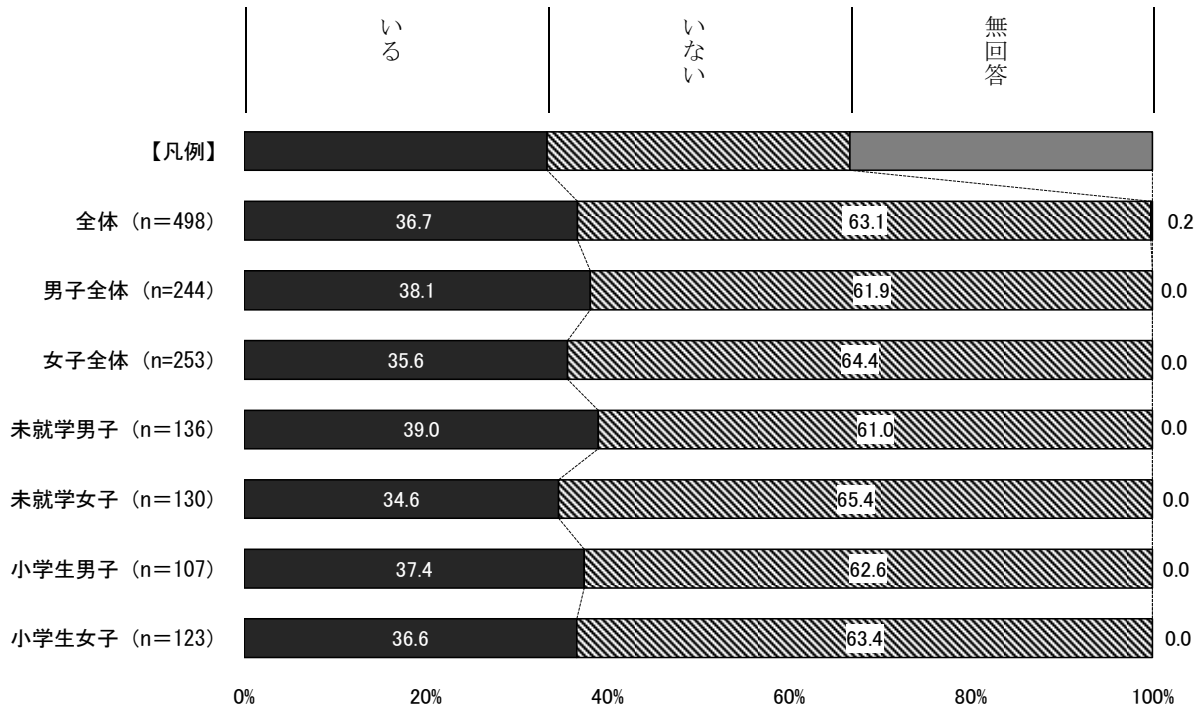
6 たばこについて

問 31 お子さんと同居している家族でたばこを吸っている人はいますか。(○は1つ)

「いる」が36.7%、「いない」が63.1%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみても、おおむね同じ傾向となっている。



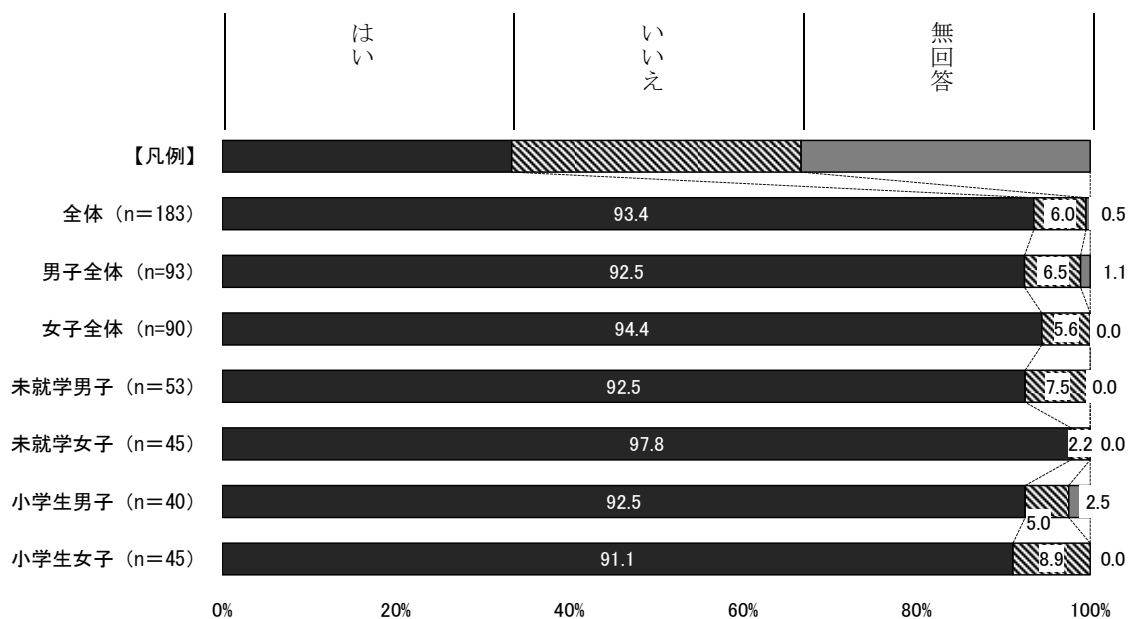
問 31 で「1 いる」と回答した方にお聞きします。

問 31-1 たばこを吸っている方は、家の中で、たばこを吸う場所や時間の工夫(分煙)をしていますか。(○は1つ)

「はい」が93.4%、「いいえ」が6.0%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「はい」が未就学女子で多く、97.8%となっている。



ここからは、すべての方にお聞きします。

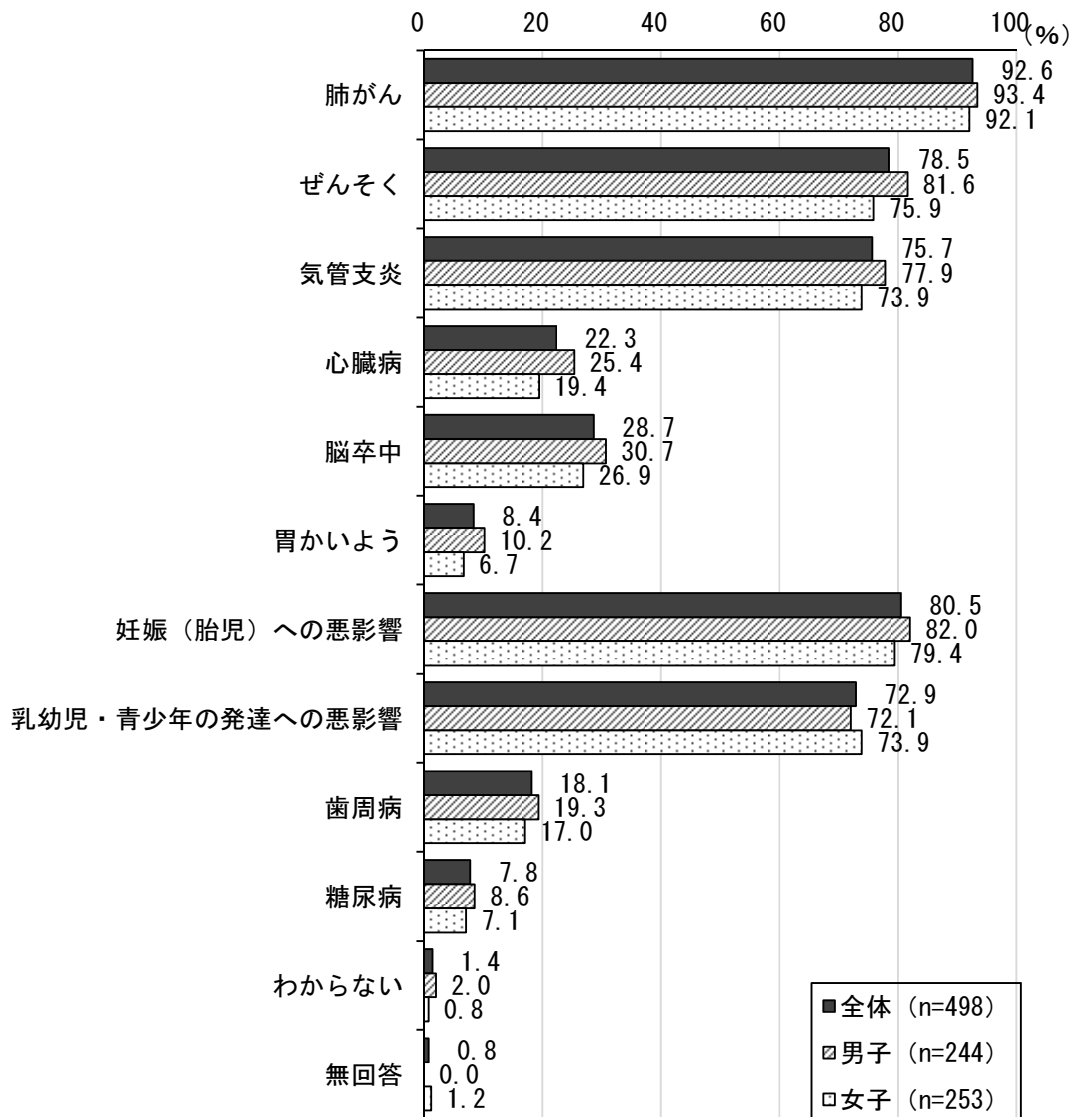
問 32 たばこを吸うことや受動喫煙※によって、影響が出ると思うものを選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

※受動喫煙：自分はたばこを吸わないのに、他の人のたばこの煙で健康に影響が出てしまうこと。

「肺がん」が92.6%と最も多く、次いで「妊娠（胎児）への悪影響」が80.5%、「ぜんそく」が78.5%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。



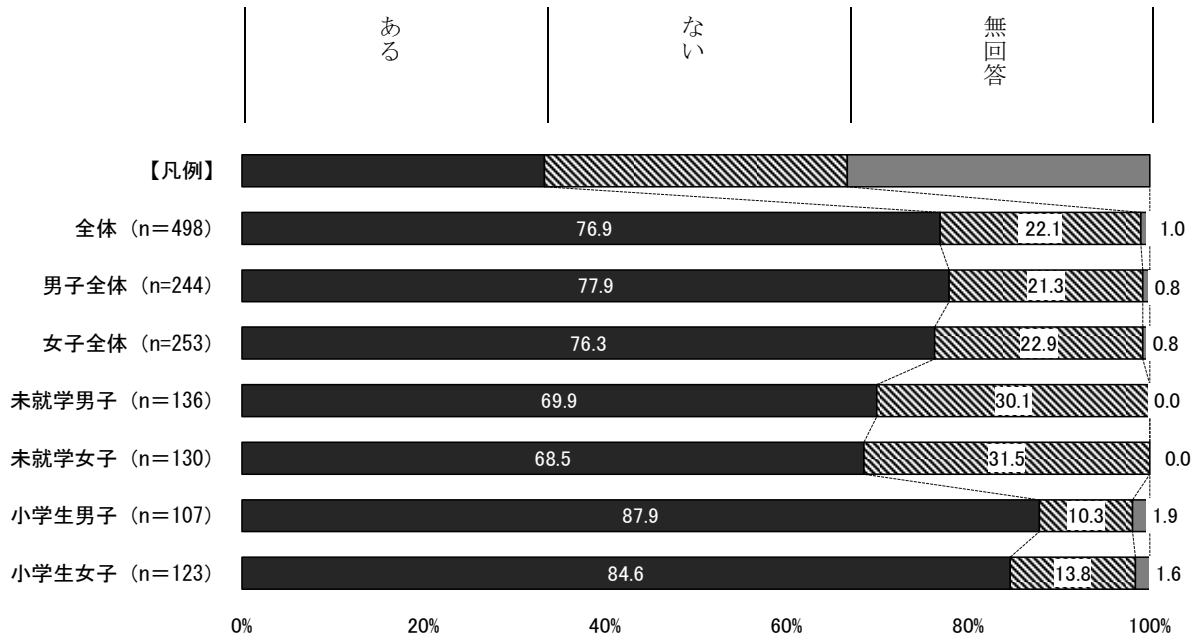
7 歯や口の健康について

問 33 お子さんには、かかりつけの歯科医院がありますか。(○は1つ)

「ある」が76.9%、「ない」が22.1%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「ある」が小学生男女で多く、8割を超えている。

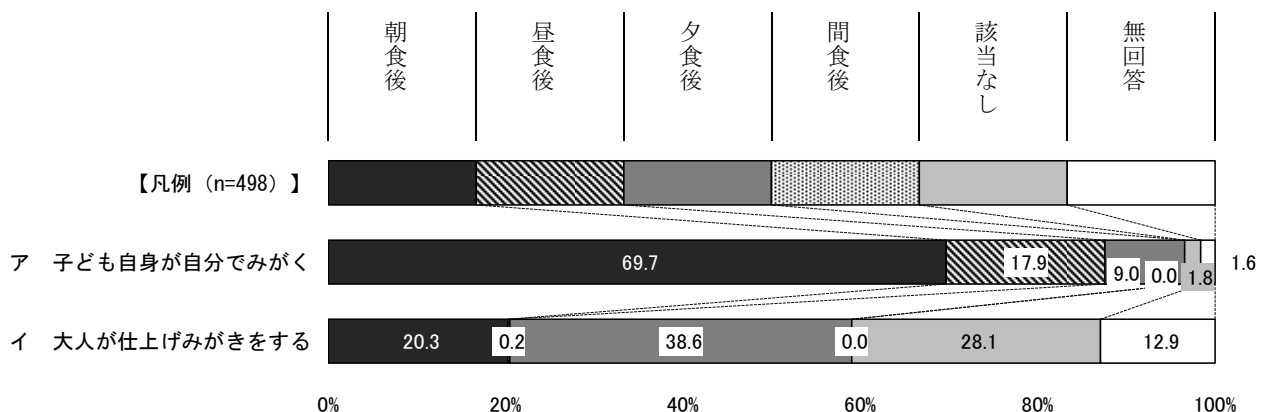


問 34 おさんは、いつ歯みがきをしていますか。

(「ア」から「イ」についてそれぞれあてはまるものすべてに○)

「ア 子ども自身が自分でみがく」は、「朝食後」が69.7%と最も多く、次いで「昼食後」が17.9%、「夕食後」が9.0%となっている。

「イ 大人が仕上げみがきをする」は、「夕食後」が38.6%と最も多く、次いで「朝食後」が20.3%となっている。

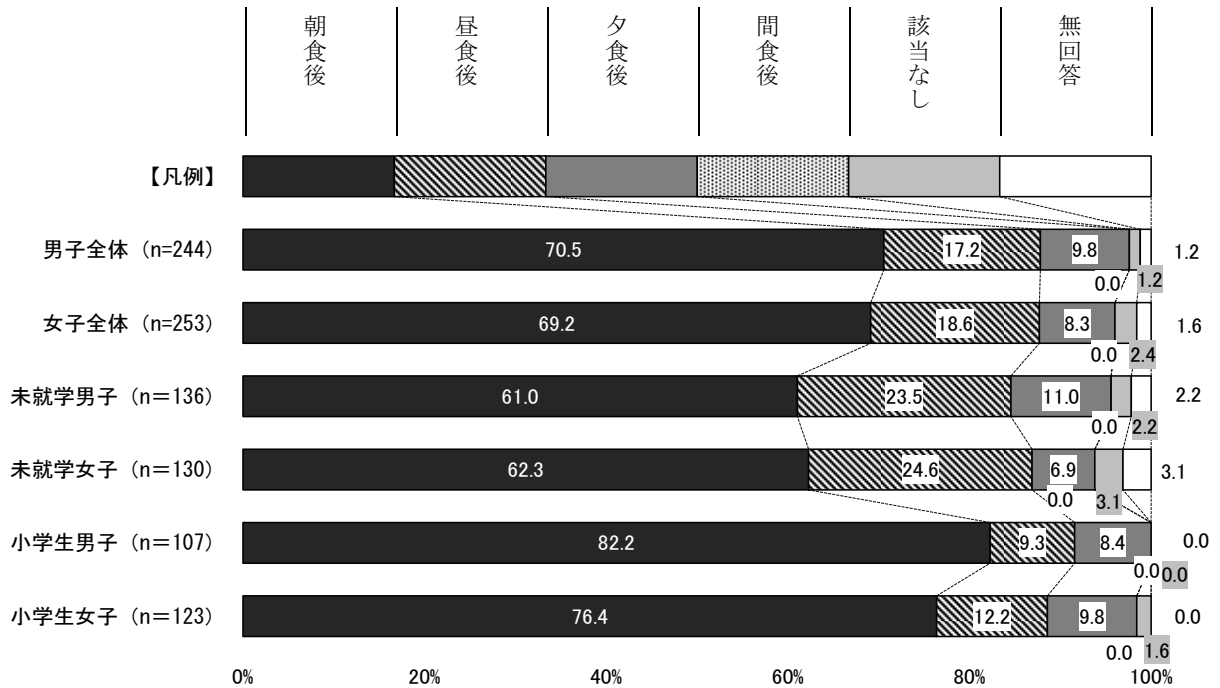


【幼児・小学生調査】

ア 子ども自身が自分でみがく

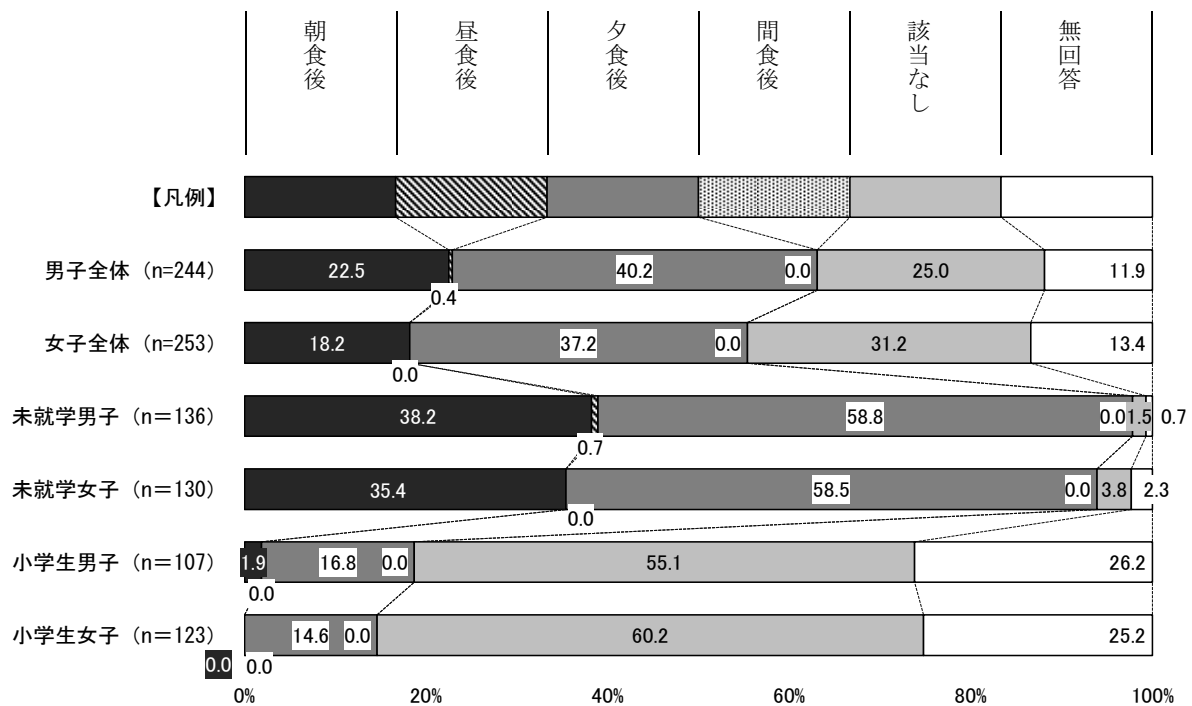
性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「朝食後」が小学生男子で82.2%となっている。また、「昼食後」で未就学男女が多く、2割を超えている。



イ 大人が仕上げみがきをする

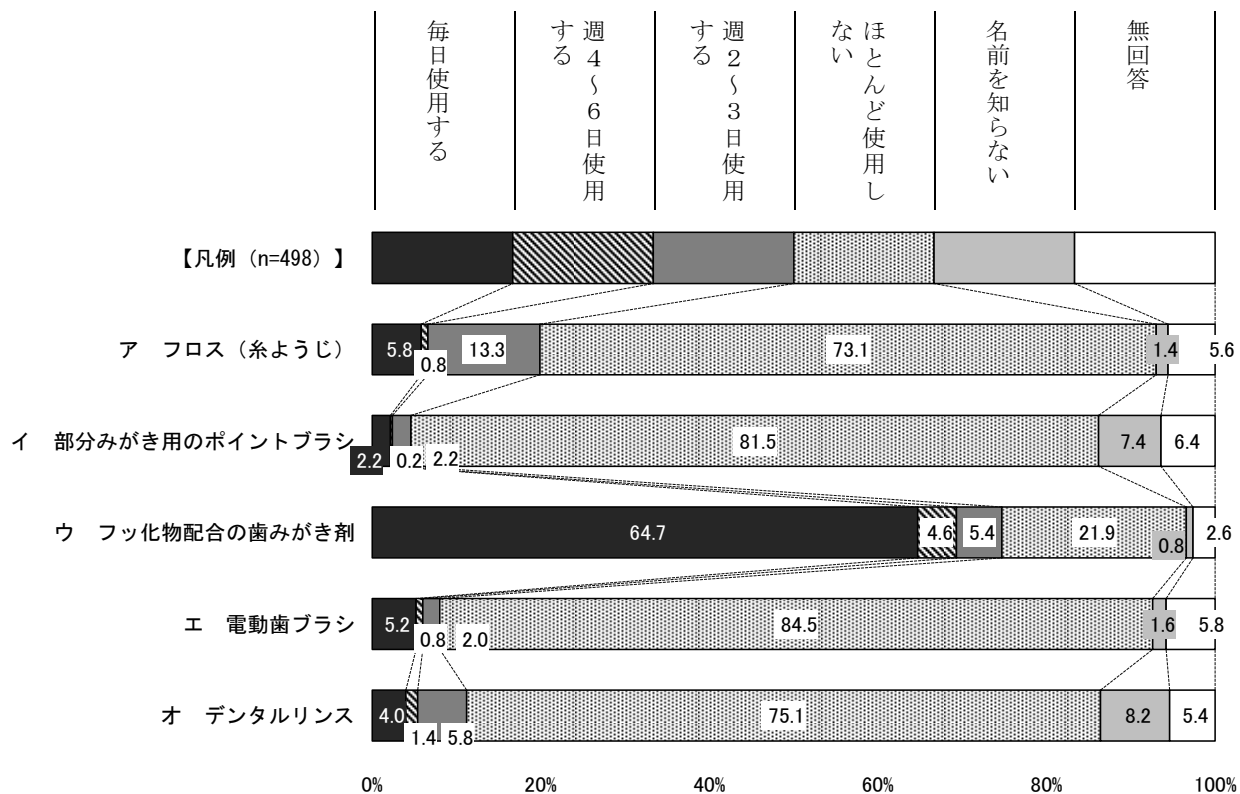
性別にみると、「夕食後」が未就学児男女が多く、5割を超えている。また、「朝食後」で未就学男女が多く、3割を超えている。



【幼児・小学生調査】

問 35 お子さんの歯みがきをするとき、歯ブラシ以外で使用しているものについてお聞きます。
 (「ア」から「オ」についてそれぞれ○は1つ)

「毎日使用する」では「ウ フッ化物配合の歯みがき剤」が 64.7%と最も多い。また、「ほとんど使用しない」では「エ 電動歯ブラシ」が 84.5%、「イ 部分みがき用のポイントブラシ」が 81.5%、「オ デンタルリンス」が 75.1%となっている。



【幼児・小学生調査】

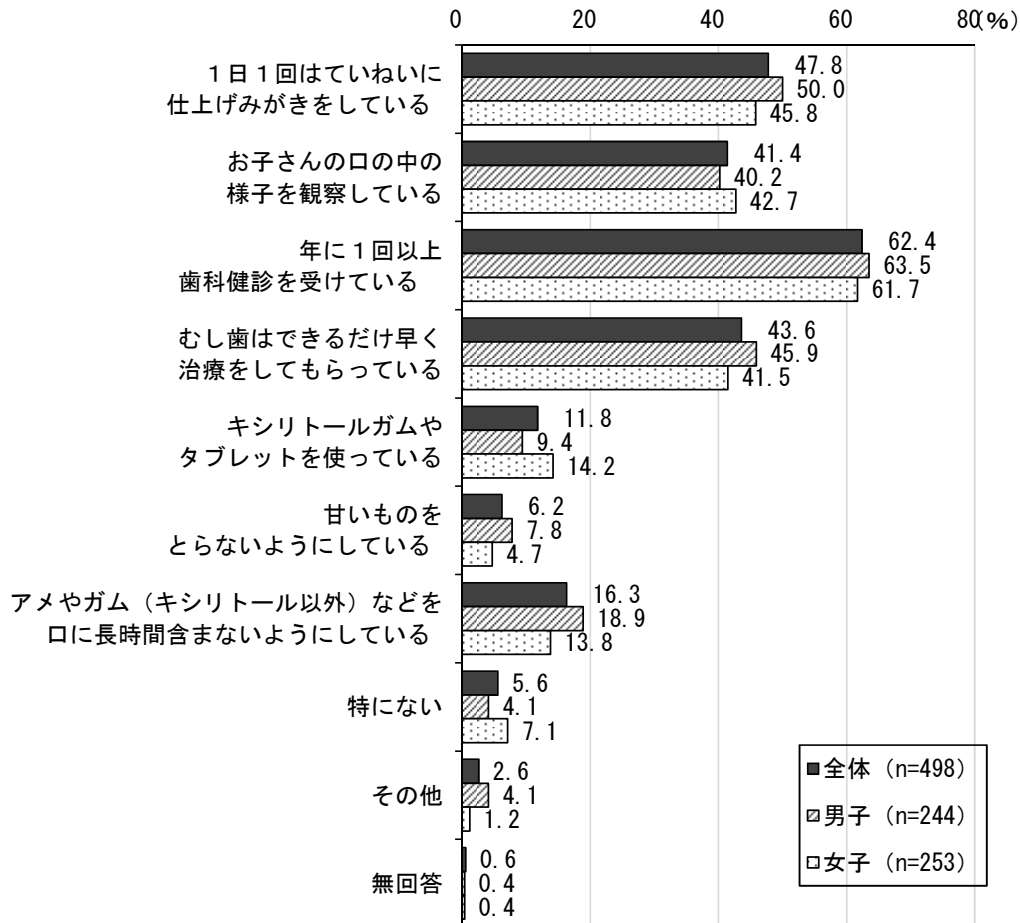
問 36 あなたは、お子さんの歯や口の健康のために、どんなことを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

「年に1回以上歯科健診を受けている」が62.4%と最も多く、次いで「1日1回はていねいに仕上げみがきをしている」が47.8%、「むし歯はできるだけ早く治療をしてもらっている」が43.6%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「年に1回以上歯科健診を受けている」が小学生男子で多く、71.0%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	が1日1回はていねいに仕上げみがきをしている	お子さんの口の中の様子を観察している	年に1回以上歯科健診を受けている	むし歯はできるだけ早く治療を	キシリトールガムやタブレットを使っている	甘いものをとらないようにして	アメやガム(キシリトール以外)などを口に長時間含まないようにしている	特にない	その他	無回答
全体	498	47.8	41.4	62.4	43.6	11.8	6.2	16.3	5.6	2.6	0.6
男子全体	244	50.0	40.2	63.5	45.9	9.4	7.8	18.9	4.1	4.1	0.4
女子全体	253	45.8	42.7	61.7	41.5	14.2	4.7	13.8	7.1	1.2	0.4
未就学男子	136	80.9	51.5	58.1	33.1	11.0	11.0	22.8	5.1	2.2	0.0
未就学女子	130	80.0	56.9	61.5	30.0	15.4	5.4	16.9	2.3	0.8	0.0
小学生男子	107	10.3	26.2	71.0	62.6	7.5	3.7	14.0	2.8	6.5	0.9
小学生女子	123	9.8	27.6	61.8	53.7	13.0	4.1	10.6	12.2	1.6	0.8

8 休養・心の健康について

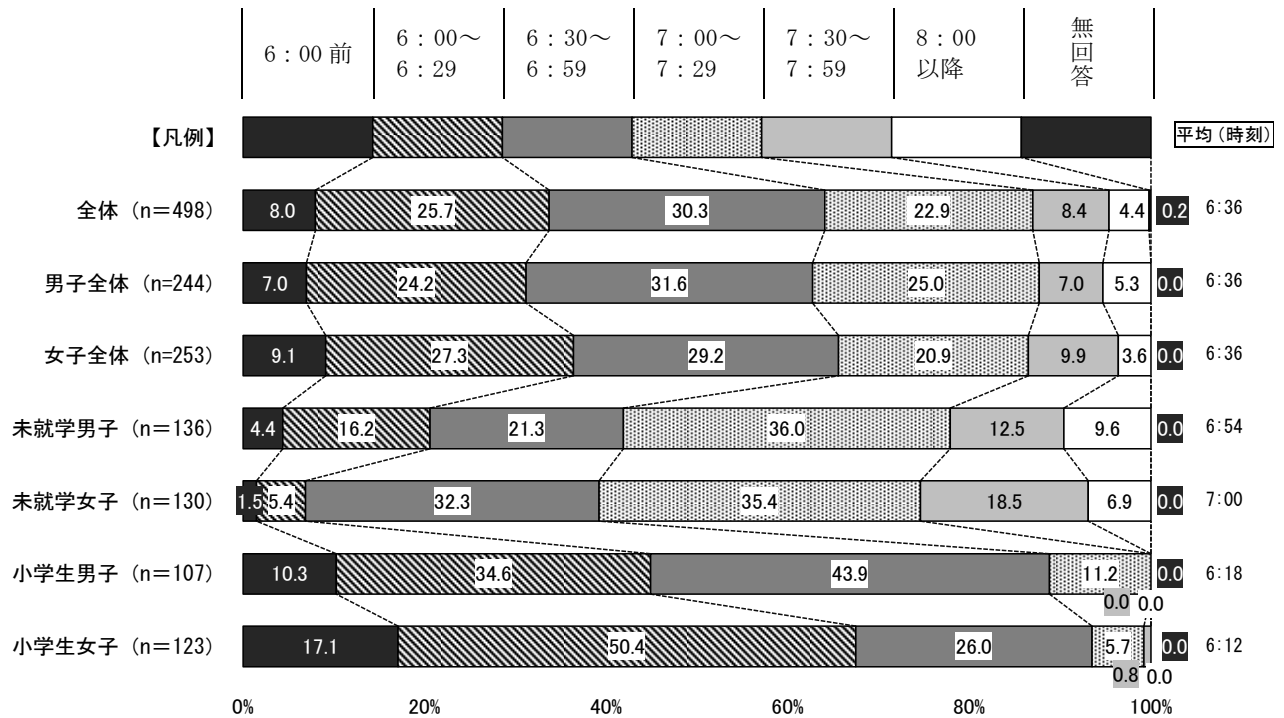
問 37 お子さんのおよその起床時刻と就寝時刻を教えてください。(数字を記入)

起床時刻

「6:30~6:59」が30.3%と最も多く、次いで「6:00~6:29」が25.7%、「7:00~7:29」が22.9%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「6:00~6:29」が小学生女子で多く、50.4%となっている。



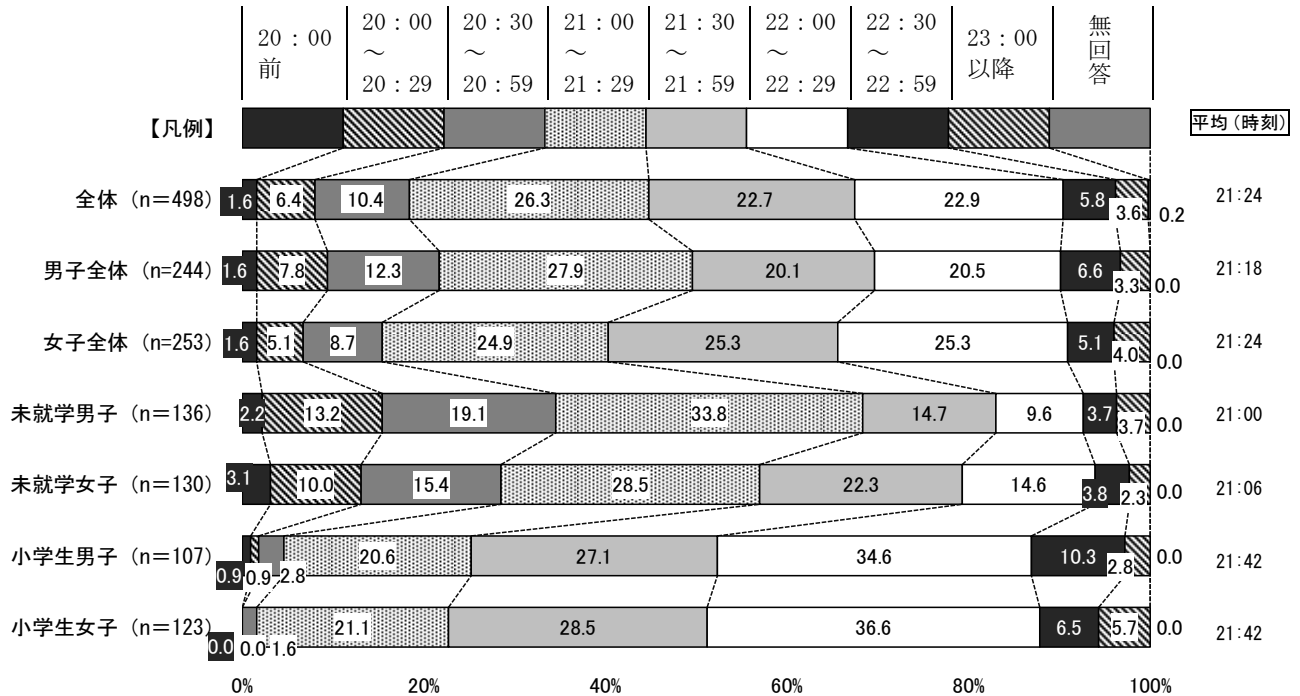
【幼児・小学生調査】

就寝時刻

「21：00～21：29」が26.3%と最も多く、次いで「22：00～22：29」が22.9%、「21：30～21：59」が22.7%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「22：30～22：59」が小学生男子で多く、10.3%となっている。

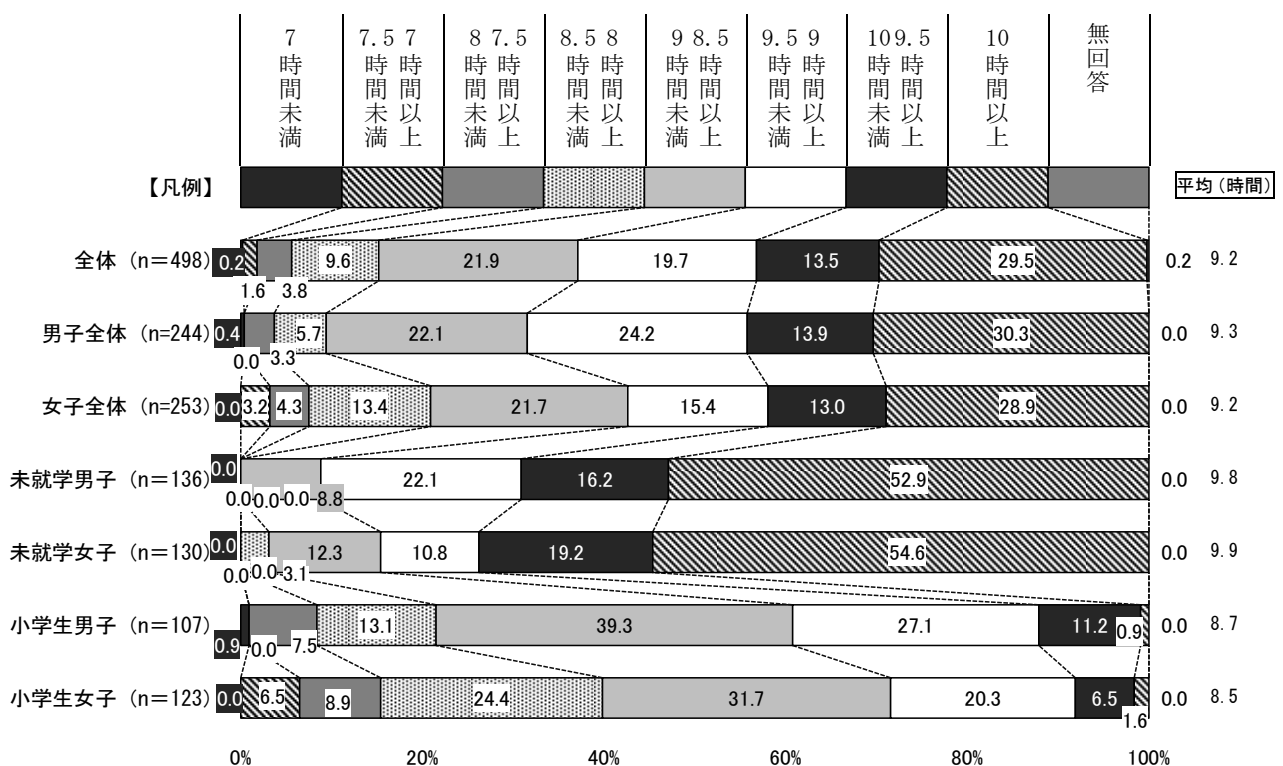


睡眠時間

「10時間以上」が29.5%となっている。

性別にみると、「9時間以上9.5時間未満」が男子で24.2%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「10時間以上」が未就学男女で多く、5割を超えている。また、「7時間以上7.5時間未満」が小学生女子で多く、6.5%となっている。

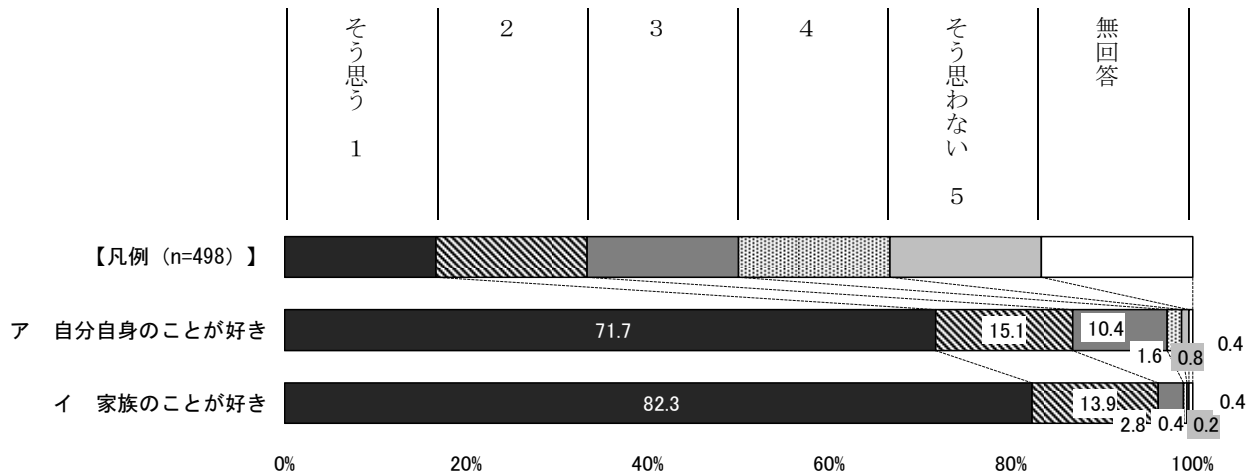


【幼児・小学生調査】

問 38 お子さんは、お子さん自身のことと家族のことを好きだと思っていますか。「好きだと思っている」を1とし、「思っていない」を5としますので、あてはまる番号に○をつけてください。
 (「ア」、「イ」についてそれぞれ○は1つ)

「ア 自分自身のこと好き」については、「そう思う 1」が71.7%と最も多く、次いで「2」が15.1%、「3」が10.4%となっている。

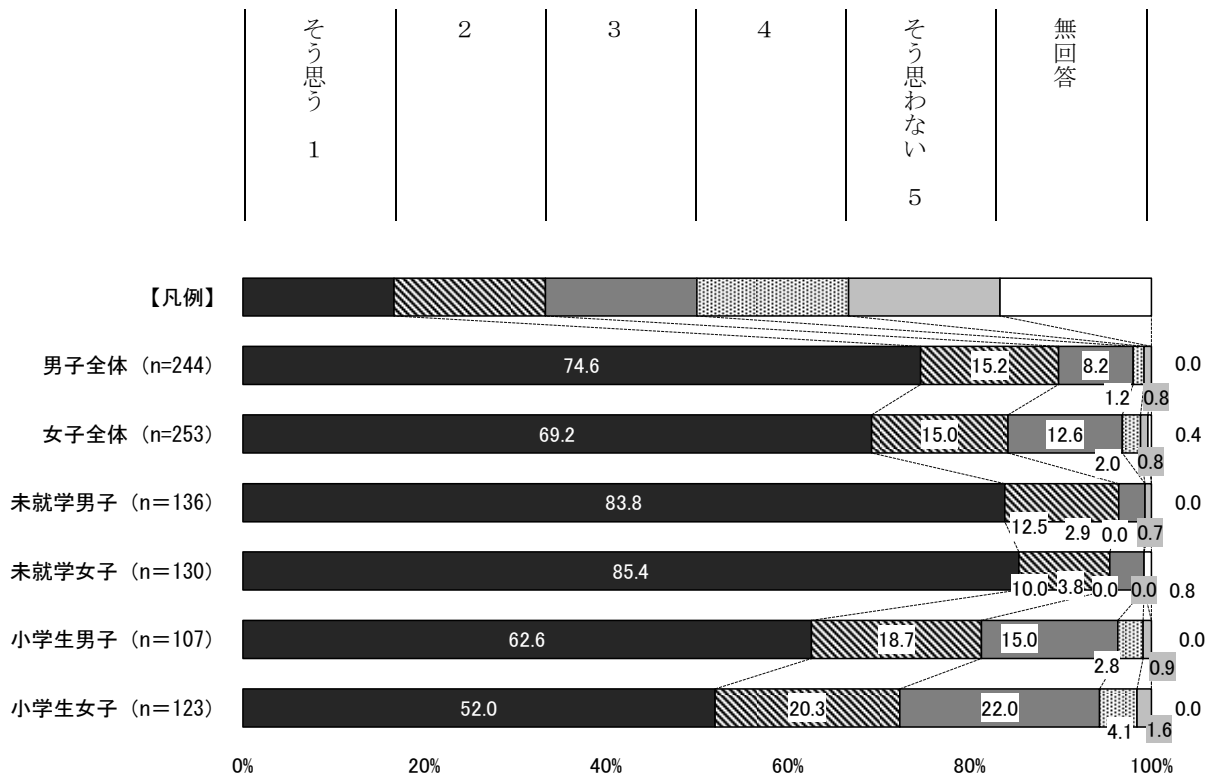
「イ 家族のこと好き」については、「そう思う 1」が82.3%と最も多く、次いで「2」が13.9%、「3」が2.8%となっている。



ア 自分自身のこと好き

性別にみると、「そう思う 1」で男子が74.6%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「そう思う 1」が未就学男女で多く、8割を超えている。

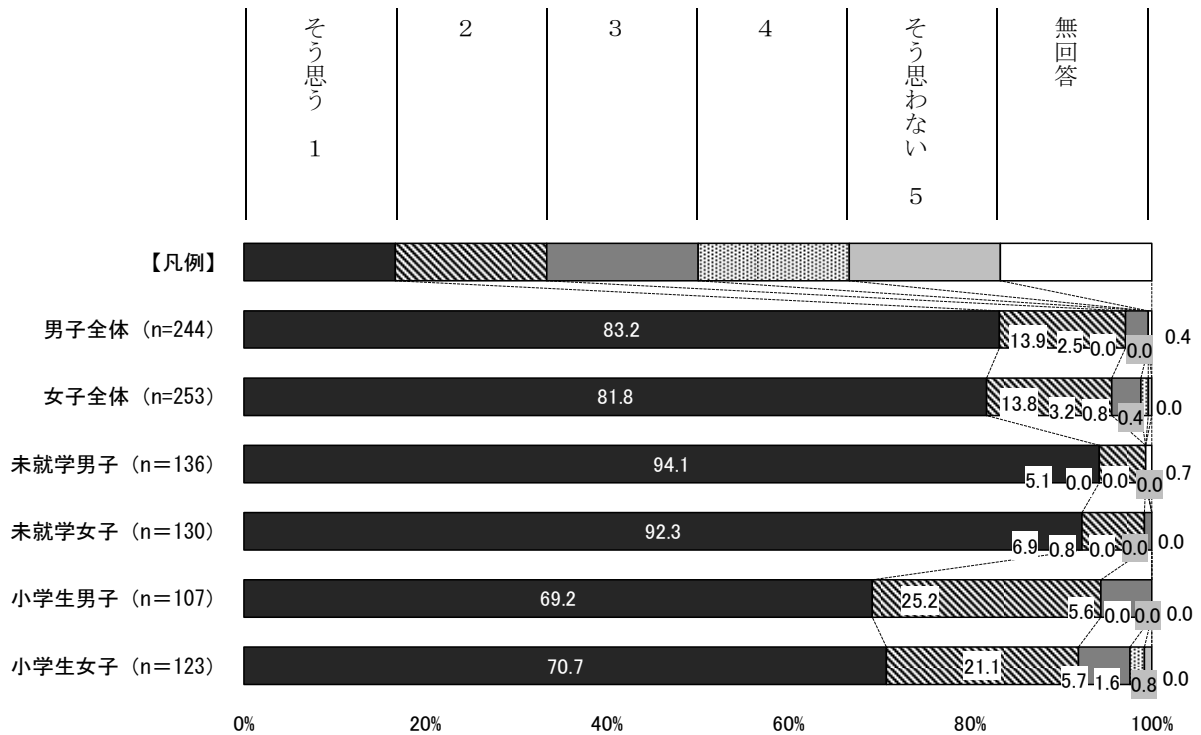


【幼児・小学生調査】

イ 家族のことが好き

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「そう思う 1」が未就学男女で多く、9割を超えている。

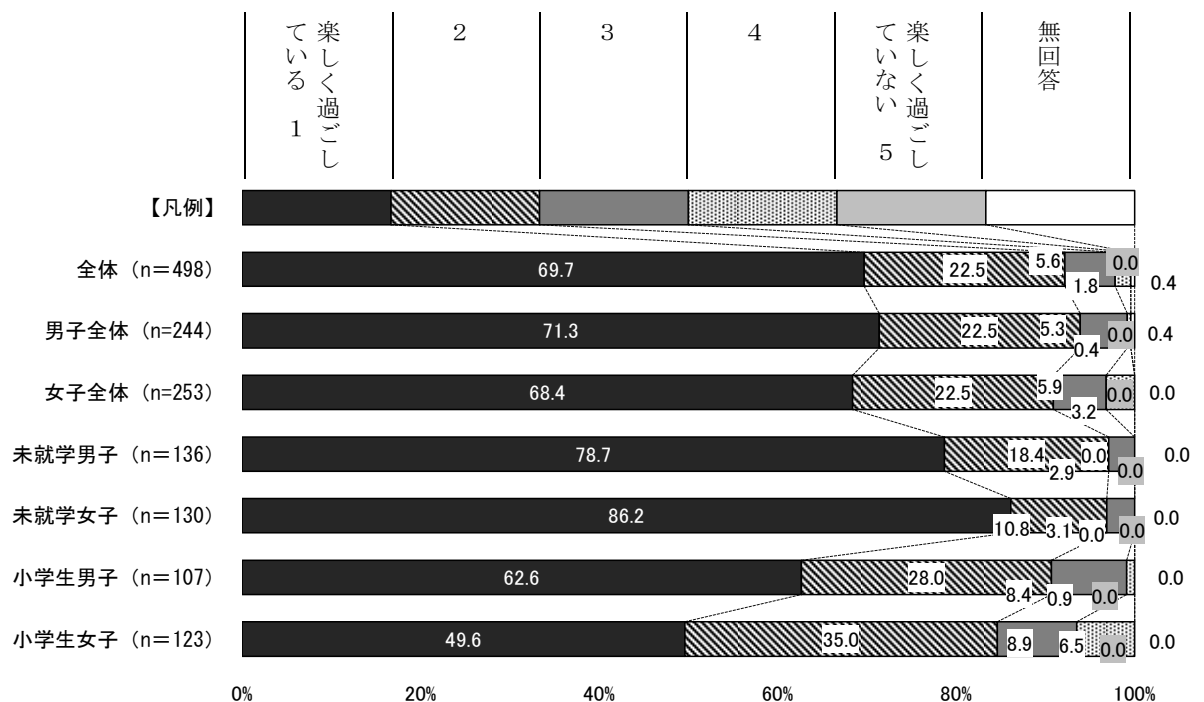


問 39 お子さんは、毎日楽しく過ごしていますか。「楽しく過ごしている」を1とし、「楽しく過ごしていない」を5としますので、あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

「楽しく過ごしている 1」が69.7%と最も多く、次いで「2」が22.5%、「3」が5.6%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「楽しく過ごしている 1」が未就学男女で多く、約8割となっている一方、小学生女子では49.6%と少なくなっている。



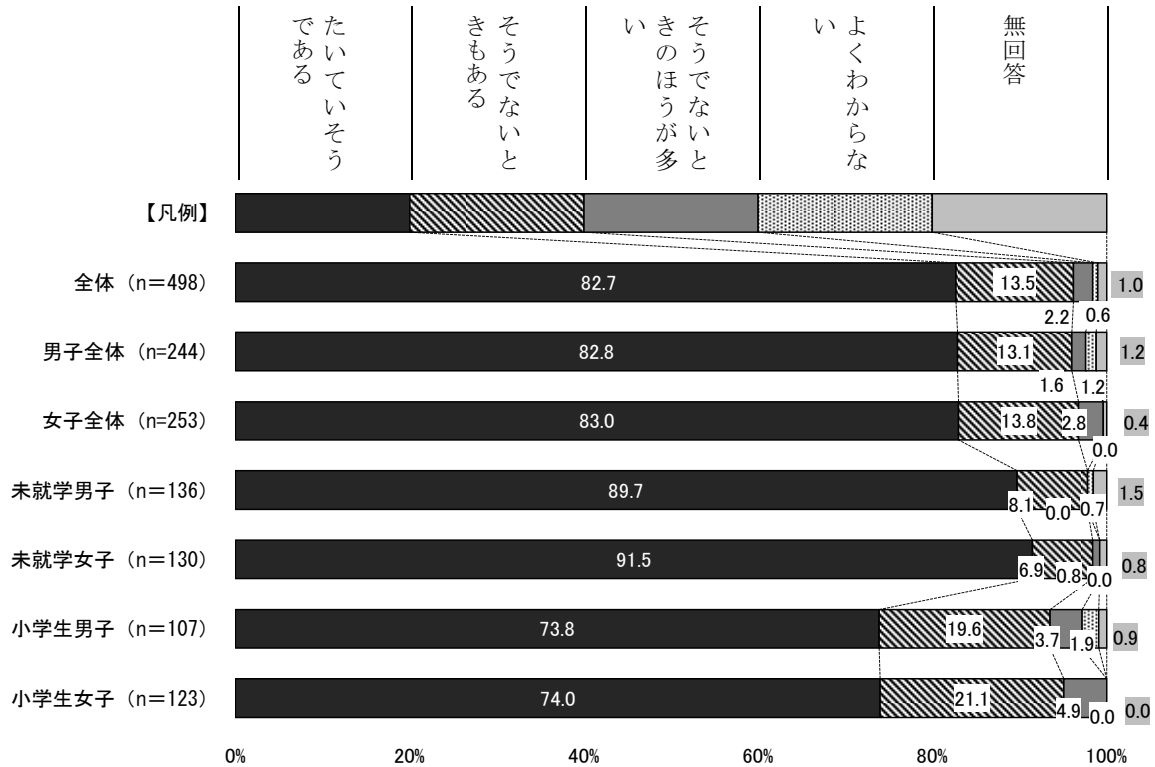
【幼児・小学生調査】

問40 お子さんは、幼稚園・保育園等、または学校に楽しそうに通っていますか。(○は1つ)

「たいていそうである」が82.7%と最も多く、次いで「そうでないときもある」が13.5%、「そうでないときのほうが多い」が2.2%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「たいていそうである」が未就学男女で多く、約9割となっている。

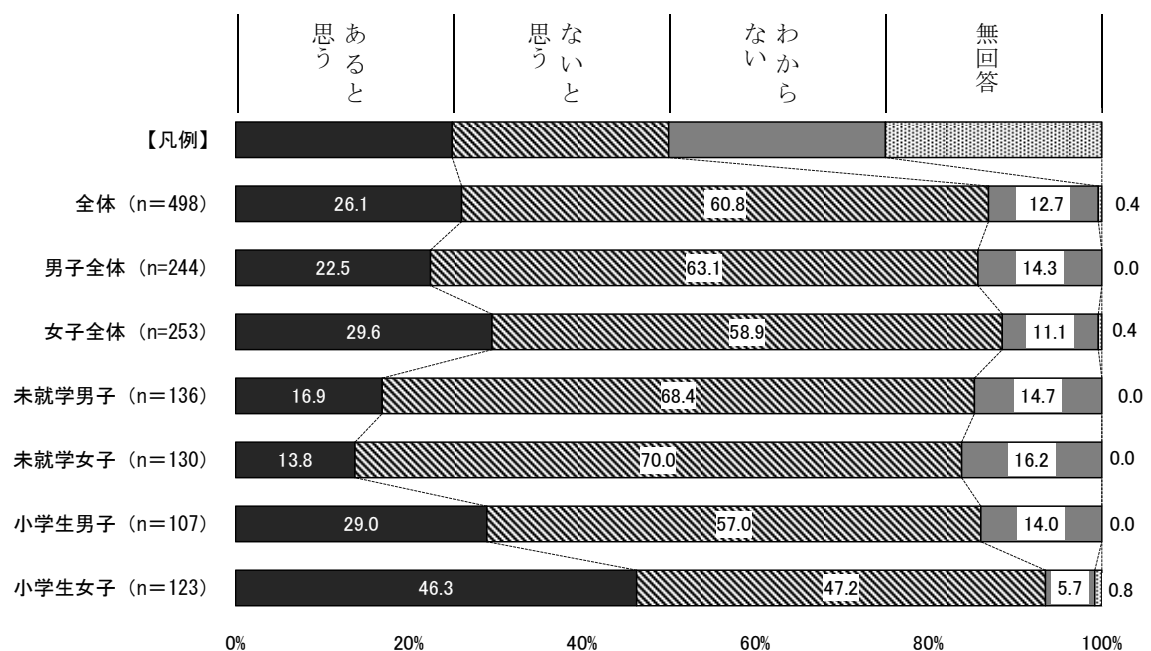


問41 あなたからみてお子さんは、悩みがありそうですか。(○は1つ)

「ないと思う」が60.8%と最も多く、次いで「あると思う」が26.1%、「わからない」が12.7%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「あると思う」が小学生女子で多く、46.3%となっている。



問 41 で「1 あると思う」と回答した方にお聞きします。

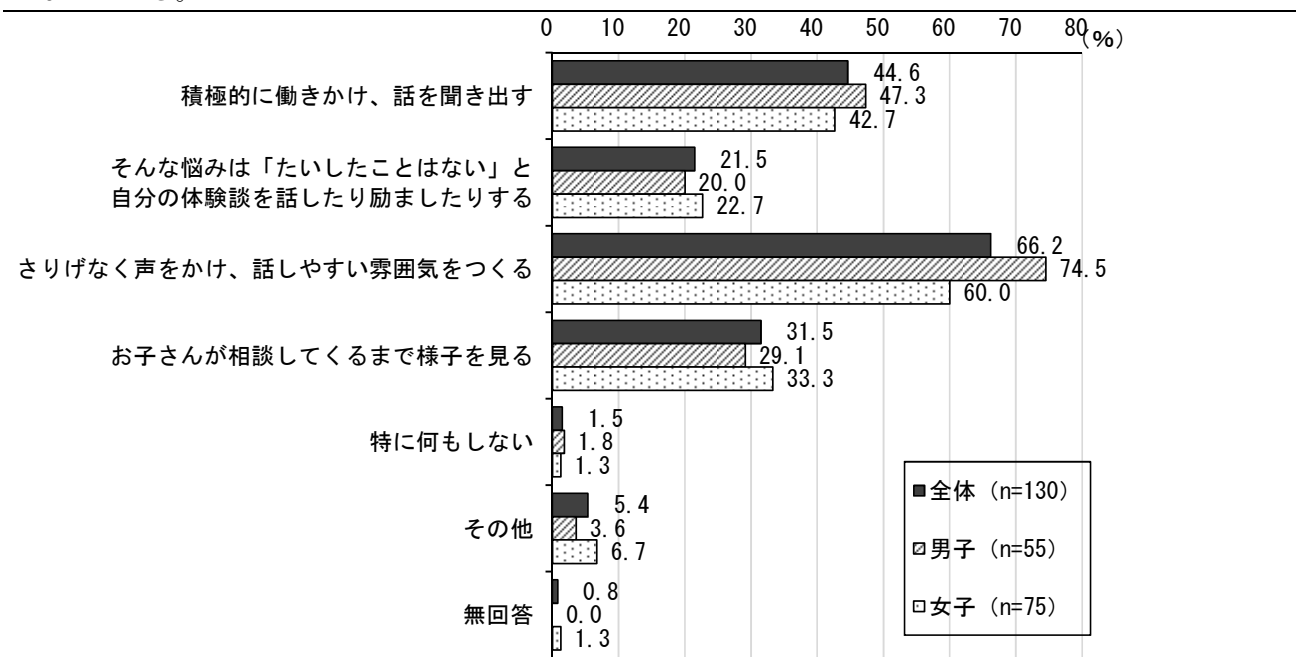
問 41-1 お子さんの悩んでいる様子に気づいたら、あなたはどのように対応しますか。

(あてはまるものすべてに○)

「さりげなく声をかけ、話しやすい雰囲気をつくる」が66.2%と最も多く、次いで「積極的に働きかけ、話を聞き出す」が44.6%、「お子さんが相談してくるまで様子を見る」が31.5%となっている。

性別にみると、「さりげなく声をかけ、話しやすい雰囲気をつくる」が男子で74.5%と、女子に比べて多い。

性年代別にみると、「さりげなく声をかけ、話しやすい雰囲気をつくる」が未就学男子で多く、87.0%となっている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	積極的に働きかけ、話を聞き出す	そんな悩みは「たいしたことはない」と自分の体験談を話したり励ましたりする	さりげなく声をかけ、話しやすい雰囲気をつくる	お子さんが相談してくるまで様子を見る	特に何もしない	その他	無回答
全体	130	44.6	21.5	66.2	31.5	1.5	5.4	0.8
男子全体	55	47.3	20.0	74.5	29.1	1.8	3.6	0.0
女子全体	75	42.7	22.7	60.0	33.3	1.3	6.7	1.3
未就学男子	23	52.2	17.4	87.0	26.1	4.3	0.0	0.0
未就学女子	18	55.6	0.0	50.0	22.2	0.0	16.7	0.0
小学生男子	31	41.9	22.6	67.7	32.3	0.0	6.5	0.0
小学生女子	57	38.6	29.8	63.2	36.8	1.8	3.5	1.8

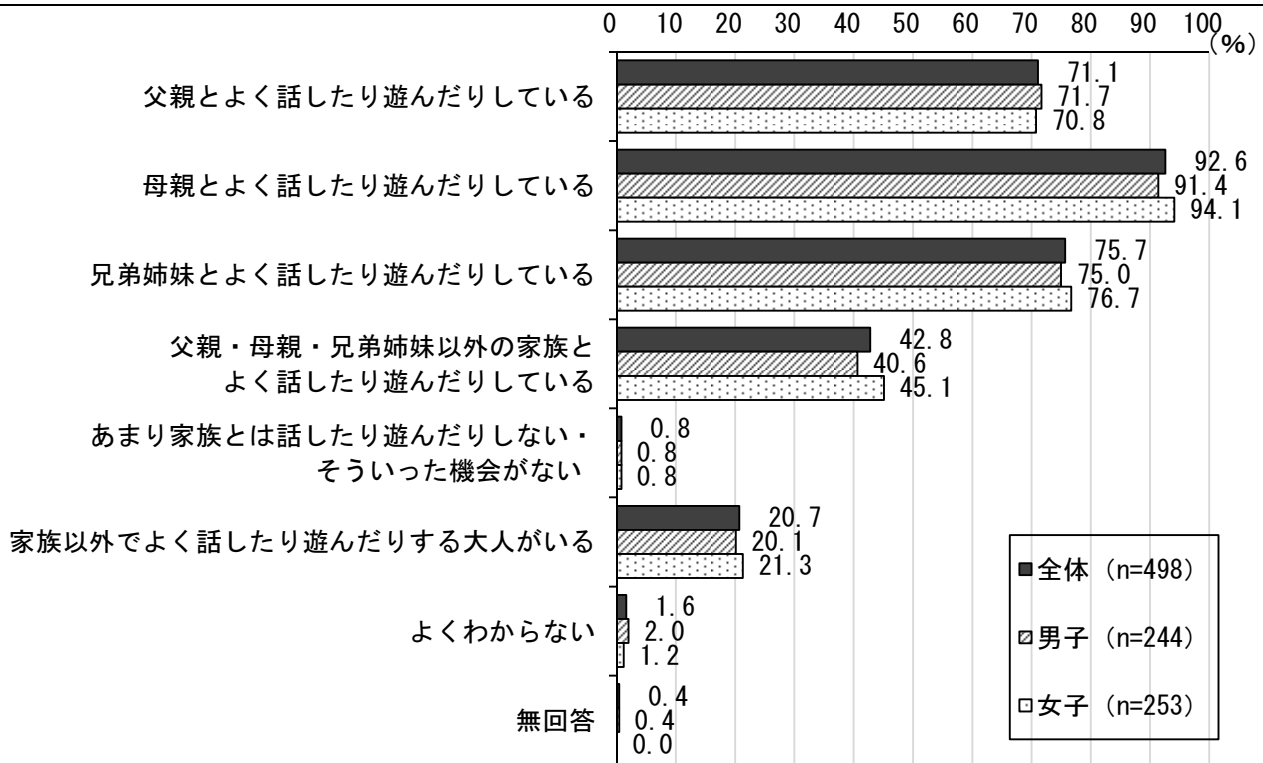
すべての方にお聞きします。

問 42 あなたのご家族とお子さんのコミュニケーションの状況について、あてはまるものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

「母親とよく話したり遊んだりしている」が92.6%と最も多く、次いで「兄弟姉妹とよく話したり遊んだりしている」が75.7%、「父親とよく話したり遊んだりしている」が71.1%となっている。

性別にみると、大きな違いは見られない。

性年代別にみると、「父親・母親・兄弟姉妹以外の家族とよく話したり遊んだりしている」が未就学男女で多く、5割を超えている。



単位 (%)	サンプル数 (人)	父親とよく話したり遊んだりしている	母親とよく話したり遊んだりしている	兄弟姉妹とよく話したり遊んだりしている	父親・母親・兄弟姉妹以外の家族とよく話したり遊んだりしている	あまり家族とは話したり遊んだりしない・そういった機会がない	家族以外でよく話したり遊んだりする大人がいる	よくわからない	無回答
全体	498	71.1	92.6	75.7	42.8	0.8	20.7	1.6	0.4
男子全体	244	71.7	91.4	75.0	40.6	0.8	20.1	2.0	0.4
女子全体	253	70.8	94.1	76.7	45.1	0.8	21.3	1.2	0.0
未就学男子	136	79.4	94.9	77.2	50.0	0.7	24.3	0.7	0.0
未就学女子	130	78.5	96.2	80.8	56.2	0.0	30.8	0.0	0.0
小学生男子	107	61.7	86.9	72.0	29.0	0.9	15.0	3.7	0.9
小学生女子	123	62.6	91.9	72.4	33.3	1.6	11.4	2.4	0.0